

# 令和3年度 施策評価

(令和2年度 事後評価)

令和3年8月

太宰府市

# < 目 次 >

|                            |       |    |
|----------------------------|-------|----|
| 令和3年度太宰府市行政評価について          | ..... | 1  |
| 施策評価シートの見方                 | ..... | 3  |
| 第五次総合計画後期基本計画施策評価シート       | ..... | 5  |
| 第五次総合計画後期基本計画（目標）          |       |    |
| 01 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり     | ..... | 5  |
| 02 安全で安心して暮らせるまちづくり        | ..... | 17 |
| 03 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり  | ..... | 25 |
| 04 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり   | ..... | 37 |
| 05 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | ..... | 47 |
| 06 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり     | ..... | 59 |
| 07 市民と共に考え共に創るまちづくり        | ..... | 65 |

# 第五次太宰府市総合計画後期基本計画 施策一覧

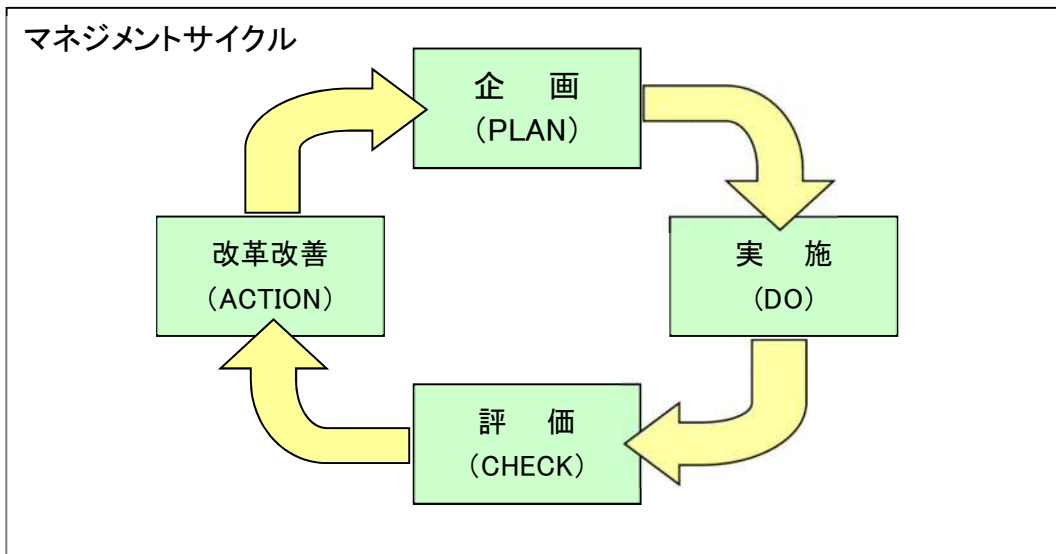
| No. | 施策名             | 所属部               | 施策統括課     | 関係課                             | 頁  |
|-----|-----------------|-------------------|-----------|---------------------------------|----|
| 01  | 子育て支援の推進        | 健康福祉部             | 保育児童課     | 子育て支援課<br>国保年金課                 | 5  |
| 02  | 高齢者福祉の推進        | 健康福祉部             | 高齢者支援課    | 福祉課<br>介護保険課                    | 7  |
| 03  | 障がい福祉の推進        | 健康福祉部             | 福祉課       | 国保年金課<br>元気づくり課                 | 9  |
| 04  | 地域福祉の推進         | 健康福祉部             | 福祉課       | 社会教育課<br>生活支援課                  | 11 |
| 05  | 生涯健康づくりの推進      | 健康福祉部             | 元気づくり課    | 子育て支援課                          | 13 |
| 06  | 社会保障の適正な運営      | 市民生活部             | 国保年金課     | 介護保険課<br>生活支援課                  | 15 |
| 07  | 防災・消防体制の整備充実    | 総務部               | 防災安全課     | 建設課                             | 17 |
| 08  | 防犯・暴力追放運動の推進    | 総務部               | 防災安全課     |                                 | 19 |
| 09  | 交通安全対策の推進       | 総務部               | 防災安全課     | 建設課                             | 21 |
| 10  | 安全な消費生活の推進      | 観光経済部             | 産業振興課     |                                 | 23 |
| 11  | 人権を尊重するまちづくりの推進 | 市民生活部             | 人権政策課     | 社会教育課                           | 25 |
| 12  | 男女共同参画の推進       | 市民生活部             | 人権政策課     |                                 | 27 |
| 13  | 生涯学習の推進         | 教育部               | 文化学習課     | 国際・交流課<br>スポーツ課                 | 29 |
| 14  | 社会教育の推進         | 教育部               | 社会教育課     |                                 | 31 |
| 15  | 学校教育の充実         | 教育部               | 学校教育課     | 社会教育課                           | 33 |
| 16  | 文化芸術の振興         | 教育部               | 文化学習課     | 文書情報課                           | 35 |
| 17  | 生活環境の向上         | 市民生活部             | 環境課       |                                 | 37 |
| 18  | 自然共生社会の構築       | 市民生活部             | 環境課       | 産業振興課                           | 39 |
| 19  | 循環型社会の構築        | 市民生活部             | 環境課       |                                 | 41 |
| 20  | 低炭素社会の構築        | 市民生活部             | 環境課       |                                 | 43 |
| 21  | 環境教育・学習の推進      | 市民生活部             | 環境課       |                                 | 45 |
| 22  | 未来に伝える景観づくり     | 都市整備部             | 都市計画課     | 文化財課                            | 47 |
| 23  | 計画的なまちづくりの推進    | 都市整備部             | 都市計画課     | 建設課                             | 49 |
| 24  | 地域交通体系の整備       | 都市整備部             | 建設課       | 地域コミュニティ課<br>都市計画課<br>文化財課      | 51 |
| 25  | 良質な水道水の安定供給     | 都市整備部<br>(公営企業部局) | 上下水道課     | 上下水道施設課<br>経営企画課                | 53 |
| 26  | 下水道の整備と普及促進     | 都市整備部<br>(公営企業部局) | 上下水道課     | 上下水道施設課<br>文化財課<br>都市計画課        | 55 |
| 27  | 産業の振興           | 観光経済部             | 産業振興課     | 建設課<br>農業委員会事務局                 | 57 |
| 28  | 文化遺産の保存と活用      | 教育部               | 文化財課      | 観光推進課                           | 59 |
| 29  | 観光基盤の整備充実       | 観光経済部             | 観光推進課     |                                 | 61 |
| 30  | 国際交流・友好都市交流の推進  | 観光経済部             | 国際・交流課    |                                 | 63 |
| 31  | 市民参画の推進         | 総務部               | 地域コミュニティ課 |                                 | 65 |
| 32  | 情報の共有化と活用       | 総務部               | 文書情報課     | 経営企画課                           | 67 |
| 33  | 市民のための行政運営      | 総務部               | 経営企画課     | 総務課<br>納税課<br>会計課<br>管財課<br>税務課 | 69 |

# 令和3年度行政評価について

## 1 はじめに

太宰府市では、平成13年度に事務事業評価を施行導入した後、平成17年度より「行政活動の成果を一定の基準・視点により評価し、その評価結果を改善に結び付ける手法」の一つとして、総合計画基本計画の体系に沿って行政評価に取り組んでいます。

この取り組みを日常的な実務としての定着化を進め、個々の事務事業の点検、改革改善に止まらず、施策評価、事務事業評価を活用した事務事業の再編や予算配分の重点化、市政運営全般の改革改善を行うなど、簡素で効率的な市民協働の行政運営の仕組みを作り上げるため、「企画→実施→評価→改革改善」のマネジメント（経営）サイクルの確立を目指します。



## 2 行政評価の概要

行政評価は基本的に「目的に対して手段がどれだけ効果を上げたのか」を客観的に測る仕組みであるため、行政活動の〔目的—手段〕関係を明らかにした政策体系に則して評価を行います。つまり、「政策」を評価する「政策評価」、「施策」を評価する「施策評価」、「事務事業」を評価する「事務事業評価」の三つによって構成されます。

### (1) 政策評価とは

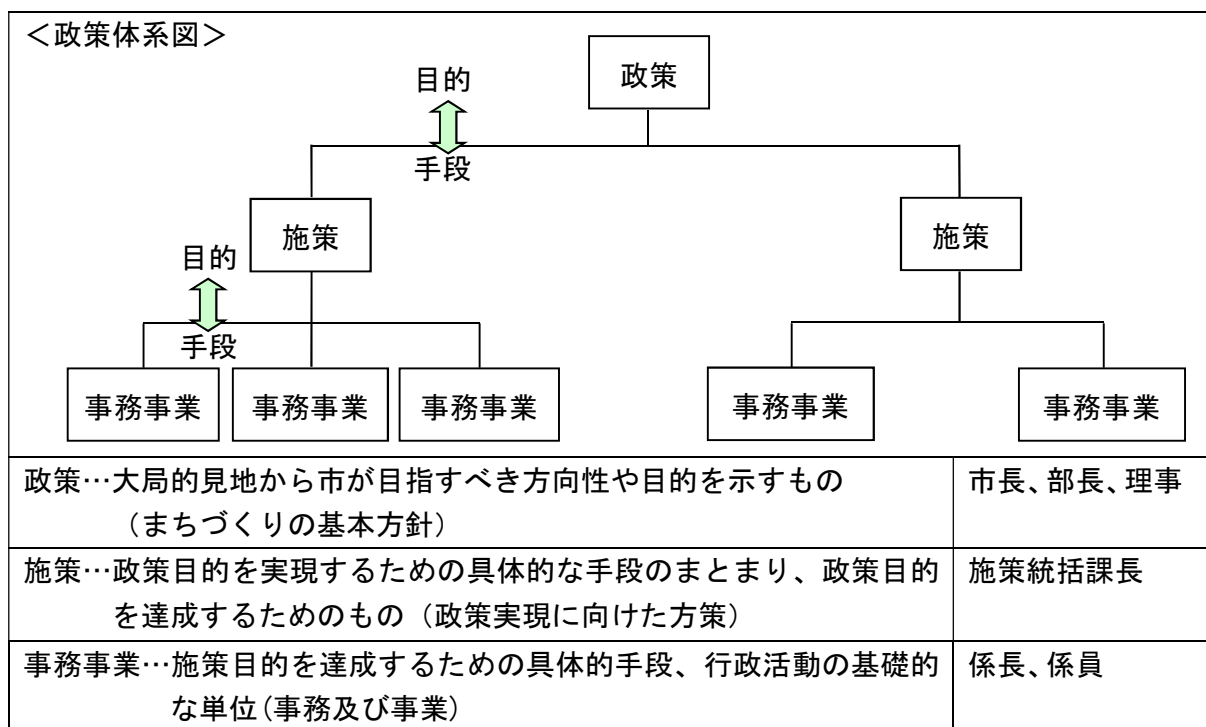
自治体の基本目標を実現するため、大局的な観点から政策分野、施策間の調整や重点施策の設定を行い、施策優先度の判断に活用するものです。

### (2) 施策評価とは

基本計画に示される施策について、施策の成果指標に基づいて、施策自体の成果、達成度を評価し、次年度の施策目標の設定と施策を構成する事務事業の選択肢とするものです。

### (3) 事務事業評価とは

政策・施策目的を達成するための個々の活動が対象であり、成果指標、活動指標を設定し、その達成度並びに効率的・効果的視点から評価し、事務事業の改革改善や職員の意識改革に活用するものです。



これらを体系化させ、総合計画と予算への反映をはじめ、今後の継続的な取り組みによって、情報公開、組織、人事などへと連携させることを目指しています。

### 3 評価の主体

施策評価については、職員の意識改革を重視した内部評価とし、評価結果は市民にわかりやすい方法で公表を行います。

評価結果を生かした住民と行政の協働を進め、改革改善を実現していくためには、評価結果を広報やホームページ、説明会、ワークショップ、利害関係者との協議など、あらゆる場面で公表し、各施策関係課や職場単位で、住民に理解と協力を求める「住民との協働評価」を実施し、協働関係を実質的に築いていくことが必要です。

### 4 評価の方法

政策評価・施策評価などを進めるためには、その前提として、成果指標の設定、成果測定方法の企画、現状値の把握、目標値の設定が必要となります。

本年度は第五次総合計画後期基本計画の施策体系のもと、施策評価が可能な体系に整理し、施策の対象、意図に基づいて施策成果指標の設定を行い、評価を実施しました。

また、評価を実施するうえでは指標の選択と実績値の把握が重要なため、平成26年度を基準値として、後期基本計画の最終年度である令和2年度に目標値を掲げ、事実を示す数値や市民意識調査の調査結果を実績値としています。

このことにより、各年度の目標に対する達成度や実績を客観的に理解することができるようになります。また、評価結果に対して、あらゆる面からの改善(内容改善、手法改善、コスト改善等)を総括し、次年度へ向けた事業の展開につなげていきます。

# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|        |       |                 |
|--------|-------|-----------------|
| 評価対象年度 | 令和2年度 | 評価対象年度は令和2年度です。 |
|--------|-------|-----------------|

|               |       |  |
|---------------|-------|--|
| <b>施策名</b>    |       |  |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部   |  |
| 目標            | 所属部長名 |  |

施策の上位にある第五次総合計画後期基本計画の目標を記入しています。

## 施策概要

(1) 方針

令和2年度の取り組みの方針について記述しています。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

施策の中でも主な事務事業や取り組みについて記述しています。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |         | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R2  |
|-----------------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
|                 |         | 基準値 | 実績  | 実績  | 実績  | 実績  | 実績 | 実績 | 目標値 |
| 成果指標            | 施策市民満足度 |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標1     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標2     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標3     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標4     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標5     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標6     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標7     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標8     |     |     |     |     |     |    |    |     |
|                 | 指標9     |     |     |     |     |     |    |    |     |
| 指標10            |         |     |     |     |     |     |    |    |     |

○平成28年度より、第五次総合計画後期基本計画の期間となりますので、成果指標を新たに設定しました。  
 ○第五次総合計画後期基本計画(平成26年度基準で、平成28年度～令和2年度まで5年間)の施策における成果指標を記述し、目標達成になっているかを見られるようにしています。  
 ※令和2年度目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載しています。

(2) 成果指標の増減維持分析

令和2年度までの成果指標の増減維持理由について分析して記述しています。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |  | (単位:千円) |    | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 |
|---------------|--|---------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 事務事業名         |  | 所管課     | 決算 | 決算  | 決算  | 決算  | 決算  | 決算  | 決算 | 決算 | 予算 |
| 1             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 2             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 3             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 4             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 5             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 6             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 7             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 8             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 9             |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 10            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 11            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 12            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 13            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 14            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 15            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 16            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 17            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 18            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 小計(一般会計)      |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 合計            |  |         |    |     |     |     |     |     |    |    |    |

施策の中で、事務事業及び所管課、その事業に伴う予算、決算を記述しています。  
 決算は四捨五入で計算しています。  
 そのため、小計や合計が決算書の合計と合わないことがあります。  
 なお、予算決算には事業にかかる職員人件費は含まれていません。  
 ※平成28年度より、第五次総合計画後期基本計画の期間となりますので、過去の資料と見比べる際はご注意ください。

(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

令和2年度決算と令和3年度予算の間でのコストの増減維持理由を記述しています。

太宰府市市民意識調査における各施策の「重要度」と「満足度」の結果を表しています。中心線は令和元年度結果の平均値を表しています。

今後の展開

(1) 今後の方針

課題解決に向けて取り組む内容や今後の方向性などについて記述しています。

重要度と満足度(市民意識調査より)

# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |       |      |         |
|---------------|-----------------------|-------|------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |       |      |         |
| 施策名           | 01 子育て支援の推進           |       |      |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                   | 健康福祉部 |      |         |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり | 所属部長名 | 田中 縁 | 内線(327) |

## 施策概要

(1) 方針

○待機児童解消のため、令和5年4月開園予定の新設認可保育所の整備を進める。また既存保育園の増改築の際の定員増による提供数の確保に努める。

○宅地開発に伴う学童保育所入所児童数の増加への対応については、学校教育課及び社会教育課と連携を図り、既存の教室の利用及び放課後子ども教室の実施等について協議を行い、円滑な受け入れに努めるとともに、補助金を有効に活用し、分割や増設方法を検討しながら、国のガイドラインに沿った運営を行う。

○令和3年度からの福岡県子ども医療費中学生助成拡大が決定したため、太宰府市も助成拡大実施に向けて準備を進める。

○令和2年度末の子育て世代包括支援センターの設置により、妊娠期から子育て期にわたるまで、切れ目のない支援を行う。母子保健サービス及び子育て支援サービスの利用者に対し、情報の収集・発信、相談受付、関係機関との連携などを充実させる。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○水城保育園の増改築により10名の定員増を図った。

○市内18か所目となる学童保育所の新設を行った。

○令和2年度末の子育て世代包括支援センターについて、令和3年4月からの中学生助成拡大に向け準備を行った。

○妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター(うめっこテラス)」を3月29日に開設した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                               | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R2     |
|-----------------|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                 |                               | 基準値    | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 目標値    |
| 成果指標            | 施策市民満足度                       | 2.50   | 2.77   | 2.78   | 2.63   | 2.80   | 2.87   | 3.18   | 3.00   |
|                 | 指標1 子育て支援拠点事業延べ利用人数(人)        | 16,710 | 27,580 | 26,189 | 26,161 | 28,525 | 24,433 | 12,450 | 20,000 |
|                 | 指標2 家庭児童相談員相談件数(件)            | 153    | 501    | 572    | 542    | 705    | 570    | 763    | 250    |
|                 | 指標3 認可保育所入所希望者のうち入所できない児童数(人) | 115    | 109    | 210    | 230    | 154    | 163    | 180    | 0      |
|                 | 指標4                           |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標5                           |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標6                           |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標7                           |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標8                           |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 指標9             |                               |        |        |        |        |        |        |        |        |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。

○令和2年4月1日時点での認可保育所に入所できていない児童数が180人となっており、引き続き入所定員増に向けた取り組みが必要である。

○子育て支援の拠点施設「子育て支援センター」で実施されている事業の周知を図り、関係部署と連携しながら、子育て支援に努めていくことが必要である。

○学童保育所については、平成27年度から入所対象児童を小学校6年生までに拡大したことや、入所希望者が増えたことにより児童一人あたりの保育スペースを十分に確保することが難しくなっている。

○家庭児童相談員相談件数については、新型コロナウイルスの影響により子育てや家庭に不安を持つ保護者からの相談が多くなっている。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                   | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3 |
|---------------|-------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事務事業名         |                   | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算 |
| 1             | 子育て支援センター事業       | 子育て支援課  | 1,061     | 4,227     | 4,577     | 4,495     | 4,418     | 4,552     | 15,489    | 9,563     |    |
| 2             | ファミリー・サポート・センター事業 | 子育て支援課  | 3,929     | 3,904     | 3,866     | 3,973     | 4,019     | 3,925     | 4,074     | 4,106     |    |
| 3             | 特別児童扶養手当支給事務事業    | 保育児童課   | 59        | 71        | 79        | 97        | 103       | 96        | 95        | 129       |    |
| 4             | 母子父子寡婦福祉事業        | 保育児童課   | 174       | 174       | 5,487     | 3,775     | 9,939     | 4,564     | 11,946    | 12,384    |    |
| 5             | 児童福祉施設措置事業        | 保育児童課   | 1,258     | 1,145     | 4,478     | 2,805     | 1,334     | 8,256     | 3,859     | 5,912     |    |
| 6             | 重度心身障がい児看護料給付事業   | 保育児童課   | 11,046    | 13,419    | 14,861    | 16,744    | 17,416    | 17,570    | 19,313    | 21,000    |    |
| 7             | 子ども・子育て支援事業計画管理事業 | 保育児童課   | 9,905     | 0         | 310       | 151       | 853       | 1,345     | 165       | 173       |    |
| 8             | 児童手当給付事業          | 保育児童課   | 1,309,295 | 1,312,855 | 1,307,800 | 1,307,343 | 1,285,604 | 1,261,186 | 1,253,474 | 1,302,814 |    |
| 9             | 児童扶養手当給付事業        | 保育児童課   | 262,759   | 271,121   | 264,948   | 269,343   | 272,275   | 361,337   | 286,657   | 307,032   |    |
| 10            | 幼稚園就園奨励関係事業       | 保育児童課   | 148,640   | 150,321   | 151,753   | 148,423   | 142,979   | 67,145    |           |           |    |
| 11            | ひとり親家庭等医療費支給関係事業  | 国保年金課   | 40,572    | 43,866    | 35,451    | 35,844    | 33,931    | 34,471    | 30,896    | 36,919    |    |
| 12            | 子ども医療費支給関係事業      | 国保年金課   | 175,851   | 193,224   | 213,982   | 239,606   | 227,440   | 222,223   | 176,048   | 276,711   |    |
| 13            | 家庭児童相談事業          | 子育て支援課  | 2,238     | 2,409     | 3,411     | 2,909     | 3,498     | 3,699     | 3,967     | 4,854     |    |
| 14            | 市立保育所管理運営事業       | 保育児童課   | 148,219   | 214,130   | 195,429   | 188,378   | 187,334   | 194,863   | 214,768   | 230,362   |    |
| 15            | 教育・保育施設事業         | 保育児童課   | 1,033,140 | 1,145,438 | 1,314,242 | 1,432,965 | 1,411,862 | 2,003,973 | 2,003,021 | 2,194,095 |    |
| 16            | 病児保育関係事業          | 保育児童課   | 6,695     | 6,775     | 17,464    | 13,503    | 13,403    | 13,882    | 13,346    | 13,520    |    |
| 17            | 保育施設運営支援事業        | 保育児童課   | 1,075     | 1,167     | 2,302     | 1,177     | 1,130     | 20,081    | 997       | 13,473    |    |
| 18            | 学童保育所管理運営事業       | 保育児童課   | 83,884    | 82,496    | 138,781   | 176,784   | 86,150    | 94,859    | 177,975   | 92,215    |    |
| 19            | 私立幼稚園運営支援事業       | 保育児童課   |           |           |           |           |           |           | 1,606     | 1,700     |    |
| 小計(一般会計)      |                   |         | 3,239,800 | 3,446,742 | 3,679,221 | 3,848,315 | 3,703,688 | 4,318,027 | 4,217,696 | 4,526,962 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                   |         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |    |
| 合計            |                   |         | 3,239,800 | 3,446,742 | 3,679,221 | 3,848,315 | 3,703,688 | 4,318,027 | 4,217,696 | 4,526,962 |    |

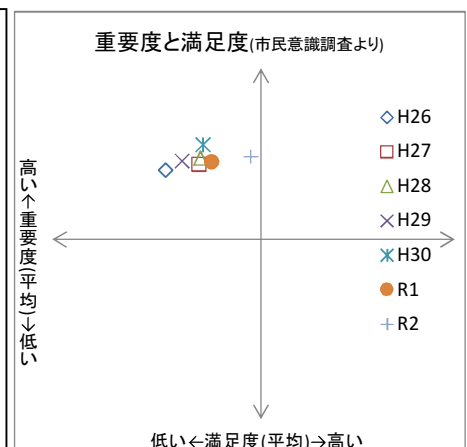
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○教育・保育事業は、新設認可保育所整備費用を補助するため増加する。  
 ○学童保育所管理運営事業は、令和2年度に1か所新設したため決算額が増加した。  
 ○子ども医療費支給関係事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の医療費が減少しているが、令和3年度からの中学生通院費の助成拡大により医療費の増加を見込んでいます。  
 ○子育て支援センター事業について、令和2年度は子育て世代包括支援センター設置に向けて、改修工事をおこなったため、事業費が増加した。令和3年度予算は、会計年度任用職員1名増員したことに伴い、人件費が増加する。

今後の展開

(1) 今後の方針

○待機児童解消のため、令和5年4月開園予定の新設認可保育所の整備を進め、既存保育園の増改築の際の定員増による提供数の確保に努める。  
 ○学童保育所の各入所児童数が増加し、児童一人あたりの保育スペースが十分に確保できなくなっている。今後は、学校教育課及び社会教育課と連携を図り、既存の教室の利用及び放課後子ども教室の実施等について協議を行い円滑な受け入れに努めるとともに、補助金を有効に活用し、分割や増設方法を検討しながら、国のガイドラインに沿った運営を行う。  
 ○中学生通院費助成拡大による医療費の推移を見ながら必要な予算の精査を行う。  
 ○子育て世代包括支援センターの充実を図ることにより、妊娠期から子育て期にかけて切れ目ない支援の実施を目指す。2022年度までに「市町村子ども家庭総合支援拠点」を設置しなければならないため、体制整備を検討していく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |
| 施策名           | 02 高齢者福祉の推進           |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部 健康福祉部             |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり |
|               | 所属部長名 田中 縁 内線(327)    |

## 施策概要

### (1) 方針

○総合事業においては、緩和したサービス(訪問型サービスA、通所型サービスA)及び短期集中型サービス(訪問型サービスC、通所型サービスC)の利用状況等をもとに、事業の普及啓発および効果の検証を行い、更なるサービスの向上を図る。  
 ○包括的支援事業においては、認知症総合支援事業や地域ケア会議の更なる充実を図るとともに、在宅医療・介護連携推進事業及び生活支援体制整備事業については、関係機関との協議を重ねながら、スケジュールに沿って進めていく。  
 ○令和2年4月から業務を開始した地域包括支援サブセンターの周知に努め、担当区域(学中校区、西校区)住民の利用を促進し、サブセンターの定着を図る。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○認知症施策推進事業として、認知症地域支援推進員が自治会のや民生委員と連携しながら、認知症の相談機関としての周知及び支援の必要な人の把握に努めた。また、医療機関に委託している認知症初期集中支援チームとの連携により、認知症の人やその家族からの相談に対応することで、初期治療などの支援を行うことができた。  
 ○地域包括支援センターにおいては、地域課題を見出すための個別ケア会議を定期的に開催し、また、在宅医療・介護連携を推進していくために関係機関との協議や研修を通して、連携のしくみの構築と周知を行った。  
 ○地域の実態、課題を把握し、住民主体のサービスを提供できるようにするために、社会福祉協議会に生活支援体制整備事業を委託し、生活支援コーディネーターの配置と自治会、民生委員等への説明を行い、東中校区をモデルとした話し合いの場を実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                                  | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R2    |
|------|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      |                                  | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 目標値   |
| 成果指標 | 施策市民満足度                          | 2.66  | 2.68  | 2.79  | 2.49  | 2.83  | 2.97  | 3.05  | 3.00  |
|      | 指標1 高齢者福祉サービスが充実していると感じる市民の割合(%) | 17.6  | 22.4  | 17.2  | 15.4  | 18.2  | 13.8  | 12.5  | 35.0  |
|      | 指標2 老人憩いの場の整備数(箇所)               | 19    | 21    | 21    | 21    | 21    | 21    | 21    | 22    |
|      | 指標3 生きがいを感じている高齢者の割合(%)          | 79.2  | 79.6  | 80.6  | 72.4  | 76.9  | 78.3  | 81.7  | 85.0  |
|      | 指標4 (公社)太宰府市シルバー人材センター会員数(人)     | 281   | 282   | 269   | 258   | 260   | 248   | 241   | 340   |
|      | 指標5 権利擁護に関する相談延べ件数               | 32    | 27    | 12    | 18    | 24    | 68    | 192   | 60    |
|      | 指標6 地域包括支援センターの総合相談件数            | 2,248 | 2,298 | 2,284 | 2,457 | 2,735 | 3,425 | 7,068 | 2,300 |
|      | 指標7                              |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標8                              |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標9                              |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 指標10 |                                  |       |       |       |       |       |       |       |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○実施している高齢者福祉サービスの市民への周知を行っていく必要がある。  
 ○相談窓口の周知、包括支援センターそのものの周知を行っていく必要がある。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                       | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                       | 所管課     | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 一般介護予防事業(特別会計)        | 高齢者支援課  | 8,285   | 6,457   | 7,194   | 8,364   | 8,827   | 9,224   | 14,506  | 19,468  |    |
| 2             | 在宅老人福祉事業              | 高齢者支援課  | 13,949  | 11,329  | 10,519  | 9,760   | 4,826   | 4,897   | 2,668   | 13,547  |    |
| 3             | 家族介護支援事業(特別会計)        | 高齢者支援課  | 14,721  | 15,594  | 17,604  | 18,713  | 18,341  | 20,583  | 21,777  | 24,135  |    |
| 4             | 地域自立生活支援事業(特別会計)      | 高齢者支援課  | 3,888   | 6,671   | 6,339   | 6,250   | 10,196  | 9,479   | 9,424   | 7,848   |    |
| 5             | 老人憩いの場整備事業            | 高齢者支援課  | 162     | 8,000   | 300     | 157     | 255     | 0       | 300     | 0       |    |
| 6             | 老人福祉センター管理運営事業        | 高齢者支援課  | 14,211  | 37,569  | 15,652  | 10,939  | 10,895  | 11,637  | 15,338  | 13,341  |    |
| 7             | 敬老会関係事業               | 高齢者支援課  | 20,771  | 21,525  | 22,273  | 23,147  | 24,382  | 25,670  | 25,796  | 27,883  |    |
| 8             | 老人クラブ関係事業             | 高齢者支援課  | 2,348   | 2,308   | 2,326   | 2,274   | 2,752   | 2,296   | 2,014   | 2,430   |    |
| 9             | シルバー人材センター関係事業        | 福祉課     | 11,910  | 11,910  | 22,438  | 192,321 | 28,903  | 11,910  | 11,910  | 11,860  |    |
| 10            | 老人ホーム関係事業             | 高齢者支援課  | 21,078  | 21,475  | 19,837  | 17,517  | 19,003  | 18,166  | 13,184  | 17,095  |    |
| 11            | 成年後見制度利用支援事業(特別会計)    | 高齢者支援課  | 264     | 262     | 264     | 1,011   | 421     | 524     | 881     | 2,127   |    |
| 12            | 包括的支援事業(特別会計)         | 高齢者支援課  | 25,855  | 27,890  | 32,703  | 38,099  | 41,247  | 50,222  | 76,675  | 83,968  |    |
| 13            | 介護保険事業                | 介護保険課   |         |         | 11,279  | 0       | 122,393 | 7,730   | 18,317  | 77,385  |    |
| 14            | 認知症サポーター等養成事業(特別会計)   | 高齢者支援課  |         |         | 212     | 22      | 55      | 165     | 45      | 125     |    |
| 15            | 介護予防サービス計画作成事業(特別会計)  | 高齢者支援課  | 24,804  | 25,654  | 34,498  | 20,236  | 40,348  | 40,177  | 61,583  | 65,545  |    |
| 16            | 介護予防・生活支援サービス事業(特別会計) | 高齢者支援課  |         |         |         | 164,424 | 140,100 | 135,944 | 124,282 | 156,731 |    |
| 17            |                       |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                       |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                       |         | 84,429  | 114,116 | 104,624 | 256,115 | 213,409 | 82,306  | 89,527  | 523,488 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                       |         | 77,817  | 82,528  | 98,814  | 257,119 | 259,535 | 266,318 | 309,173 | 359,947 |    |
| 合計            |                       |         | 162,246 | 196,644 | 203,438 | 513,234 | 472,944 | 348,624 | 398,700 | 523,488 |    |

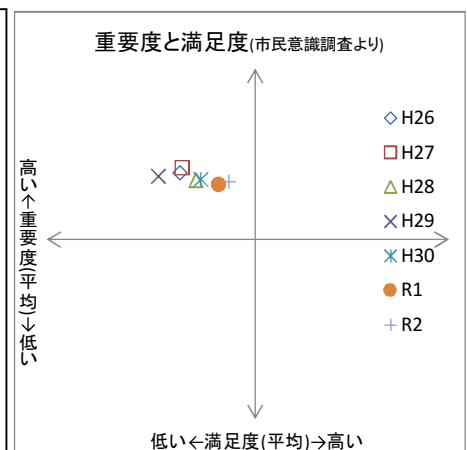
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○一般介護予防事業・・・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、地域介護予防活動支援補助金を活用して実施されている各地区の介護予防教室が中止や縮小となった関係で返還金が生じた。また、令和3年度から実施される、介護予防と保健事業の一体的実施に向けたKDBシステム利用に係る費用が新たに発生したため。  
 ○介護予防・生活支援サービス事業・・・平成27年の介護保険法の改正により、これまで予防給付として提供されていた全国一律の訪問介護(ホームヘルプ)及び通所介護(デイサービス)が、市町村が地域の実情に応じた内容で独自に提供できるようになったことに伴い、訪問型サービス、通所型サービス及びその他の生活支援サービスを多様な主体による多様なサービスとして実施したことに伴い、利用者が増加していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により利用者が減少した。また、令和3年度は介護予防・重症化防止をさらに強化するため、通所サービスCの内容を充実させることに伴い委託料が増額となった。  
 ○包括的支援事業・・・生活支援体制整備事業委託料の増、また、嘱託職員が会計年度任用職員に職種変更となったため、増額となった。  
 ○介護保険事業・・・第8期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスとして2か所の公募を行い、整備を進めるための増額である。  
 ○シルバー人材センター関係事業・・・全国シルバー人材センター賛助会員を脱退したための減額。

今後の展開

(1) 今後の方針

○総合事業においては、緩和したサービス(訪問型サービスA、通所型サービスA)及び短期集中型サービス(訪問型サービスC、通所型サービスC)の利用状況等をもとに、事業の普及啓発および効果の検証を行い、更なるサービスの向上を図る。  
 ○包括的支援事業においては、認知症総合支援事業や地域ケア会議の更なる充実を図るとともに、在宅医療・介護連携推進事業及び生活支援体制整備事業については、関係機関との協議を重ねながら、スケジュールに沿って進めていく。  
 ○令和2年4月から業務を開始した地域包括支援サブセンターの周知に努め、担当区域(中学校区、西校区)住民の利用を促進し、更なる定着を図る。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |       |              |
|---------------|-----------------------|-------|--------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |       |              |
| 施策名           | 03 障がい福祉の推進           |       |              |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                   | 健康福祉部 |              |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり | 所属部長名 | 田中 縁 内線(327) |

## 施策概要

### (1) 方針

○障害者基本法に基づき、障がい者施策全般にわたる方向性と具体的な取り組みを示す計画として「障がい者プラン」を策定していく。  
 ○障害者総合支援法に基づき、障がい福祉サービスの目標値を定めた「障がい福祉計画及び障がい児福祉計画」の進捗管理を行い、各種障がい福祉サービスを実施する。  
 ○障害者差別解消法を受け、職員として障がい福祉に対する意識醸成のために、「社会的障壁の除去に係る必要な合理的配慮」等について、全職員を対象とした職員研修を実施する。  
 また、地域住民に対し周知し、理解を深めていただくための啓発を行う。  
 ○子ども発達相談室と子育て世代包括支援センターとのさらなる連携を深めて、相談支援の充実を図る。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○平成28年度に策定した第4次障がい者プランと、平成29年度に策定した「太宰府市障がい福祉計画(第5期)及び障がい児福祉計画(第1期)」を見直し、第5次障がい者プランと、障がい福祉計画(第6期)及び障害児福祉計画(第2期)の策定に向けて、障害者施策推進協議会を年度内5回開催した。  
 ○第5次障がい者プラン策定のため、関係団体や事業所の調査を行った。  
 ○第4次障がい者プランの進捗状況について、庁内ヒアリングを実施するとともに、平成29年度から令和2年度までの取り組みを総括した。  
 ○第4次障がい者プランに基づき、引き続き重度の障がい者医療負担を軽減、健康保持増進のため、医療費の助成を実施した。  
 ○障害者総合支援法に基づき介護・訓練等及び補装具の給付、自立支援医療等の各種障がい福祉サービスを実施した。  
 ○子どもの発達に不安を抱える保護者等の相談に対応するため、子ども発達相談室(きらきらルーム)を中心に、支援を実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |  | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |  | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度  | 2.72 | 2.63 | 2.86 | 2.68 | 2.78 | 2.77 | 2.93 | 3.00 |
|      | 指標1 障がい福祉サービスが充実していると感じる市民の割合(%)                   | 17.4 | 18.2 | 18.5 | 14.0 | 14.4 | 15.7 | 14.4 | 33.0 |
|      | 指標2 就労系福祉サービス利用者から一般就労への移行者数(人)                    | 4    | 3    | 4    | 5    | 4    | 1    | 8    | 10   |
|      | 指標3 相談者一人あたりの平均相談回数                                | 2.2  | 2.5  | 2.7  | 2.6  | 2.6  | 2.4  | 2.9  | 3.0  |
|      | 指標4 市内の公共施設(駅、市役所等)が高齢者や障がい者などに配慮されていると感じる市民の割合(%) | 44.4 | 45.0 | 32.3 | 26.6 | 27.2 | 23.0 | 30.0 | 50.0 |
|      | 指標5  |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6  |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7  |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8  |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9  |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |  |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○福祉課窓口、広報等あらゆる機会に障がい福祉サービスの周知を図るとともに、相談体制のさらなる構築を行い、サービスを必要としている方への適切なサービスの提供に努めていく。  
 ○公共施設周辺の点字ブロックを整備し、バリアフリーを目指す。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                 | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3 |
|---------------|-----------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事務事業名         |                 | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算 |
| 1             | 重度障がい者医療費支給関係事業 | 国保年金課   | 133,301   | 132,520   | 132,491   | 124,753   | 125,978   | 128,069   | 119,245   | 135,700   |    |
| 2             | 障がい者施策等推進事業     | 福祉課     | 1,735     | 1,576     | 1,411     | 3,347     | 1,501     | 2,166     | 3,900     | 7,161     |    |
| 3             | 障がい者自立支援給付事業    | 福祉課     | 702,248   | 825,032   | 880,650   | 938,797   | 1,028,080 | 1,110,491 | 1,156,217 | 1,180,756 |    |
| 4             | 障がい支援区分等審査会事業   | 福祉課     | 2,872     | 2,449     | 2,992     | 2,732     | 4,569     | 3,248     | 3,218     | 4,368     |    |
| 5             | 障がい者地域生活支援関係事業  | 福祉課     | 89,565    | 99,891    | 105,630   | 109,883   | 112,406   | 119,847   | 115,722   | 138,216   |    |
| 6             | 障がい児通所支援給付関係事業  | 福祉課     | 63,468    | 110,069   | 195,634   | 290,037   | 346,996   | 418,227   | 449,818   | 475,678   |    |
| 7             | 療育事業推進事業        | 元気づくり課  | 9,038     | 7,909     | 8,381     | 8,217     | 8,451     | 8,298     | 9,123     | 9,435     |    |
| 8             |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 9             |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 10            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 11            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 12            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 13            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 14            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 15            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 16            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 17            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 18            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 小計(一般会計)      |                 |         | 1,002,227 | 1,179,446 | 1,327,189 | 1,477,766 | 1,627,981 | 1,790,346 | 1,857,243 | 1,951,314 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                 |         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |    |
| 合計            |                 |         | 1,002,227 | 1,179,446 | 1,327,189 | 1,477,766 | 1,627,981 | 1,790,346 | 1,857,243 | 1,951,314 |    |

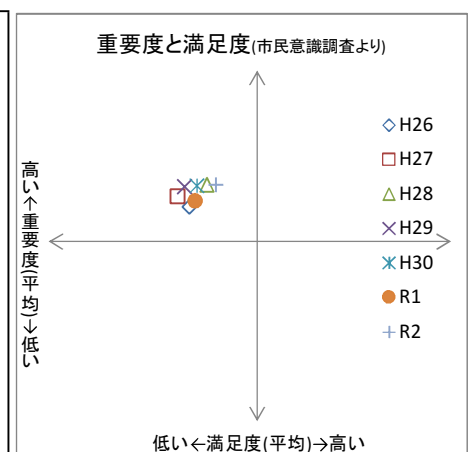
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○全体的に障がい福祉サービスの利用者の増加が見られ、扶助費が増加している。  
 ○障がい者地域生活支援関係事業については、日常生活用具給付事業の例年の伸びと、移動支援事業利用増による。  
 ○障がい児通所支援給付関係事業については、利用者の増加と併せて、1名あたりの利用回数が増加しており、引き続き伸びが見込まれる。  
 ○重度障がい者医療費支給関係事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度の医療費が減少しているが、令和3年度以降ワクチン接種の普及により、例年並みの医療費になることが見込まれる。また、医療の高度化による医療費の増などが見込まれる。

今後の展開

(1) 今後の方針

○障害者基本法に基づき、障がい者施策全般にわたる方向性と具体的な取り組みを示す計画として「障がい者プラン」を策定していく。  
 ○障害者総合支援法に基づき、障がい福祉サービスの目標値を定めた「障がい福祉計画及び障がい児福祉計画」の進捗管理を行い、各種障がい福祉サービスを実施する。  
 ○障害者差別解消法を受け、職員として障がい福祉に対する意識醸成のために、「社会的障壁の除去に係る必要な合理的配慮」等について、全職員を対象とした職員研修を実施する。  
 また、地域住民に対し周知し、理解を深めていただくための啓発を行う。  
 ○子ども発達相談室と子育て世代包括支援センターとのさらなる連携を深めて、相談支援の充実を図る。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |       |              |
|---------------|-----------------------|-------|--------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |       |              |
| 施策名           | 04 地域福祉の推進            |       |              |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                   | 健康福祉部 |              |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり | 所属部長名 | 田中 縁 内線(327) |

## 施策概要

(1) 方針

○社会福祉法に基づく地域福祉の推進のため、中長期的な地域福祉計画を定め、「自助」「互助」「共助」「公助」の四つの助けにより住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域福祉の構築を図っていく。  
 ○誰もが活躍できる地域福祉活動の場や人づくりを支援していく。  
 ○地域における福祉活動を担う、地域に密着した太宰府市社会福祉協議会が策定している「太宰府市地域福祉活動計画」の取り組みと連携し、地域福祉の推進を図っていく。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○平成28年度に策定した「第3次地域福祉計画」について、庁内ヒアリングを実施し、進捗状況の把握に努め、地域福祉推進委員会に報告し、今後の地域福祉活動のさらなる活性化について、提言いただいた。  
 地域、事業者、行政が一体となった地域福祉事業を推進していくため、市広報紙に地域福祉の推進についての記事を掲載、市ホームページにて、周知を行い、啓発に努めた。  
 また、市の地域福祉計画と、社会福祉協議会が策定した「地域福祉活動計画」との連携をとりながら、地域福祉の推進を図った。  
 ○欠員となっている民生委員がいる自治会へ直接、出向き、自治会長へ民生委員の選出を依頼した。  
 ○民生委員・児童委員への活動に対する支援、勉強会の開催等を行い、小地域福祉活動の活性化に努めた。  
 ○社会福祉協議会と連携し、あんしんシステムの継続的实施、小地域福祉活動の拠点事業であるサロン活動の支援、総合福祉センター運営支援を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                                   | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|-----------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |                                   | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                           | 2.70 | 2.86 | 2.89 | 2.75 | 3.06 | 2.89 | 2.93 | 3.00 |
|                 | 指標1 地域の福祉活動が活発に行われていると感じる市民の割合(%) | 39.1 | 43.3 | 35.1 | 34.5 | 36.5 | 37.8 | 39.6 | 50.0 |
|                 | 指標2 個別避難計画策定者数(人)                 | 341  | 318  | 275  | 223  | 206  | 184  | 197  | 600  |
|                 | 指標3 地域の福祉活動が活発に行われていると感じる市民の割合(%) | 39.1 | 43.3 | 35.1 | 34.5 | 36.5 | 37.8 | 39.6 | 50.0 |
|                 | 指標4                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |                                   |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○民生委員・児童委員と協力しながら、地域住民の悩みや相談に対して丁寧に対応していく。  
 ○民生委員・児童委員や自治会役員など、地域で活動されている取り組み内容を広報等で紹介し、支援していく。  
 ○地域に密着した社会福祉協議会と連携し、積極的に地域に入り、地域福祉活動の活性化を図っていくことで、施策市民満足度を上げていく。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                | 所管課     | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 民生委員等関係事業      | 福祉課     | 7,205   | 7,232   | 7,664   | 8,421   | 8,410   | 8,109   | 8,117   | 9,050   |    |
| 2             | 社会更生関係事業       | 福祉課     | 187     | 188     | 188     | 187     | 188     | 188     | 168     | 190     |    |
| 3             | 社会福祉協議会関係事業    | 福祉課     | 78,137  | 75,916  | 83,195  | 83,195  | 94,665  | 97,322  | 86,599  | 90,057  |    |
| 4             | 地域福祉関係事業       | 福祉課     | 21      | 90,015  | 50,536  | 103,496 | 50,213  | 303     | 61,839  | 4,357   |    |
| 5             | 労働福祉関係事業       | 福祉課     | 14,832  | 10,248  | 10,000  | 10,000  | 10,000  | 10,000  | 10,000  | 10,000  |    |
| 6             | 若年者専修学校等技能習得事業 | 社会教育課   | 91      | 91      | 91      | 66      | 0       | 0       | 0       | 920     |    |
| 7             | 遺家族等援護事業       | 福祉課     | 4,470   | 3,742   | 3,616   | 1,293   | 1,272   | 1,127   | 2,696   | 1,317   |    |
| 8             | 遺家族等支援給付事業     | 生活支援課   |         |         |         | 3,903   | 6,514   | 2,116   |         |         |    |
| 9             | 災害救助関係事業       | 福祉課     | 386     | 1,358   | 80      | 0       | 50      | 0       | 150     | 130     |    |
| 10            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 11            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 12            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 13            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 14            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 15            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 16            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 17            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                |         | 105,329 | 188,790 | 155,370 | 210,561 | 171,312 | 119,165 | 169,569 | 116,021 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                |         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |                |         | 105,329 | 188,790 | 155,370 | 210,561 | 171,312 | 119,165 | 169,569 | 116,021 |    |

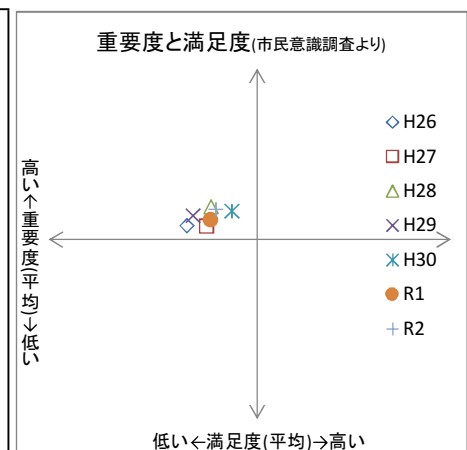
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○令和2年度地域福祉関係事業について、地域福祉計画の策定に向けて、市民アンケート等を実施(1,628千円)。併せて、地域福祉基金に60,000千円積立を行った。  
 ○令和2年度遺家族等援護事業について、水城忠霊塔周辺の大木を伐採し、周辺住民の安全の確保に努めた。  
 ○令和3年度地域福祉関係事業について、第4次地域福祉計画の策定に向けて、地域福祉推進委員会を年度内に6回開催する(526千円)、計画書策定委託料として3,630千円を計上している。

今後の展開

(1) 今後の方針

○社会福祉法に基づく地域福祉の推進のため、中長期的な地域福祉計画を策定し、「自助」「互助」「共助」「公助」の四つの助けにより住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域福祉の構築を図っていく。  
 ○地域福祉推進の要となる民生委員・児童委員や自治会役員、社会福祉協議会における福祉委員等が活躍できるよう場の提供、情報提供を行っていく。  
 ○地域における福祉活動を担う、地域に密着した太宰府市社会福祉協議会が策定している「太宰府市地域福祉活動計画」の取り組みと連携し、地域福祉の推進を図っていく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |
| 施策名           | 05 生涯健康づくりの推進         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部 健康福祉部             |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり |
|               | 所属部長名 田中 縁 内線(327)    |

## 施策概要

### (1) 方針

○平成31年3月に策定した「健康増進計画 食育推進計画」に基づき、健康づくりの推進と食育の推進を図る。  
 ○健康づくり推進事業は、地域の健康づくり活動の支援、個人の健康づくり活動の支援という二つの視点で事業を展開していく。地域の健康づくり活動の支援としては、地域での健康づくりを広げる役割を担う健康推進員の養成を行い、その活動を支援する。また、地域健康づくり事業(健康フェスタ)、公民館での健康学習会に協力し、地域の主体的な健康づくりの活性化を目指すとともに地域全体の健康意識の向上を図る。個人の健康づくりの支援としては、歩こう会事業、元気づくりポイント事業を啓発し、食生活改善推進事業とも連動させながら身近なところで自分に合った健康づくりが出来るよう支援する。  
 ○心の健康づくりについて講演会や広報等を通じて啓発し、意識の向上を図る。また、こころの相談を実施するとともに市内や保健所などの相談窓口を啓発し、相談しやすい体制づくりに努める。平成30年度に策定した自殺対策計画に沿って市内の関係部署と連携し、様々な取り組みを通じて自殺対策を推進していく。  
 ○成人保健事業は健診・がん検診の受診勧奨を行い、受診率の向上を目指す。また、健診結果をもとに結果説明会や訪問による生活習慣病予防のための保健指導及び栄養指導を充実させるとともに、関係機関と連携し、高血圧・脳血管疾患・糖尿病及び糖尿病性腎症等の重症化予防の取り組みを継続していく。  
 ○予防接種事業は抵抗力の少ない乳幼児や高齢者を感染症から守り、感染症の蔓延を防ぐために重要である。今後さらに新たな予防接種が定期予防接種として導入されることも考えられる。予防接種の必要性や接種方法について啓発を行い、接種率の向上に努める。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○太宰府市健康増進計画・食育推進計画を策定し、市民の健康づくりのための具体的な食育活動の基盤を作成した。  
 ○成人保健事業は集団健(検)診を31回実施し、そのうち2回は受診率が低い水城小学校区で地域健診を実施し受診率の向上に取り組んだ。乳・子宮頸がん検診クーポン対象者と乳がん検診の未受診者に対し、がん検診受診勧奨通知を発送し受診啓発を行った。また、糖尿病性腎症の予防をはじめとする生活習慣病の重症化予防を目指して健診結果説明会・すこやか相談・家庭訪問・電話等により保健指導・栄養指導を行い、健康意識の向上と疾病罹患予防行動を支援した。さらに、健診会場での保健指導を行うことで、多忙のため、今まで訪問や結果説明会での指導を受けられなかった人が保健・栄養指導を受けられる機会とした。  
 ○母子保健事業は妊婦健診、乳幼児健診、妊婦相談、乳幼児健康相談、こんにちは赤ちゃん訪問、母親教室・離乳食教室・歯科教室等を実施し母子の健康増進を図った。  
 ○太宰府市自殺対策計画を策定し、自殺対策に取り組む基盤を作成した。  
 ○予防接種事業は子どもの各種定期予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種、インフルエンザ予防接種を実施し、市民の疾病予防に取り組んだ。令和2年10月1日よりロタウイルスワクチンが定期予防接種対象となった。高齢者肺炎球菌予防接種について対象者に文書による接種勧奨を実施した。また、風しんの感染拡大防止のため、妊娠可能な女性とその家族等を対象に、さらに、麻しんの感染拡大防止のため、市内児童福祉施設に勤務する職員を対象に、予防接種費用助成事業を継続した。  
 ○健康づくり推進事業は健康フェスタ開催の支援、健康推進員の育成、元気づくりポイント事業等により市民の健康増進活動を支援した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                             | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2    |
|------|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
|      |                             | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値   |
| 成果指標 | 施策市民満足度                     | 2.94 | 3.02 | 3.14 | 3.02 | 3.17 | 3.07 | 3.29 | 3.25  |
|      | 指標1 健康増進に取り組んでいる市民の割合(%)    | 57.3 | 55.7 | 58.4 | 52.3 | 56.2 | 55.0 | 53.5 | 70.0  |
|      | 指標2 市講演会・ゲートキーパー研修参加者数(人)   | 100  | 100  | 195  | 128  | 150  | 136  | 43   | 200   |
|      | 指標3 乳幼児検診受診率(%)             | 97.6 | 98.2 | 97.0 | 97.7 | 97.2 | 97.2 | 97.5 | 100.0 |
|      | 指標4 赤ちゃん訪問実施率(%)            | 98.7 | 98.6 | 98.7 | 98.7 | 98.4 | 99.7 | 98.3 | 100.0 |
|      | 指標5 特定健康診査受診率(%)            | 29.3 | 30.4 | 30.5 | 31.7 | 32.2 | 32.4 | 30.3 | 60.0  |
|      | 指標6 健康状態が良好な市民の割合(%)        | 80.7 | 79.7 | 83.2 | 77.9 | 79.9 | 81.9 | 86.0 | 85.0  |
|      | 指標7 健康増進に取り組んでいる60歳以上の割合(%) | 66.2 | 69.7 | 72.3 | 62.4 | 66.7 | 65.8 | 68.3 | 80.0  |
|      | 指標8 ロコモ予防教室を実施している自治会数      | 0    | 3    | 2    | 3    | 1    | 3    | 0    | 44    |
| 指標9  |                             |      |      |      |      |      |      |      |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○「施策市民満足度」は平成26年度の基準値を保持し、達成していない指標もあるが、全体としては令和2年度の施策市民満足度は1ポイント近く上昇している。  
 ○「健康増進に取り組んでいる市民の割合」が基準値よりも徐々に下がってきている。「市講演会・ゲートキーパー研修参加者数」についても新型コロナウイルス感染症の影響もあることから令和2年度については半減している。「健康状態が良好な市民の割合」、「健康増進に取り組んでいる60歳以上の割合」については若干実績が伸びている。しかしながら、基準値から比較するとほぼ横ばい状態が続いており、今後、少子高齢化が進んでいく中、あらゆる機会を通じて健康づくり事業への参加を促し、若いころから自分に合った健康法を継続して実践できるよう支援する必要がある。  
 ○「乳幼児健診受診率」、「赤ちゃん訪問実施率」は高い値で推移している。今後も令和2年度目標値の100%達成を目指し、妊娠中から事業の必要性を啓発し、事業を活用していただけるような働きかけを継続していく必要がある。  
 ○「特定健康診査受診率」は毎年の上昇はみられるものの、目標には到達していない。さらに市民へ健康診査の重要性を認識していただく取り組みが必要である。  
 ○「ロコモ予防教室を実施している自治会数」が減少傾向にあり、予防学習を行ってきた対象が高齢化し、介護予防事業へと移行している状況も見受けられる。健康推進員や地域への学習会開催の呼びかけ、健康フェスタでの啓発を行い、若い世代のロコモへの関心を高めていく必要がある。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |              | (単位:千円)          |  | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3      |
|---------------|--------------|------------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 事務事業名         |              | 所管課              |  | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算      |
| 1             | 健康づくり推進事業    | 元気づくり課           |  | 1,573   | 2,373   | 6,971   | 9,307   | 11,084  | 11,434  | 1,197   | 30,383  |
| 2             | 食生活改善推進事業    | 元気づくり課           |  | 345     | 374     | 359     | 326     | 281     | 295     | 221     | 326     |
| 3             | 保健センター管理運営事業 | 元気づくり課           |  | 19,314  | 20,250  | 19,278  | 19,156  | 19,135  | 18,182  | 22,970  | 16,328  |
| 4             | 精神保健関係事業     | 元気づくり課           |  | 105     | 212     | 187     | 166     | 240     | 167     | 189     | 247     |
| 5             | 母子健康診査事業     | 子育て支援課           |  | 77,501  | 75,739  | 73,292  | 67,837  | 65,190  | 64,790  | 64,146  | 72,939  |
| 6             | 母子健康教育相談関係事業 | 子育て支援課           |  | 9,499   | 10,839  | 13,492  | 9,266   | 11,428  | 11,402  | 14,783  | 27,765  |
| 7             | 養育医療給付事業     | 子育て支援課           |  | 2,141   | 2,681   | 5,259   | 2,651   | 3,011   | 5,448   | 6,580   | 5,044   |
| 8             | 成人健康診査事業     | 元気づくり課           |  | 25,148  | 34,527  | 35,028  | 26,682  | 43,657  | 40,727  | 41,611  | 45,982  |
| 9             | 成人健康教育相談関係事業 | 元気づくり課           |  | 1,365   | 4,031   | 4,192   | 4,741   | 4,307   | 4,228   | 4,896   | 13,824  |
| 10            | 予防接種事業       | 元気づくり課<br>子育て支援課 |  | 212,803 | 195,702 | 204,359 | 208,144 | 211,135 | 206,360 | 231,279 | 239,237 |
| 11            | 自殺予防対策費      | 元気づくり課           |  |         |         |         |         | 58      | 9       |         |         |
| 12            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 13            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 14            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 15            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 16            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 17            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 18            |              |                  |  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 小計(一般会計)      |              |                  |  | 349,794 | 346,728 | 362,417 | 348,276 | 369,526 | 363,042 | 387,872 | 452,075 |
| 小計(特別会計・企業会計) |              |                  |  | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 合計            |              |                  |  | 349,794 | 346,728 | 362,417 | 348,276 | 369,526 | 363,042 | 387,872 | 452,075 |

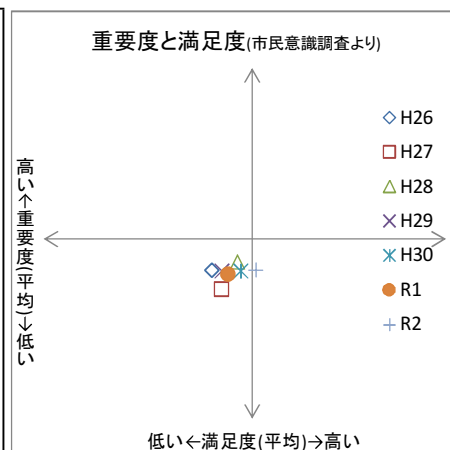
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○健康づくり推進事業は、前年度新型コロナウイルス感染症の影響で中止にした健康フェスタや回数を減らした健康推進員学習会等を元に戻したため、増額となっている。  
 ○成人健康診査事業については平成30年度から開始された胃内視鏡検診も定着してきていること、特定健診の受診率もわずかではあるが上昇しているため、それに必要な費用を計上している。  
 ○成人健康教育相談関係費については、産休代替の会計年度任用職員1人の費用の増額があるため全体的に増額となっているが、事業費は消耗品等を見直し、やや減額している。  
 ○令和2年度予防接種事業費は、65歳以上の高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種無料化に伴い、接種者が増加したことから事業費が増加した。  
 ○令和3年度母子健康教育相談関係費は、人件費の増加及び新規事業に伴う委託料の増加により、事業費が増加となっている。  
 ○令和3年度母子健康診査事業費は新型コロナウイルスの影響に伴い、乳幼児健診を集団健診から個別健診に切り替え委託料が増加したため、事業費が増加となっている。  
 ○養育医療給付事業について、生活保護世帯の未熟児の医療費が1件あったことから、令和2年度の事業費が増加となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○平成31年3月に策定した「健康増進計画 食育推進計画」に基づき、健康づくりの推進と食育の推進を図る。  
 ○健康づくり推進事業は、地域の健康づくり活動の支援、個人の健康づくり活動の支援という二つの視点で事業を展開していく。地域の健康づくり活動の支援としては、地域での健康づくりを広げる役割を担う健康推進員の養成を行い、その活動を支援する。また、地域健康づくり事業(健康フェスタ)、公民館での健康学習会に協力し、地域の主体的な健康づくりの活性化を目指すとともに地域全体の健康意識の向上を図る。個人の健康づくりの支援としては、歩こう会事業、元気づくりポイント事業を啓発し、食生活改善推進事業とも連動させながら身近なところで自分に合った健康づくりが出来るよう支援する。  
 また、元気づくりポイント事業については見直しを行い、事業の安定的な実施を目指す。  
 ○心の健康づくりについて講演会や広報等を通じて啓発し、意識の向上を図る。また、心の相談を実施するとともに庁内や保健所などの相談窓口を啓発し、相談しやすい体制づくりに努める。平成30年度に策定した自殺対策計画に沿って庁内の関係部署と連携し、様々な取り組みを通じて自殺対策を推進していく。  
 ○成人保健事業は健診・がん検診の受診勧奨を行い、受診率の向上を目指す。また、健診結果をもとに結果説明会や訪問による生活習慣病予防のための保健指導及び栄養指導を充実させるとともに、関係機関と連携し、高血圧・脳血管疾患・糖尿病及び糖尿病性腎症等の重症化予防の取り組みを継続していく。  
 ○予防接種事業は抵抗力の少ない乳幼児や高齢者を感染症から守り、感染症の蔓延を防ぐために重要である。今後さらに新たな予防接種が定期予防接種として導入されることも考えられる。予防接種の必要性や接種方法について啓発を行い、接種率の向上に努める。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |   |
|---------------|---|
| 評価対象年度        | 令和2年度   |
| 施策名           | 06 社会保障の適正な運営                                   |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部<br>市民生活部                                    |
| 目標            | 1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり<br>所属部長名<br>中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

### (1) 方針

○国民健康保険税の収納率向上は重要な課題であるため、引き続き効果的な対策を進め、収納率の改善に取り組む。併せて、データヘルス計画に基づき、特定健診受診率の向上及び重症化予防対策に努めるとともに、医療費適正化に向けた各種の取り組みを実施していくことで今後も国民健康保険財政の健全で安定的な運営を図る。  
○適正な介護サービスの提供が行われるようケアプラン(サービス利用計画)のチェックを実施し、介護保険事業の適正な運営・介護給付費の抑制に努める。  
○新型コロナウイルスの影響による経済の悪化により生活保護の保護率の増加が予測されるため、生活困窮者自立支援対策の充実を図り、生活保護の保護率増加の抑制を図る。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○国民健康保険税の適正な賦課・徴収や被保険者の健康の保持・増進と医療費の適正化に取り組み、国民健康保険財政の健全で安定的な運営に努めた。  
○介護サービス利用に伴うケアプランのチェックで、ケアプラン作成事業者への指導及び施設での実地指導などを行い、介護保険事業の適正な運営に努めた。  
○被生活保護世帯の自立に向けて、就労が可能と判断した被保護者については、就労支援員からの指導・助言及びハローワーク等の関係機関と連携し、自立に向けた就労支援を行った。また、生活困窮者自立支援の充実を図るため、相談員及び住居確保給付金の強化を図った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                          | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1    | R2    | R2    |
|------|--------------------------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
|      |                          | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績    | 実績    | 目標値   |
| 成果指標 | 施策市民満足度                  | 2.53 | 2.57 | 2.69 | 2.63 | 2.72 | 2.84  | 2.99  | 3.00  |
|      | 指標1 特定健康診査受診率(%)         | 29.3 | 30.4 | 30.8 | 31.7 | 32.2 | 32.4  | 30.3  | 60.0  |
|      | 指標2 後期高齢者医療被保険者検診受診者数(人) | 734  | 632  | 641  | 657  | 661  | 1,030 | 1,329 | 1,000 |
|      | 指標3 ケアプランの点検(件)          | 49   | 51   | 61   | 28   | 27   | 30    | 50    | 55    |
|      | 指標4 生活保護世帯の自立支援達成率(%)    | 7.1  | 11.8 | 23.7 | 16.7 | 16.2 | 23.1  | 15.4  | 10.0  |
|      | 指標5                      |      |      |      |      |      |       |       |       |
|      | 指標6                      |      |      |      |      |      |       |       |       |
|      | 指標7                      |      |      |      |      |      |       |       |       |
|      | 指標8                      |      |      |      |      |      |       |       |       |
|      | 指標9                      |      |      |      |      |      |       |       |       |
| 指標10 |                          |      |      |      |      |      |       |       |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
○特定健診について、受診率は令和2年度速報値で30.3%(令和3年7月26日現在)となっている。今後も受診率の向上につながる取り組みが必要と思われる。  
○後期高齢者医療被保険者検診受診者数は、平成30年度と令和元年度を境に増加しているが、これは、令和元年度から生活習慣病の治療中の方が対象に追加されたこと、また、特定健診を受診していた前期高齢者が後期高齢者になったあとも継続して受診しているものと考えられる。  
○ケアプランの点検については、令和2年度には50件実施しました。今後もケアプランの点検を行うことにより給付費の適正化に努める必要があります。  
○就労支援員が支援した39人のうち生活保護廃止になった人は6人であった。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                       | (単位:千円) |            | H26        | H27        | H28        | H29        | H30        | R1         | R2         | R3 |
|---------------|-----------------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----|
| 事務事業名         | 所管課                   | 決算      | 決算         | 決算         | 決算         | 決算         | 決算         | 決算         | 決算         | 決算         | 予算 |
| 1             | 医療費適正化事業(特別会計)        | 国保年金課   | 10,348     | 12,457     | 12,557     | 11,288     | 12,111     | 11,525     | 9,903      | 13,558     |    |
| 2             | 国民健康保険税賦課事務事業(特別会計)   | 国保年金課   | 7,713      | 4,728      | 7,347      | 4,421      | 10,656     | 9,022      | 11,899     | 19,451     |    |
| 3             | 特定健康診査・特定保健指導事業(特別会計) | 国保年金課   | 36,784     | 38,967     | 41,700     | 50,795     | 48,189     | 49,482     | 57,292     | 87,194     |    |
| 4             | 国民健康保険事業特別会計関係事業      | 国保年金課   | 498,452    | 1,104,944  | 1,077,666  | 574,607    | 892,803    | 671,744    | 635,452    | 687,786    |    |
| 5             | 国民健康保険運営事業(特別会計)      | 国保年金課   | 8,326,207  | 9,510,088  | 8,992,262  | 8,104,684  | 7,179,541  | 6,850,020  | 6,680,574  | 7,176,099  |    |
| 6             | 後期高齢者医療関係事業           | 国保年金課   | 813,626    | 881,168    | 908,132    | 899,017    | 904,158    | 1,002,492  | 1,030,391  | 1,041,830  |    |
| 7             | 後期高齢者医療事業(特別会計)       | 国保年金課   | 1,033,668  | 1,085,891  | 1,100,766  | 1,154,751  | 1,191,861  | 1,237,310  | 1,261,547  | 1,320,482  |    |
| 8             | 低所得者対策事業              | 介護保険課   | 66         | 81         | 39         | 34         | 9          | 0          | 5          | 118        |    |
| 9             | 介護保険事業特別会計関係事業        | 介護保険課   | 656,042    | 699,894    | 700,475    | 722,360    | 715,103    | 773,583    | 849,462    | 915,655    |    |
| 10            | 介護保険事業運営事業(特別会計)      | 介護保険課   | 4,137,879  | 4,292,825  | 4,340,291  | 4,301,007  | 4,446,154  | 4,589,657  | 4,739,969  | 5,178,257  |    |
| 11            | 生活保護事務関係事業            | 生活支援課   | 53,722     | 22,267     | 33,128     | 61,244     | 90,456     | 28,496     | 34,850     | 20,595     |    |
| 12            | 生活保護事業                | 生活支援課   | 1,386,924  | 1,483,087  | 1,444,980  | 1,479,579  | 1,520,542  | 1,528,842  | 1,520,383  | 1,559,960  |    |
| 13            | 生活困窮者自立支援関係事業         | 生活支援課   |            | 6,181      | 9,267      | 18,232     | 17,310     | 17,335     | 35,127     | 94,088     |    |
| 14            |                       |         |            |            |            |            |            |            |            |            |    |
| 15            |                       |         |            |            |            |            |            |            |            |            |    |
| 16            |                       |         |            |            |            |            |            |            |            |            |    |
| 17            |                       |         |            |            |            |            |            |            |            |            |    |
| 18            |                       |         |            |            |            |            |            |            |            |            |    |
| 小計(一般会計)      |                       |         | 3,408,832  | 4,197,622  | 4,173,687  | 3,755,073  | 4,140,381  | 4,022,492  | 4,105,670  | 4,320,032  |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                       |         | 13,552,599 | 14,944,956 | 14,494,923 | 13,626,946 | 12,888,512 | 12,747,016 | 12,761,184 | 13,795,041 |    |
| 合計            |                       |         | 16,961,431 | 19,142,578 | 18,668,610 | 17,382,019 | 17,028,893 | 16,769,508 | 16,866,854 | 18,115,073 |    |

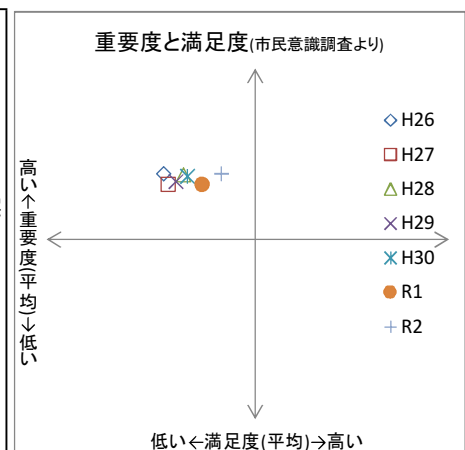
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○国民健康保険税賦課事務事業については、令和3年度に国民健康保険税の滞納整理事務に従事する会計年度任用職員を2名増員し、収納率の改善に努めるため、費用の増加が見込まれる。  
 ○特定健診・特定保健指導事業については、今後も健診項目の充実に努めながら、受診率の向上を目指すため、費用の増加が見込まれる。  
 ○後期高齢者医療関連の事業については、後期高齢者数が増加傾向にあるため医療費の増加が見込まれる。  
 ○介護保険事業特別会計関係事業及び介護保険事業運営事業は、高齢者数・認定者数の増加に伴い、介護サービス利用者も増え続けており、今後も増加が見込まれる。  
 ○生活保護の保護率の増加に伴い、扶助額は増加傾向にある。今後も高齢者世帯を中心に被生活保護世帯は増加が見込まれる。

今後の展開

(1) 今後の方針

○国民健康保険税率については、税率の県内均一化も考慮しながら検討する必要がある。また、医療費適正化に向けた各種の取り組みを実施していくことで今後も国民健康保険財政の健全で安定的な運営を図る。  
 ○後期高齢者の健(検)診受診者数の向上のため、後期高齢者の集団健(検)診の実施について検討を進める。  
 ○適正な介護サービスの提供が行われるようケアプラン(サービス利用計画)のチェックを実施し、介護保険の適正な運営・介護給付費の抑制に努める。  
 ○今後も生活保護の保護率の増加が予測されるため、生活困窮者自立支援対策の充実に図り、生活保護の保護率増加の抑制を図る。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                    |       |       |         |
|---------------|--------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度              |       |       |         |
| 施策名           | 07 防災・消防体制の整備充実    |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                | 総務部   |       |         |
| 目標            | 2 安全で安心して暮らせるまちづくり | 所属部長名 | 山浦 剛志 | 内線(546) |

## 施策概要

(1) 方針

○自助として、日頃の備えや災害時の行動を防災講座や市広報などで継続的に啓発する。  
 ○共助として、自主防災組織の設立促進と活動体制づくりの支援を引き続き行う。また、さまざまな災害を想定したミュレーションを行い、防火体制の見直しや訓練に活用して防災に強いまちづくりを目指す。  
 ○公助として、消防・救急体制の充実、職員の災害対応能力の向上を目指す。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○市民への情報伝達体制の充実のため、災害情報等配信サービス(V-net)の登録促進とコミュニティ無線の維持管理、移設を行った。  
 ○地域の初動体制の確立に向け、防災講座や自主防災組織設立支援を行い、令和2年度中に1自治会が自主防災組織を設立、44自治会のうち35の自治会に自主防災組織が設立された。  
 ○コロナ禍における避難所運営のため、サーモカメラ、間仕切り、スポットクーラー等の資器材等を購入、また備蓄倉庫を1カ所設置した。  
 ○河川のしゅんせつ、草刈りなどの自治会からの要望を、手渡しにより那珂県土事務所に提出するとともに、御笠川水系の改修事業について働きかけを行った。  
 ○消防本部・消防本部との日ごろからの情報共有に努めたほか、消防水利の点検整備、消防団車輛を更新するとともに、資機材の適正管理を図り、消防・救急体制の更なる強化に努めた。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                          | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|--------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |                          | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                  | 3.31 | 3.40 | 3.42 | 3.26 | 3.25 | 3.30 | 3.38 | 3.75 |
|                 | 指標1 災害協定締結件数(件)          | 32   | 35   | 35   | 37   | 43   | 50   | 51   | 37   |
|                 | 指標2 日頃から災害に備えている市民の割合(%) | 50.1 | 50.3 | 50.7 | 48.0 | 50.3 | 48.3 | 55.8 | 55.0 |
|                 | 指標3 火災発生件数(件)            | 18   | 20   | 20   | 16   | 19   | 21   | 16   | 10   |
|                 | 指標4                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |                          |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1: 毎年、各地で発生する大規模自然災害状況から、災害時において必要となる物資や避難場所の確保が重要な課題となるため、公共機関だけでなく民間企業とも連携した協定締結が今後も必要である。  
 ○指標2: 防災講座の開催や自主防災組織の設立、活動支援などを継続実施していくことで、増加に繋げていく。  
 ○指標3: R2は減少しているものの、ここ数年は横ばい状態であるため、引き続き火災予防週間や年末特別警戒など、あらゆる機会をとらえて広報活動を実施していく。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |           | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |           | 所管課     | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 災害対策関係事業  | 防災安全課   | 82,048  | 57,942  | 24,890  | 16,423  | 27,866  | 17,645  | 38,823  | 72,292  |    |
| 2             | 河川管理事業    | 建設課     | 166     | 170     | 186     | 235     | 716     | 413     | 458     | 6,467   |    |
| 3             | 常備消防事業    | 防災安全課   | 711,612 | 698,175 | 678,282 | 744,396 | 799,411 | 767,957 | 790,745 | 749,063 |    |
| 4             | 消防団関係事業   | 防災安全課   | 34,973  | 41,561  | 31,516  | 38,466  | 30,835  | 27,013  | 24,577  | 38,403  |    |
| 5             | 消防施設等整備事業 | 防災安全課   | 8,362   | 17,858  | 38,535  | 18,394  | 38,674  | 19,587  | 19,915  | 30,513  |    |
| 6             |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 7             |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 8             |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 9             |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 10            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 11            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 12            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 13            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 14            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 15            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 16            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 17            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |           |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |           |         | 837,161 | 815,706 | 773,409 | 817,914 | 897,502 | 832,615 | 874,518 | 896,738 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |           |         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |           |         | 837,161 | 815,706 | 773,409 | 817,914 | 897,502 | 832,615 | 874,518 | 896,738 |    |

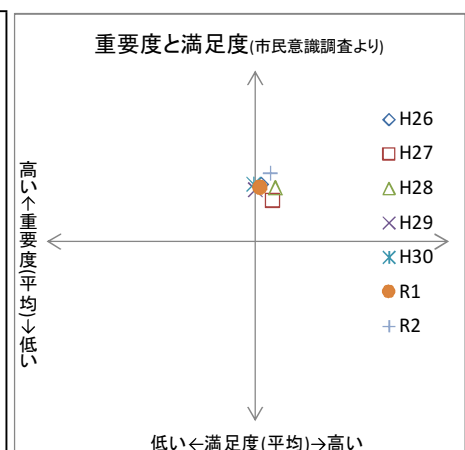
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○災害対策関係事業は、コミュニティ無線の機器更新工事のため予算増となっている。  
 ○河川管理事業は、高尾川の河川整備検討を進めていくため予算増となっている。  
 ○常備消防事業は、消防組合負担金の大幅な減によるものである。  
 ○消防団関係事業は、コロナ禍によって消防団活動が制限されたことにより費用弁償などのR2決算額が大きく減となったことによるものと、R3から複数年をかけて活動服の更新を行うため予算増となっている。  
 ○消防施設等整備事業は、消火栓の新設及び梅香苑地内防火水槽更新工事により予算増となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○自助として、日頃の備えや災害時の行動を防災講座や市広報などで継続的に啓発する。  
 ○共助として、自主防災組織の設立促進と活動体制づくりの支援を引き続き行う。また、様々な災害を想定したミュレーションを行い、防火体制の見直しや訓練に活用して防災に強いまちづくりを目指す。  
 ○公助として、消防・救急体制の充実、職員の災害対応能力の向上を目指す。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                    |       |       |         |
|---------------|--------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度              |       |       |         |
| 施策名           | 08 防犯・暴力追放運動の推進    |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                | 総務部   |       |         |
| 目標            | 2 安全で安心して暮らせるまちづくり | 所属部長名 | 山浦 剛志 | 内線(546) |

## 施策概要

(1) 方針

○自治会の行っている防犯パトロールを支援する。  
 ○ニセ電話詐欺の防止に関する啓発を関係機関と連携して行う(年金支給日に金融機関で啓発)。  
 ○関係機関と連携し、青パト講習会、青パト安全運転競技会、防犯指導者を育成するための研修会を開催する。  
 ○暴力追放運動に関する講演及び啓発を行う。  
 ○市内の犯罪発生状況などの情報を市民に提供し注意喚起を行う。  
 ○犯罪抑止を目的に、地域見守りカメラを設置する。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○地域の防犯意識を高揚するため、警察等と連携して防犯パトロール、青パト講習会、防犯指導者を育成するための研修会など自治会への支援を実施した。  
 ○年金支給日に併せてニセ電話詐欺防止の街頭啓発を実施した。  
 ○地域見守りカメラを新規設置した(三条2丁目付近に1基2台設置)。  
 ○暴力追放運動として、市内中学校生徒に対し中学校を通じて暴力追放クリアファイル啓発物を配布した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |              | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |              | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度      | 3.16 | 3.16 | 3.15 | 3.31 | 3.36 | 3.32 | 3.52 | 3.50 |
|                 | 指標1 刑法犯認知件数  | 691  | 581  | 427  | 467  | 321  | 388  | 321  | 622  |
|                 | 指標2 市民協議会会員数 | 50   | 49   | 49   | 49   | 49   | 47   | 46   | 55   |
|                 | 指標3          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標4          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8          |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9          |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |              |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1: 刑法犯認知件数については、防犯パトロールや小学生の登下校時の見守り活動などの定着や、地域見守りカメラの増設による犯罪抑止効果を計ったことから、目標値を大幅に上回る減少となっている。  
 ○指標2: 市民協議会会員数は、団体の解散等がいくつか起こっているため、やや減少傾向である。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |        | (単位:千円) |       | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R3 |
|---------------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 事務事業名         |        | 所管課     | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 予算 |
| 1             | 防犯対策事業 | 防災安全課   | 5,382 | 5,783 | 5,302 | 6,336 | 5,597 | 5,648 | 5,924 | 6,587 |    |
| 2             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 3             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 4             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 5             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 6             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 7             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 8             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 9             |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 10            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 11            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 12            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 13            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 14            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 15            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 16            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 17            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 18            |        |         |       |       |       |       |       |       |       |       |    |
| 小計(一般会計)      |        |         | 5,382 | 5,783 | 5,302 | 6,336 | 5,597 | 5,648 | 5,924 | 6,587 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |        |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |    |
| 合計            |        |         | 5,382 | 5,783 | 5,302 | 6,336 | 5,597 | 5,648 | 5,924 | 6,587 |    |

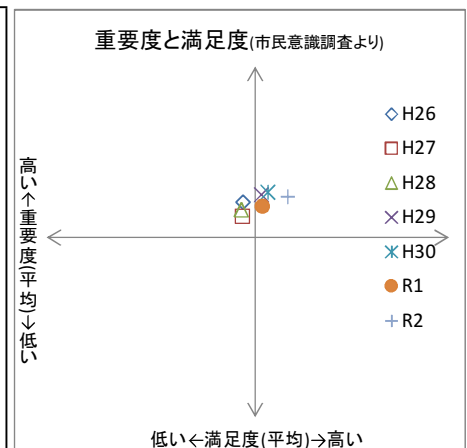
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○自治会での防犯パトロールの支援や協力のため、青パト車の維持管理費用は必要である。  
 ○女性や子供への声掛け事例の発生や性犯罪の危険性が高いため、県の補助金を利用して地域見守りカメラ(防犯カメラ)を設置するための費用は必要であること、併せてカメラに対する維持管理費用は維持していく必要がある。

今後の展開

(1) 今後の方針

- 自治会の行っている防犯パトロールを支援する。
- ニセ電話詐欺の防止に関する啓発を関係機関と連携して行う(年金支給日に金融機関で啓発)。
- 関係機関と連携し、青パト講習会、青パト安全運転競技会、防犯指導者を育成するための研修会を開催する。
- 暴力追放運動に関する講演及び啓発を行う。
- 市内の犯罪発生状況などの情報を市民に提供し注意喚起行う。
- 犯罪抑止を目的に、地域見守りカメラを設置する。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                    |       |       |         |
|---------------|--------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度              |       |       |         |
| 施策名           | 09 交通安全対策の推進       |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 |                    | 所属部   | 総務部   |         |
| 目標            | 2 安全で安心して暮らせるまちづくり | 所属部長名 | 山浦 剛志 | 内線(546) |

## 施策概要

(1) 方針

○小学生の交通安全教室時に、歩行者のマナーや自転車安全利用5則の周知を徹底する。  
 ○高校生を対象に通学時における自転車運転マナーの街頭指導を行う。  
 ○高齢者に対し、高齢者の集まる機会などを利用して交通安全の啓発を行う。  
 ○交通安全県民運動期間等に合わせ、飲酒運転撲滅や交通安全に関する啓発を行う。  
 ○運転免許証の自主返納をした高齢者(70歳以上)を支援するため、「高齢者運転免許証自主返納支援事業」として対象者に交通系ICカード交付する。  
 ○安全に道路を通行できるように交通安全施設や街路灯の設置を継続して行う。  
 ○防犯灯のLED化を進める。  
 ○福岡県公安委員会と協議の上、小中学校の通学路周辺におけるゾーン30等をもって、児童生徒の安全確保に努める。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○コロナ禍の状況の中、例年実施していた交通安全教室については直接実施することはできなかったが、代わりに各小学校ごとに共通安全教室DVDを活用し交通安全授業を開催した。  
 ○令和2年6月1日から「高齢者運転免許証自主返納支援事業」を実施し、対象となる自主返納申請者263名に交通系ICカード(nimocaカード1枚5千円分)を交付した。  
 ○交通安全県民運動期間中(春夏秋冬)に、交通安全指導員・筑紫野警察署・筑紫交通安全協会と共に実施した。  
 ○広報にて交通事故防止、飲酒運転撲滅の啓発を実施した。  
 ○交通安全対策特別交付金を活用し、カーブミラーやガードレール、外側線等の交通安全施設の設置を行った。  
 ○社会資本整備総合交付金を活用し、自治会の防犯灯設置に対する補助を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |               | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|---------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |               | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度       | 2.86 | 2.76 | 2.77 | 2.84 | 2.72 | 2.82 | 3.17 | 3.25 |
|                 | 指標1 交通安全教室開催数 | 7    | 7    | 7    | 7    | 7    | 7    | 7    | 11   |
|                 | 指標2 交通事故発生件数  | 614  | 547  | 543  | 474  | 472  | 434  | 331  | 553  |
|                 | 指標3           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標4           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8           |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9           |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |               |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1:交通安全教室開催について、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため各小学校ごとに交通安全に関するDVD教材を活用して実施した。また、他の交通安全啓発についても規模縮小しての実施となった。  
 ○指標2:交通事故発生件数は毎年減少傾向にある。しかし高齢者に関する事故は全体の事故の半分近くを占めていることから、高齢者に対する交通安全への啓発が課題である。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3 |
|---------------|------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |            | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 交通安全推進事業   | 防災安全課   | 1,397  | 1,389  | 966    | 1,146  | 1,045  | 1,130  | 2,459  | 3,356  |    |
| 2             | 交通安全施設整備事業 | 建設課     | 65,467 | 60,286 | 57,912 | 60,109 | 62,751 | 59,905 | 58,978 | 74,187 |    |
| 3             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 4             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 5             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 6             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 7             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 8             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 9             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 10            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 11            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 12            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 13            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 14            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 15            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 16            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 17            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 18            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |            |         | 66,864 | 61,675 | 58,878 | 61,255 | 63,796 | 61,035 | 61,437 | 77,543 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |
| 合計            |            |         | 66,864 | 61,675 | 58,878 | 61,255 | 63,796 | 61,035 | 61,437 | 77,543 |    |

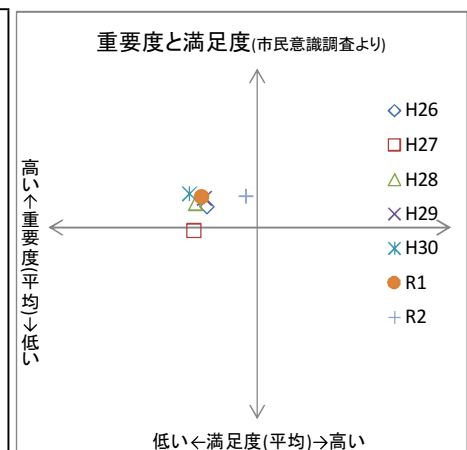
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○人口構造の変化により高齢者が関係する事故が増加しており、施設整備を含め交通事故減少にむけた継続的な取組が必要である。  
 ○高齢者運転免許証自主返納支援事業における交通系ICカード予算については、少なくとも毎年100～200名以上は発生するので、その分の予算確保が必要となる。  
 ○交通安全施設整備事業は、防犯灯のLED化を進めるため予算を増額している。

今後の展開

(1) 今後の方針

○小学生の交通安全教室時に、歩行者のマナーや自転車安全利用5則の周知を徹底する。  
 ○高校生を対象に通学時における自転車運転マナーの街頭指導を行う。  
 ○高齢者に対し、高齢者の集まる機会などを利用して交通安全の啓発を行ったり、高齢者運転免許証自主返納支援制度の内容について広く周知を行う。  
 ○交通安全県民運動期間等に合わせ、飲酒運転撲滅や交通安全に関する啓発を行う。  
 ○安全に道路を通行できるように交通安全施設や街路灯の設置を継続して行う。  
 ○防犯灯のLED化を進める。  
 ○福岡県公安委員会と協議の上、小中学校の通学路周辺におけるゾーン30の指定等の取組により児童生徒の安全確保に努める。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                    |       |               |
|---------------|--------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度              |       |               |
| 施策名           | 10 安全な消費生活の推進      |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                | 観光経済部 |               |
| 目標            | 2 安全で安心して暮らせるまちづくり | 所属部長名 | 東谷 正文 内線(480) |

## 施策概要

(1) 方針

○悪質商法など消費者トラブル防止のため、ターゲットとなることが多い高齢者や若者に対し、広報、市ホームページ、講演会などを通して更なる啓発活動を行っていく。  
 ○相談体制の充実に向け、各種研修会への参加等を通じ、相談員および消費生活相談業務補助員のスキルアップを図る。  
 ○太宰府市消費者安全確保地域連絡会議での情報共有を通して、効果的な啓発活動及び消費生活センターの更なる周知を行う。  
 ○成年年齢引き下げに対応するため、若者への更なる啓発活動及び早期の消費者教育の実施を目指す。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○消費生活相談員による相談窓口を週5日開設し、被害への対応および再発や拡大防止に取り組んだ(相談受付件数489件)。  
 ○担当職員や相談員の各種研修会への参加等により、スキルアップを図るとともに相談体制の充実に取り組んだ。  
 ○コロナ禍で十分な活動はできなかったが、市民グループ「太宰府市消費者の会」と連携して、長寿クラブに対し消費者啓発出前講座を実施した。(1回、38人参加)  
 ○市役所市民ギャラリーにて、「悪質商法撲滅」をテーマにパネル展を実施した。  
 ○庁内関係課職員で構成する消費者安全確保地域連絡会議を設置し、消費者トラブル防止のための情報共有等を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |   | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |   | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                                   | 3.08 | 3.30 | 3.38 | 3.12 | 3.36 | 3.26 | 3.57 | 3.50 |
|                 | 指標1 この1年間に消費生活に関する不安を感じたりトラブルを受けた市民の割合(%) | 18.4 | 15.6 | 12.5 | 18.8 | 16.3 | 19.8 | 18.8 | 15.0 |
|                 | 指標2                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標3                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標4                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |   |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○相談窓口の週5日開設や研修による消費生活相談員のスキルアップ等、相談体制の充実・強化を図るとともに、消費者トラブルを未然に防ぐため、庁内関係各課で構成する太宰府市消費者安全確保地域連絡会議を開催し、情報の共有化を図った。しかしながら、悪質商法の手口は年々変化し、かつ巧妙化しているため、指標1の割合は微減に留まったものとする。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円) |       | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    |
|---------------|------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事務事業名         |            | 所管課     | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 決算    | 予算    |
| 1             | 消費者行政・啓発事業 | 産業振興課   | 1,997 | 4,125 | 6,046 | 6,542 | 5,570 | 5,178 | 5,178 | 6,711 | 7,729 |
| 2             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 3             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 4             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 5             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 6             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 7             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 8             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 9             |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 10            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 11            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 12            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 13            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 14            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 15            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 16            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 17            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 18            |            |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 小計(一般会計)      |            |         | 1,997 | 4,125 | 6,046 | 6,542 | 5,570 | 5,178 | 5,178 | 6,711 | 7,729 |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |
| 合計            |            |         | 1,997 | 4,125 | 6,046 | 6,542 | 5,570 | 5,178 | 5,178 | 6,711 | 7,729 |

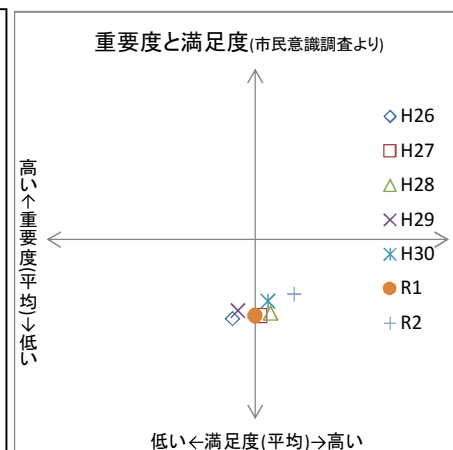
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○年々増加、巧妙化する悪質商法をはじめとする消費者トラブルの防止を図るには、継続的かつ効果的な啓発活動の実施が重要であるため、予算の確保が必要である。なお、令和3年度予算については、会計年度任用職員に係る経費等により増額となった。

今後の展開

(1) 今後の方針

○悪質商法など消費者トラブル防止のため、ターゲットとなることが多い高齢者や若者に対し、広報、市ホームページ、講演会などを通して更なる啓発活動を行っていく。  
 ○相談体制の充実に向け、各種研修会への参加等を通じ、相談員および消費生活相談業務補助員のスキルアップを図る。  
 ○太宰府市消費者安全確保地域連絡会議での情報共有を通して、効果的な啓発活動及び消費生活センターの更なる周知を行う。  
 ○成年年齢引き下げに対応するため、若者への更なる啓発活動及び早期の消費者教育の実施を目指す。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |               |
|---------------|--------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |               |
| 施策名           | 11 人権を尊重するまちづくりの推進       |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                      | 市民生活部 |               |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

### (1) 方針

○人権尊重のまちづくり推進基本指針に基づく実施計画を着実に実行できるよう進捗管理を行う。  
 ○市民啓発・教育として、街頭啓発、市民講演会、人権講座「ひまわり」、啓発冊子配布等を実施するとともに、若年層、無関心層に対する新たな啓発方法・内容の検討・研究を行う。  
 ○市民啓発の足掛かりとして、全ての校区自治協議会役員会において、人権に関する10分プレゼンを継続して実施する。  
 ○住宅新築資金等貸付金の滞納者について、実態把握に努めるとともに、償還困難な場合は、福岡県住宅新築資金等償還推進助成事業費補助金の利用を検討する。  
 ○生活基盤確立推進会議を開催し、課題解決のための施策の構築・実施を行う。  
 ○南隣保館(いこいの家含む)及び南児童館の運営業務全般を「(福)みらい」に委託するとともに、連携を図りながら、地域住民の福祉向上や各種相談事業や生活課題の解決、人権意識の普及・高揚など各種事業を総合的に実施する。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○課内同和問題研修において、市民啓発の一環である訪問配布についての研修を必須のテーマとして、今後の市民啓発について検討した。  
 ○市民啓発として、年間を通しての街頭啓発や7月の同和問題啓発強調月間の市民講演会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。代替事業として、講演会招聘予定であった講師に、市広報紙に啓発記事の執筆を依頼した。  
 人権講座「ひまわり」については、規模を縮小して3回の開催とし、延べ52人の参加者があった。講演内容はDVDに収録して、活用を図ることとした。  
 ○令和2年12月に「太宰府市部落差別の解消の推進に関する条例」を制定した。  
 ○人権啓発事業企画運営会議を組織し、全庁的な選出委員により啓発冊子を作成し、全戸配布を行った。  
 ○人権擁護委員による人権相談を毎月開設し、13人の相談者があった。  
 ○太宰府西小・水城小校区自治協議会役員会において、人権に関する10分プレゼンを実施した。  
 ○住宅新築資金等貸付金の償還については、継続して督促に取り組み、1件が完納したほか、もう1件は約200万円の増額償還があった。  
 ○人権センターの南隣保館(いこいの家含む)及び児童館の運営業務全般を「(福)みらい」に委託し、地域住民の福祉向上や周辺住民交流の拠点施設として各種相談事業や生活課題の解決、人権意識の普及・高揚など各種事業を総合的に取り組んだ。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |  | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2   | R2    |
|-----------------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
|                 |  | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績   | 目標値   |
| 成果指標            | 施策市民満足度                                | 3.32  | 3.41  | 3.44  | 3.37  | 3.53  | 3.38  | 3.68 | 3.75  |
|                 | 指標1 この1年間に人権侵害を受けたことがある市民の割合(%)        | 2.8   | 1.6   | 3.0   | 2.8   | 2.9   | 1.9   | 2.9  | 1.0   |
|                 | 指標2 街頭啓発等を実施した対象人数                     | 4,384 | 4,119 | 3,984 | 3,572 | 3,865 | 3,676 | 0    | 4,900 |
|                 | 指標3 「人権を尊重するまちづくりの推進」事業の重要度            | 3.80  | 3.74  | 3.94  | 3.94  | 3.99  | 3.84  | 4.18 | 4.00  |
|                 | 指標4 同和問題をはじめあらゆる人権が尊重されていると感じる市民の割合(%) | 77.8  | 81.1  | 78.3  | 73.9  | 76.2  | 81.3  | 79.2 | 90.0  |
|                 | 指標5                                    |       |       |       |       |       |       |      |       |
|                 | 指標6                                    |       |       |       |       |       |       |      |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1は、令和2年度は2.9%であり、例年3%前後を推移していたので、動向を注視することとする。  
 ○指標2は、新型コロナウイルス感染拡大により、同和問題啓発強調月間の街頭啓発及び市民訪問配布を中止した影響が生じている。  
 ○指標3は、前年より0.34%の増であるが、ここ数年わずかではあるが増加している。  
 ○指標4は、前年比、2.1%の減であるが、70%から80%の間で推移しており、市民啓発の効果が表れていると思われる。今後のさらなる広がり形成が課題である。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                   | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2 | R3 |
|---------------|-------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|----|
| 事務事業名         | 所管課               | 決算      | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算 | 予算 |
| 1             | 人権啓発事業            | 8,720   | 7,935  | 7,598  | 7,035  | 7,417  | 8,402  | 6,048  | 7,581  |    |    |
| 2             | 人権教育推進事業          | 6,433   | 5,132  | 5,126  | 5,354  | 5,336  | 5,403  | 3,747  | 5,236  |    |    |
| 3             | 南児童館指導事業関係事業      | 275     | 248    | 343    | 419    | 377    | 379    | 118    | 922    |    |    |
| 4             | 住宅新築資金等貸付事業(特別会計) | 1,595   | 1,591  | 12,085 | 16,556 | 1,313  | 1,131  | 1,090  | 348    |    |    |
| 5             | 地域対策事業            | 2,509   | 1,922  | 1,671  | 1,830  | 1,741  | 1,247  | 1,453  | 2,701  |    |    |
| 6             | 南隣保館管理運営事業        | 51,225  | 50,538 | 50,540 | 52,750 | 55,582 | 54,634 | 61,689 | 58,360 |    |    |
| 7             | 南児童館管理運営事業        | 2,210   | 3,407  | 2,182  | 2,530  | 2,334  | 5,857  | 3,411  | 2,757  |    |    |
| 8             | 南体育館管理運営事業        | 8,790   | 7,337  | 8,458  | 7,845  | 7,534  | 7,522  | 9,083  | 9,961  |    |    |
| 9             |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 10            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 11            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 12            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 13            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 14            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 15            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 16            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 17            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 18            |                   |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 小計(一般会計)      |                   | 80,162  | 76,519 | 75,918 | 77,763 | 80,321 | 83,444 | 85,549 | 87,866 |    |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                   | 1,595   | 1,591  | 12,085 | 16,556 | 1,313  | 1,131  | 1,090  | 348    |    |    |
| 合計            |                   | 81,757  | 78,110 | 88,003 | 94,319 | 81,634 | 84,575 | 86,639 | 87,866 |    |    |

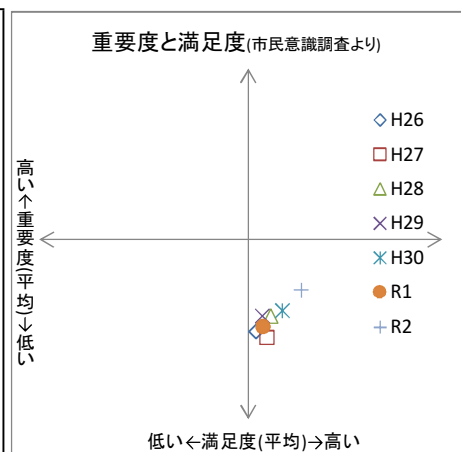
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○令和2年度決算は、新型コロナウイルス感染拡大により、同和問題啓発強調月間市民講演会及び人権講座「ひまわり」等の啓発事業が、中止または縮小となったので、講師謝礼や啓発物品等が一部不用となった。  
 しかしながら、令和3年度予算で人権センター業務委託料に新型コロナウイルス感染対策費1,426千円を新たに計上した等により、総額比較においては大きな差異は見受けられない状況である。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○平成31年4月に改訂した人権尊重のまちづくり推進基本指針に基づく実施計画を着実に実行できるよう進捗管理を行うとともに、他の各種計画との整合性の検証を行う。  
 ○「太宰府市部落差別の解消の推進に関する条例」に基づく施策の具現化を図る。  
 ○市民啓発・教育として、街頭啓発・市民講演会・人権講座「ひまわり」・「人権まつりださいふ」・啓発冊子配布等を実施するとともに若年層、無関心層に対する新たな啓発方法・内容の検討・研究を行う。  
 ○市民啓発の足掛かりとして、全ての校区自治協議会役員会において、人権に関する10分プレゼンを継続して実施する。  
 ○住宅新築資金等貸付金の滞納者について、実態把握に努めるとともに、償還困難な場合は、福岡県住宅新築資金等償還推進助成事業費補助金の利用を検討する。  
 ○生活基盤確立推進会議を開催し、課題解決のための施策の構築・実施を行う。  
 ○南隣保館(いこいの家含む)及び南児童館の運営業務全般を「(福)みらい」に委託するとともに、連携を図りながら、地域住民の福祉向上や各種相談事業や生活課題の解決、人権意識の普及・高揚など各種事業を総合的に実施する。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |               |
|---------------|--------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |               |
| 施策名           | 12 男女共同参画の推進             |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                      | 市民生活部 |               |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

(1) 方針

○「第2次太宰府市男女共同参画後期プラン」に基づき、男女共同参画推進の取組、進捗管理を行う。  
 ○「太宰府市男女共同参画シンボルマーク」を啓発のシンボルとして活用するとともに、令和元年度に公募・決定した太宰府市の男女共同参画を目指す標語を令和4年度までスローガンとして活用し、親しみやすい啓発につなげていく。  
 ○若年層や無関心層を対象にして、わかりやすく親しみやすいテーマとした「男女共同参画市民フォーラム」と、具体的・専門的な内容である「男女共同参画セミナー」とを整理して、男女共同参画推進センタールミナスと連携した効果的な啓発を行う。  
 ○本市における各種審議会委員等の女性登用率向上のため、新たな方策等を検討する。  
 ○DV被害者支援関係課連絡会議を開催し、情報の共有化、個人情報漏えいを防止、被害者支援の強化を図る。  
 ○男女共同参画推進センタールミナスの事業展開については、本市の男女共同参画推進の拠点施設という設置目的に沿ったものを進めていく。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○第2次男女共同参画プラン進捗状況のヒアリングについては、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて中止したが、関係各課から書面及びデータにて報告がなされた進捗状況を取りまとめて、男女共同参画審議会での審議を経て、ホームページで公表した。  
 ○令和2年12月開催予定であった男女共同参画市民フォーラムについても、中止とした。代替事業として、市ホームページにDVに関する啓発記事を掲載した。  
 ○「男女共同参画週間」である6月と、「女性に対する暴力をなくす運動」期間である11月に予定されていた街頭啓発についても中止とした。  
 ○面談式の「ルミナスDV相談室」は月2回実施し、3件の相談に対応した。緊急事態宣言に伴う公共施設休館時においても通常どおり実施した。  
 ○女性相談業務「ちくし女性ホットライン」を設置し、28件の相談があった。  
 ○「DV被害者支援関係課連絡会議」を開催し、支援体制の確認や情報漏えい対策徹底のための協議を行った。  
 ○男女共同参画推進センタールミナスの管理運営を、指定管理者として(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団が行い、男女共同参画社会の実現に向けた専門講座や女性のための各種資格取得に関する主催講座等を開催し、全体として12,676人の利用者があった。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                                     | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R2     |
|-----------------|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                 |                                     | 基準値    | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 目標値    |
| 成果指標            | 施策市民満足度                             | 3.21   | 3.20   | 3.24   | 3.20   | 3.30   | 3.25   | 3.34   | 3.50   |
|                 | 指標1 男は仕事、女は家庭という役割分担意識を持たない市民の割合(%) | 64.4   | 63.0   | 66.1   | 67.2   | 67.0   | 71.2   | 78.2   | 70.0   |
|                 | 指標2 男女共同参画推進センタールミナスの利用者数           | 31,086 | 30,931 | 21,130 | 20,050 | 22,062 | 20,301 | 12,676 | 32,640 |
|                 | 指標3 市における各種審議会委員等の女性登用率(%)          | 27.3   | 27.6   | 27.9   | 28.8   | 28.0   | 27.1   | 26.0   | 40.0   |
|                 | 指標4                                 |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標5                                 |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標6                                 |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                 | 指標7                                 |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 指標8             |                                     |        |        |        |        |        |        |        |        |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1は、70%台後半まで上昇している。引き続き固定的性別役割分担意識の改革を進める啓発を行っていく必要がある。  
 ○指標2の利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う男女共同参画推進センタールミナス臨時休館等の影響により減少している。  
 ○指標3は、各委員の選出区分に女性の候補者がいない等の理由により女性登用率が伸び悩み、目標値には遠く及んでいない。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                    | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3 |
|---------------|--------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |                    | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 男女共同参画推進事業         | 人権政策課   | 995    | 1,957  | 1,518  | 1,879  | 1,638  | 1,784  | 991    | 3,829  |    |
| 2             | 男女共同参画推進センター管理運営事業 | 人権政策課   | 20,582 | 22,298 | 21,691 | 21,735 | 21,022 | 22,154 | 19,104 | 25,971 |    |
| 3             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 4             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 5             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 6             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 7             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 8             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 9             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 10            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 11            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 12            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 13            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 14            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 15            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 16            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 17            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 18            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |                    |         | 21,577 | 24,255 | 23,209 | 23,614 | 22,660 | 23,938 | 20,095 | 29,800 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                    |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |
| 合計            |                    |         | 21,577 | 24,255 | 23,209 | 23,614 | 22,660 | 23,938 | 20,095 | 29,800 |    |

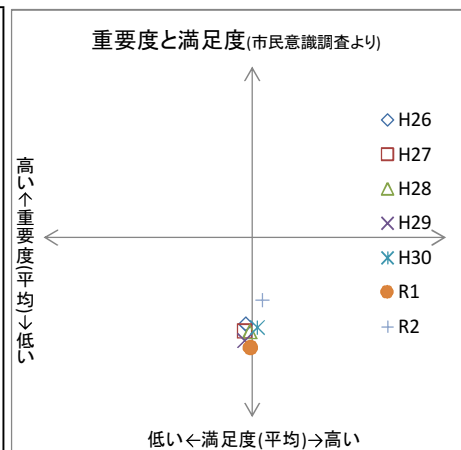
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○基本的にコストは維持の方向性であるが、令和3年度予算額は令和2年度決算額と比較すると9,705千円の増となっている。  
 その主な理由は、男女共同参画推進センタールミナス施設改修工事費(屋上キュービクル受変電設備更新)及び「男女共同参画に関する市民意識調査」委託費によるものである。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○平成30年4月に策定した「第2次太宰府市男女共同参画後期プラン」に基づき、男女共同参画推進の取組、進捗管理を行う。なお、第2次後期プランは令和4年度が終期であることから、第3次プランの策定に向けた市民意識調査などの取り組みを行う。  
 ○若年層や無関心層を対象にして、わかりやすく、親しみやすいテーマとした「男女共同参画市民フォーラム」と具体的な・専門的な内容である「男女共同参画セミナー」とを整理して、男女共同参画推進センタールミナスと連携した効果的な啓発を行う。なお、令和3年度は「男女共同参画市民フォーラム」について、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえてオンライン開催とするが、以後については状況を注視しながら適切な方法を検討する。  
 ○本市における各種審議会委員等の女性登用率向上のため、新たな方策等を検討する。  
 ○DV被害者支援庁内連携会議を開催し、情報の共有化、個人情報の漏えいを防止、被害者支援の強化を図る。  
 ○男女共同参画推進センタールミナスの事業展開については、本市の男女共同参画推進の拠点施設という設置目的に沿ったものを進めていく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |       |         |
|---------------|--------------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |       |         |
| 施策名           | 13 生涯学習の推進               |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                      | 教育部   |       |         |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 藤井 泰人 | 内線(446) |

## 施策概要

### (1) 方針

○市民に生涯学習の場を提供するとともに、講座等を開催してそのきっかけづくりを行う。またそのために関連施設が連携し、それぞれの施設が特色ある事業を進め、充実を図っていく。  
 ○市施設においては今後長期視点に立って改修に取り組む必要がある。  
 ○地区公民館においても老朽化してきている施設が多いため、施設整備補助金の充実を図り、建替え、改修に取り組む必要がある。  
 ○大学交流事業は、太宰府キャンパスネットワーク会議を通じた連携強化に取り組み、市民への生涯学習機会の提供、学生の地域活動等の充実を図る。  
 ○資料購入数の減少を補うために、雑誌スポンサー制度の運用や大学との相互協力を社会状況に応じて進める。読書活動推進のため、新しい生活様式に応じた事業を実施するとともに、知のセーフティネットとしての資料・情報を充実し、その効果的な提供に努める。  
 ○地域スポーツについては、これまで行ってきた市民の生涯スポーツライフの実現を図る各種事業を拡充するとともに、スポーツ実施率の低い世代への参加支援を行う。  
 ○競技スポーツについては、市民(団体)の応援を目的とした支援制度の創設に伴う一定のルール作りを検討する。  
 ○青少年スポーツについては、子どもの運動・体力格差が拡大していることから、運動の機会が少ない子供に対する対策を検討する。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まほろば市民大学の開講及び市民文化祭については中止したが、自主講座は開講し生涯学習の場を提供した。  
 ○各種講座・イベント情報を収集周知するため「文化情報ガイドブック」を年2回発行した。  
 ○地区公民館の要望を受け、緊急性が高い改修やトイレの洋式化、バリアフリー化及び建物の長寿命化に関する工事に対し施設整備補助金を交付した。  
 ○太宰府キャンパスネットワーク会議は、新型コロナウイルスの感染拡大により、学生たちの活動を行うことが難しかったが、オンラインでの学生と市長との意見交換会や、例年の大学等の紹介に学生作品の展示を加えたパネル展を行った。また、大学等の公開講座の開催情報を掲載したキャンパスネット情報誌を年2回発行し市民への周知を図った。  
 ○次期指定管理契約に向けて市直営業務と指定管理業務の仕分けを見直し、令和2年度から市職員従事業務を大幅に削減した。  
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(図書館パワーアップ事業)で、長く読み継がれてきて経年劣化が著しい基本図書の買い直しや、参考図書の更新を進められた。  
 ○新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、募集人数制限や消毒の徹底など感染対策を踏まえたうえで、「いこいの家事業」「シニアスポーツ教室(後期)」「障がい者水泳教室(後期)」を実施した。  
 ○消毒の徹底など感染対策を踏まえた上で、「小学校体力テスト太宰府モデルプラン」に基づきスポーツ推進委員と共に小学校体力測定への協力を行った。  
 ○6回に渡るスポーツ推進審議会での審議を経て、「太宰府市スポーツ文化の創造」を基本理念とした、太宰府市スポーツ推進計画を策定した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                                     | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|-------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                                     | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                             | 2.98 | 3.07 | 3.21 | 3.00 | 3.28 | 3.38 | 3.57 | 3.25 |
|      | 指標1 日頃から学習テーマを持って学習に取り組んでいる市民の割合(%) | 15.0 | 17.2 | 14.4 | 18.9 | 24.6 | 21.0 | 22.5 | 20.0 |
|      | 指標2 大学と協力、連携した事業数                   | 34   | 41   | 48   | 45   | 48   | 49   | 32   | 50   |
|      | 指標3 地区公民館1館あたりの平均利用団体数              | 11.0 | 11.6 | 9.8  | 10.4 | 10.1 | 10.2 | 10.2 | 23.0 |
|      | 指標4 市民1人あたりの貸出冊数                    | 7.6  | 7.5  | 7.2  | 6.7  | 6.6  | 6.1  | 5.6  | 10.0 |
|      | 指標5 市民(成人)の週1回以上のスポーツ実施率(%)         | 40.9 | 45.7 | 43.7 | 41.1 | 41.8 | 45.6 | 44.2 | 50.0 |
|      | 指標6                                 |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1について、インターネット等の普及により手軽に興味ある学習テーマを見つけることが可能になっている。  
 ○指標2について、新型コロナウイルスの感染拡大により、大学が休校やオンライン授業となったほか、例年連携していたイベント自体も中止になり、大きく減少した。  
 ○指標3について、目標値には及ばない。運営自体は各自治会に任せている。担当としては、施設整備補助金により、公民館の改修を行い、利用しやすい地区公民館に整備することで側面から支える。コロナ禍による活動自粛も一つの要因だと考える。  
 ○指標4について、全国的にも本離れに歯止めがかからない状況で貸出数は減少が続いている。館内で雑誌・新聞等を読むために図書館を利用している人もいるので、施策の成果としては貸出冊数のみでなく図書館の利用人数も把握していく必要がある。緊急事態宣言により休館となったことも減少となった要因の一つである。  
 ○指標5について40%前後を推移しており、スポーツをほとんどおこなわない割合を見ると、女性が男性より1割高く、30歳代・40歳代が20歳代・70歳代より2~3割高くなっている。また、週1回以上スポーツをしていない人は50歳を境に二極化され、特に働き盛り世代、子育て世代は運動・スポーツに充てる時間が少なく、これらのことが要因としてあげられる。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                  | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|------------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                  | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 生涯学習推進事業         | 文化学習課   | 8,064     | 5,172     | 7,729     | 4,956   | 3,843   | 4,726   | 4,257   | 3,968   |    |
| 2             | いきいき情報センター管理運営事業 | 文化学習課   | 79,465    | 85,064    | 83,104    | 109,403 | 83,961  | 82,515  | 85,808  | 87,098  |    |
| 3             | 大学交流事業           | 国際・交流課  |           |           |           | 800     | 800     | 800     | 600     | 800     |    |
| 4             | 地区公民館関係事業        | 文化学習課   | 42,421    | 39,919    | 20,026    | 20,759  | 25,690  | 25,551  | 19,719  | 26,393  |    |
| 5             | 中央公民館管理運営事業      | 文化学習課   | 59,041    | 202,941   | 67,741    | 469,216 | 68,090  | 72,465  | 64,402  | 75,758  |    |
| 6             | 図書館管理運営事業        | 文化学習課   | 69,755    | 70,056    | 71,508    | 73,342  | 77,012  | 74,875  | 80,804  | 83,270  |    |
| 7             | スポーツ推進事業         | スポーツ課   | 10,234    | 10,515    | 13,132    | 10,041  | 14,257  | 13,308  | 11,195  | 16,351  |    |
| 8             | 学校体育施設開放関係事業     | スポーツ課   | 7,770     | 7,872     | 8,264     | 7,824   | 8,405   | 7,953   | 6,425   | 9,024   |    |
| 9             | 総合体育館整備事業        | スポーツ課   | 1,044,345 | 664,092   | 1,589,958 |         |         |         |         |         |    |
| 10            | スポーツ施設管理運営事業     | スポーツ課   | 88,775    | 104,402   | 148,073   | 176,057 | 164,813 | 164,983 | 169,094 | 177,853 |    |
| 11            | オリンピック関係費        | スポーツ課   |           |           |           |         |         | 424     | 1,131   | 11,737  |    |
| 12            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 13            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 14            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 15            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 16            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 17            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                  |         |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                  |         | 1,409,870 | 1,190,033 | 2,009,535 | 872,398 | 446,871 | 447,600 | 443,435 | 492,252 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                  |         | 0         | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |                  |         | 1,409,870 | 1,190,033 | 2,009,535 | 872,398 | 446,871 | 447,600 | 443,435 | 492,252 |    |

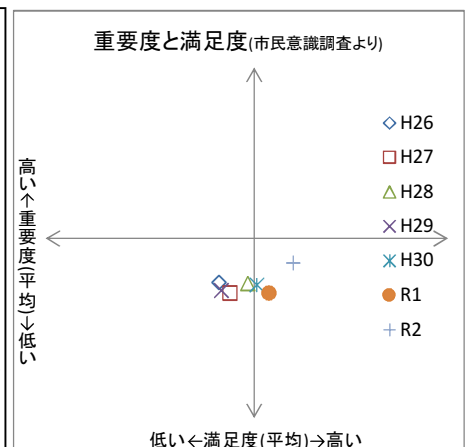
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○地区公民館関係事業は、地区の要望である駐車場用地の購入に対する補助が増額となっている。  
 ○中央公民館は、施設の老朽化による設備改修工事費の増加により増額となっている。  
 ○いきいき情報センターは、施設の老朽化による修繕費及び工事費の増加により増額となっている。  
 ○大学交流事業は、令和2年度に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため太宰府キャンパスネットワーク会議の事業が一部実施できなかったことから、加盟大学と市へ負担金の一部を返還した。  
 ○スポーツ推進事業は、新型コロナウイルスの影響により令和2年度事業の多くが中止になったため、令和3年度予算との差額が大きくなっている。  
 ○スポーツ施設管理運営事業は、史跡水辺公園・総合体育館について新たに指定管理者の公募をする際、施設の老朽化や天候に左右される運用など不安定な経営を余儀なくされる史跡水辺公園の指定管理料について、実績をもとに算定し増額となっている。  
 ○東京2020オリンピックが1年延期になったため、令和2年度は減額補正を行い、令和3年度に改めて予算を計上したため増額となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○市民に生涯学習の場を提供するとともに、講座等を開催してそのきっかけづくりを行う。またそのために関連施設が連携し、それぞれの施設が特色ある事業を進め、充実を図っていく。  
 ○市施設においては今後長期視点に立って改修に取り組む必要がある。  
 ○地区公民館においても老朽化してきている施設が多く、施設整備補助金の充実を図り、建替え、改修に取り組む必要がある。  
 ○大学交流事業は、大学等が持つ知的資源を市民の学習機会に広げるために、市と市内の大学等で構成する「太宰府キャンパスネットワーク会議」を運営しながらコロナ禍でもこれまでの連携が途切れぬようオンライン等を活用し各種事業に取り組む。  
 ○読書活動推進のため、事業の実施や資料・情報の充実を図っていく。  
 ○子どもから高齢者までのライフステージにおいて、全ての市民が運動に親しみ、交流し仲間づくりを行う中で、心と体の健康づくりにつながるスポーツ振興を目指す。  
 ○スポーツ協会・スポーツ少年団等の活動の充実、スポーツ推進委員等の活動及び組織の強化、さらに競技スポーツの推進によって本市のスポーツを支える人づくりを目指す。  
 ○トップアスリートによるスポーツ観戦の機会づくり、SNS等を活用したスポーツ関連情報の充実、スポーツ施設の整備・活用等によりスポーツを支える環境づくりを目指す。  
 ○太宰府市の豊かな自然を活かし、さらに高等学校・大学等が多く立地する文教都市として、さまざまな資源を活かしたスポーツ活動を通じた地域づくりを目指す。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |               |
|---------------|--------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |               |
| 施策名           | 14 社会教育の推進               |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                      | 教育部   |               |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 藤井 泰人 内線(446) |

## 施策概要

### (1) 方針

○学校、地域、家庭のさらなる連携や、子ども会活動をはじめ各種青少年関係事業を通して地域の教育力の向上及び青少年の健全育成を図る。  
 ○時代を担う人材を育成し、放課後に子ども達に安全・安心で、多様な体験や活動をする機会を提供することを目的とした「放課後子ども教室」を順次広げていく。  
 ○子どもたちの豊かな成長のために、家庭での教育が重要であることを、保護者自らが自覚し、親子の関係づくり及び学校、地域と協働することを宣言する市P連による「ださいふ家庭共育宣言」の支援を行う。  
 ○社会教育委員の会の活動として、地域ぐるみによる子育てに取り組む日とする「地域子どもの日」実現に向け、引き続き未実施自治会への実施周知を行う。今後は全自治会へと広がる活動へとつないでいく。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○小、中学生の保護者を対象に、学校を単位とした家庭教育学級を開設し、親としての学びを高めることを目的に講話や体験学習等を実施した。  
 ○地域のリーダーとして活躍するような若者たちを育成し、また、地域でのまちづくりに積極的に参加していく若者たちを支援した。  
 ○研修を実施し、市内の中・高生を構成員にした太宰府ジュニアリーダーズクラブの育成を支援した。  
 ○補導連絡協議会や青少年育成市民の会と共に、青少年をめぐる有害環境の浄化活動・非行行為の早期発見と補導、また、地域社会及び関係機関と連携強化し、青少年の健全育成に努めた。  
 ○社会教育委員の活動として、地域ぐるみによる子供に関わり、目を向ける日である「地域子どもの日」実現に向け、3モデル地区へ実施周知を行なったとともに、各自治会や社会教育団体への趣旨説明に係る支援を行なった。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                    | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|--------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                    | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度            | 2.93 | 3.14 | 3.08 | 3.04 | 3.24 | 3.18 | 3.24 | 3.25 |
|      | 指標1 家庭教育学級加入者数(人)  | 198  | 244  | 212  | 173  | 125  | 125  | 75   | 250  |
|      | 指標2 子ども会加入率(%)     | 63.1 | 60.8 | 60.0 | 59.5 | 59.5 | 54.5 | 51.5 | 72.0 |
|      | 指標3 刑法犯少年検挙補導者数(人) | 34   | 28   | 17   | 17   | 26   | 10   | 8    | 30   |
|      | 指標4                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標5                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |                    |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1の家庭教育学級加入者数については、働く親の増加や、情報化の進展に伴う学ぶ動機の低下等で、年々減少傾向にあり、今後は学級生が参加したくなるような内容の企画や、開催時間の検討も含めアドバイスをしていくなど、学級を運営する役員のサポートをさらに充実させていく。  
 ○指標2の小学校別の加入率を調べたところ、80%台から10%以下まで校区により差が大きいことが確認できる。また、90%台を維持していた校区も今年度は90%を切っており、全体として減少傾向にある。各種事業を通して、子ども会への更なる理解と協力及び子ども会の必要性等を図っていく必要がある。  
 ○指標3の少年検挙補導者数については、毎月2回の定例街頭補導や補導連絡協議会の長年による活動の成果が検挙者数に反映されている。今後も現状活動を継続して頂く。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |             | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3 |
|---------------|-------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |             | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 社会教育委員等関係事業 | 社会教育課   | 6,974  | 9,122  | 9,276  | 9,434  | 9,376  | 8,102  | 10,481 | 15,565 |    |
| 2             | 家庭教育学級等運営事業 | 社会教育課   | 952    | 982    | 922    | 781    | 484    | 561    | 336    | 804    |    |
| 3             | 社会教育団体支援事業  | 社会教育課   | 803    | 907    | 806    | 803    | 803    | 457    | 337    | 437    |    |
| 4             | 子ども会関係事業    | 社会教育課   | 1,743  | 4,588  | 1,471  | 1,507  | 1,509  | 964    | 1,570  | 1,721  |    |
| 5             | 子どもの遊び場事業   | 社会教育課   | 65     | 65     | 65     | 64     | 50     | 65     | 53     | 65     |    |
| 6             | 青少年教育団体支援事業 | 社会教育課   | 1,077  | 1,068  | 1,728  | 1,084  | 1,091  | 1,379  | 640    | 1,377  |    |
| 7             | 成人式運営事業     | 社会教育課   | 862    | 895    | 911    | 1,002  | 1,028  | 891    | 736    | 960    |    |
| 8             | 青少年対策事業     | 社会教育課   | 1,477  | 1,411  | 1,400  | 1,400  | 1,412  | 1,400  | 1,190  | 1,425  |    |
| 9             |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 10            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 11            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 12            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 13            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 14            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 15            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 16            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 17            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 18            |             |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |             |         | 13,953 | 19,038 | 16,579 | 16,075 | 15,753 | 13,819 | 15,343 | 22,354 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |             |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |
| 合計            |             |         | 13,953 | 19,038 | 16,579 | 16,075 | 15,753 | 13,819 | 15,343 | 22,354 |    |

(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○家庭教育学級等運営事業については、平成30年度より家庭教育学級加入者数が少ない学級同士を合同開催することで当該事業の事業費削減に努めた。家庭教育学級加入者数の減少については、働く親の増加や、情報化の進展に伴う学ぶ動機の低下が主な原因と考えられるため、引き続き入学説明会等の機会を活用し加入促進を実施する。

今後の展開

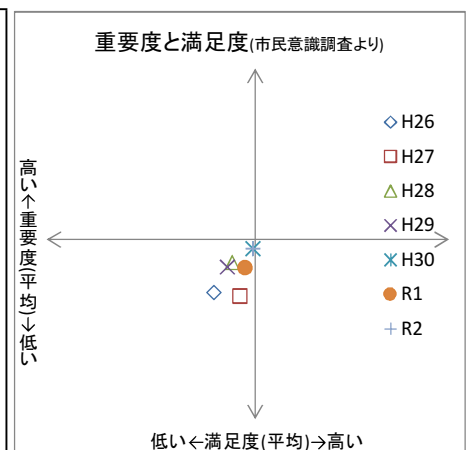
(1) 今後の方針

○学校、地域、家庭のさらなる連携や、子ども会活動をはじめ各種青少年関係事業を通して地域の教育力の向上及び青少年の健全育成を図る。

○今年度より、時代を担う人材を育成し、放課後に子ども達に安全・安心で、多様な体験や活動をする機会を提供することを目的とした「放課後子ども教室」を開始した。モデル校として太宰府西小学校を対象に実施し、全校実施に向け放課後子ども教室が地域学校協働活動の1つとして有意義な事業になるよう取り組みたい。

○子どもたちの豊かな成長のために、家庭での教育が重要であることを、保護者自らが自覚し、親子の関係づくり及び学校、地域と協働することを宣言する市P連による「だざいふ家庭共育宣言」の支援を行う。

○社会教育委員の会の活動として、地域ぐるみによる子育てに取り組む日とする「地域子どもの日」実現に向け、引き続き未実施自治会への実施周知を行う。今後は全自治会へと広がる活動へとつないでいく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |               |
|---------------|--------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |               |
| 施策名           | 15 学校教育の充実               |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 |                          | 所属部   | 教育部           |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 藤井 泰人 内線(446) |

## 施策概要

- (1) 方針
- 学校運営・改善における中学校区ブロックコミュニティ・スクールの推進意義、推進計画等に関する市民への情報発信を行う。また、学校と教育委員会の連携を強めるため、学校のニーズに応じた学校訪問を引き続き実施していく。
  - 学力向上委員会、校長学力研修会等を通して、効果のでた学力向上の取組を共有し、市全体の学力向上を推進していく。また、全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査等各種学力調査の結果及び改善方策を提示し、各学校の「学力向上プラン」に基づくPDCAサイクルを支援していく。さらに、学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた授業改善のために積極的に指導助言を行っていく。
  - 心と体づくりの推進について、平成30年度に小学校、令和元年度に中学校で道徳が教科化されたため、更なる道徳教育の推進を図る。また、1校1取組とラジオ体操の日常化の推奨を図るなど、引き続き体力向上プランの策定・実践を推進していく。
  - いじめ、不登校等の防止・対応・解決のために、教育支援センターを中心とした支援体制を築き、また地域の大学との連携を深めながら積極的案支援に努めていく。
  - インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進について、引き続き、きめ細かな就学相談及び支援体制の充実を図る。また、特別な支援、配慮を要する児童・生徒が年々増加しており、特別支援学級も増加し、新たに通級指導教室の新設などが必要な状況のなか、教室の確保など早急な教育環境の整備が必要である。

- (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み
- 太宰府市教育委員会独自の指導書「若い教師のための手引き～子どもを育てる楽しみ～【学級づくり編】及び【特別支援学級編】」を作成し、教職員の資質向上に努めた。
  - 「太宰府市学力向上宣言」の三つのプロジェクト(全教員授業研修会、若年教員の市内留学、小中連携した学校体制整備)を推進の進捗状況把握のため、各学校の視察を行った。また、学力調査の結果を分析し、指導主事による学校訪問等を通じて各学校への成果と課題の提供と指導を行った。
  - 適応指導教室「つばさ学級」の運営、学校・関係機関との連携、生徒指導に関する情報管理を三つの柱とする教育支援センターを拠点として、不登校及び学校における問題行動等の実態把握、分析、防止、対応、解決策のための支援を行った。
  - 市教育委員会に配置している特別支援教育担当指導主幹による教育相談を行う等、早期からの相談・支援を強化し、学校や市の子ども発達相談室、幼稚園、保育園、その他の関係機関との連携を図った。
  - 通常学級に在籍する発達障がい傾向がある児童生徒が年々増加しており、特別支援学級及び通級指導教室での支援のニーズが高まっており、特別支援教育支援員の資質向上や専門性を高めるための研修会、特別支援学級・通級指導教室への訪問及び指導助言を特別支援教育担当指導主幹によって行った。
  - 国が提唱するGIGAスクール構想の具現化のためのICT環境整備を推進した。また、ICT支援員の効果的な活用により、ICTを活用した授業づくりを進めた。
  - 学校施設については、太宰府中学校屋外運動場改修事業等、施設の改修工事、維持管理、保守点検等を実施して児童・生徒の教育環境の充実を図った。

## 現状把握 ※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況         |                                    | H26            | H27             | H28           | H29           | H30           | R1            | R2              | R2            |
|-------------------------|------------------------------------|----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|
|                         |                                    | 基準値            | 実績              | 実績            | 実績            | 実績            | 実績            | 実績              | 目標値           |
| 成果指標                    | 施策市民満足度                            | 2.75           | 2.92            | 2.89          | 2.85          | 3.00          | 2.93          | 3.19            | 3.00          |
|                         | 指標1 コミュニティ・スクール推進の進捗状況評価の総合評価      | 3.05           | 3.00            | 3.12          | 3.12          | 3.15          | 3.26          | 2.98            | 3.50          |
|                         | 指標2 全国的または福岡県内の学力調査との比較            | 多くの項目で平均値程度である | ほとんどの項目で平均値を上回る | 全ての項目で平均値を上回る | 全ての項目で平均値を上回る | 全ての項目で平均値を上回る | 全ての項目で平均値を上回る | 県平均と同程度(全国実施なし) | 全ての項目で平均値を上回る |
|                         | 指標3 道徳性に関する調査との比較                  | 全国平均値と同程度である   | 全国平均値と同程度である    | 全国平均値と同程度である  | 全国平均値を上回る     | 全国平均値を上回る     | 全国平均値を上回る     | 県平均と同程度(全国実施なし) | 全国平均値を上回る     |
|                         | 指標4 全国的な体力調査との比較                   | 全国平均値を下回る      | 全国平均値を上回る       | 全国平均値を上回る     | 全国平均値を上回る     | 全国平均値を上回る     | 全国平均値を上回る     | 全国的な体力調査実施無し    | 全国平均値を上回る     |
|                         | 指標5 いじめ解消率(%)                      | 97.0           | 97.2            | 91.3          | 98.0          | 92.5          | 81.0          | 87.5            | 100           |
|                         | 指標6 不登校児童生徒の出現率と復帰率(小学生)(%)        | 0.49(20.0)     | 0.80(30.3)      | 0.38(6.3)     | 0.7(6.7)      | 1.07(31.9)    | 1.07(38.3)    | 1.75(36.8)      | 0.40(30.0)    |
|                         | 指標6 不登校児童生徒の出現率と復帰率(中学生)(%)        | 2.53(58.9)     | 2.69(46.2)      | 4.13(39.5)    | 4.40(32.6)    | 4.70(23.9)    | 4.90(41.2)    | 5.09(31.3)      | 2.00(40.0)    |
|                         | 指標7 「通常学級における個別の指導計画」を作成した割合(%)    | 72.5           | 66.4            | 80.0          | 80.0          | 100.0         | 100.0         | 100.0           | 100           |
|                         | 指標8 教職員の資質向上に関する市主催研修会における自己評価の平均値 | 2.5            | 3.2             | 3.4           | 3.3           | 3.4           | 3.3           | 3.4             | 3.5           |
| 指標9 区・県の教育論文入賞者率(%)     | 8.7                                | 4.8            | 11.1            | 13.3          | 22.7          | 26.3          | 28.0          | 10.0            |               |
| 指標10 大規模改造を実施した棟数の割合(%) | 43                                 | 43             | 45              | 47            | 48            | 50            | 52            | 65              |               |

- (2) 成果指標の増減維持分析
- 施策市民満足度については前年度より増加している。
  - 全小中学校において、学校の自己評価及び学校運営協議会による学校関係者評価を実施して、評価結果をもとに課題を明らかにし、学校改善に取り組んだ。また、各学校が評価結果及び改善策について市教育委員会に報告するとともに、保護者や地域に公表を行った。今後は、評価結果、提言された意見等を基に、学校改善に活かしていく。
  - 福岡県学力調査においては、福岡県平均と同程度の結果となった。全国学力・学習状況調査や福岡県学力実態調査において、全ての教科で全国・福岡県平均を上回ることを目標とした「太宰府市学力向上プラン」の具現化を目指し、各学校において学力向上プランを策定した。具体的な取組として「太宰府市学力向上宣言」を示した。教員による授業研修会、教員の学級づくりミーティング事業、小中連携した児童生徒の学び方の統一などを実践した。今後もこうした取組を継続していきながら、学校とともに児童・生徒の学力向上をめざしていく。
  - 全国学力・学習状況調査の質問紙調査のなかの道徳性に関する調査については、全国平均値を上回った。小中学校で道徳が教科化されたため、今後も道徳教育の充実を図る必要がある。
  - 福岡県児童生徒体力・運動能力調査との比較では、小学校はどの学年も県平均を下回る項目がある。中学校は1年生女子がいくつかの項目で県平均を下回るが、その他の学年はほとんどの項目で県平均を上回る。1校1取組を決めた体力向上プランを全小中学校で作成させた。また、小学校においては、県の「スポコン広場」への参加を促し、チャレンジ目標を定めて取り組むよう推進していく。
  - 小中学校でアンケートを実施し、集計結果等の分析・考察を行い、いじめの実態把握及びいじめ問題への対応に努めた。太宰府市いじめ問題等対策連絡協議会を7月と2月に開催し、関係機関等の連携、連絡調整を図り、いじめ問題等の防止・対応・解決等のための協議を行った。
  - 不登校児童生徒の出現率は、小中学校ともに令和元年度を上回った。特に小学校においては2倍近い増加となった。この原因が新型コロナウイルス感染症による長期にわたる臨時休業等の影響によるものか、因果関係は明確ではない。令和3年度はスクールソーシャルワーカーや不登校対応専任教員の増員を併せ、より学校との連携を密にし不登校対策を推進していく。
  - 平成20年3月に告示された小・中学校の学習指導要領の総則において、「障害のある児童(生徒)などについては、支援のための計画を個別に作成することなどにより、個々の児童(生徒)の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと」が明示され、通常学級においても特別な支援が必要な児童生徒を対象として個別の指導計画を作成することが求められ、全ての小中学校において作成している。今後も発達障がいのある児童・生徒の増加が見込まれており、個別の指導計画の作成を促していく必要がある。
  - 主幹教諭、研究主任、学力向上コーディネーター、特別支援教育担当者、生徒指導担当者、コミュニティ・スクール推進担当者などを対象とした市教育委員会学校教育課主催の研修会を実施し、教職員の意識向上を図った。今後は授業づくりを重点とした市教育委員会主催の研修会を実施し、児童生徒の学習意欲を高め、学力向上につながる教員の授業指導力の向上を図るとともに、継続して、各学校の校内研修会において、市教育委員会指導主事が飲酒運転撲滅、体罰撲滅、ハラスメント防止、情報漏洩防止、(公金横領防止)等、綱紀粛正に関する講話及び指導・助言を行っていく。
  - 各学校の論文執筆に対する指導計画・実践を促し、指導主事による、論文執筆者に対する個別の相談、指導を行う機会を設定した。
  - 多くの小中学校の校舎等の老朽化が進んでおり、特に水城小学校や学院中学校の老朽化が著しい。両校の校区内での住宅開発が活発に推移しているため、今後当分の間、両校の児童生徒の増加が見込まれている。そのようなことから、この両校の改造に注力する必要があるため、大規模改造を実施する棟数が減少する可能性がある。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                 | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3    |
|---------------|-----------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 事務事業名         |                 | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算    |
| 1             | 学校運営協議会関係事業     | 学校教育課   | 2,265     | 1,849     | 2,200     | 2,200     | 2,200     | 2,200     | 2,200     | 1,859     | 2,200 |
| 2             | 学校教育運営事業        | 学校教育課   | 63,500    | 62,694    | 73,626    | 77,168    | 84,458    | 141,036   | 614,499   | 266,501   |       |
| 3             | 要・準要保護児童関係事業(小) | 学校教育課   | 34,115    | 44,612    | 50,182    | 58,370    | 57,000    | 59,750    | 60,477    | 65,000    |       |
| 4             | 要・準要保護生徒関係事業(中) | 学校教育課   | 20,293    | 21,937    | 25,931    | 29,925    | 31,605    | 35,359    | 33,346    | 44,106    |       |
| 5             | 不登校対策事業         | 学校教育課   | 18,258    | 18,434    | 23,881    | 23,365    | 27,231    | 25,010    | 29,745    | 47,303    |       |
| 6             | 教育支援委員会関係事業     | 学校教育課   | 1,021     | 1,744     | 1,619     | 1,547     | 1,809     | 1,657     | 893       | 1,777     |       |
| 7             | 特別支援学級運営事業      | 学校教育課   | 1,728     | 3,750     | 4,230     | 5,703     | 7,699     | 10,368    | 13,998    | 13,201    |       |
| 8             | 通級指導教室運営事業      | 学校教育課   | 5,443     | 6,494     | 8,025     | 10,113    | 7,922     | 11,280    | 22,922    | 25,375    |       |
| 9             | 小学校施設整備事業       | 社会教育課   | 272,378   | 294,759   | 376,506   | 269,856   | 243,239   | 225,778   | 129,437   | 242,017   |       |
| 10            | 中学校施設整備事業       | 社会教育課   | 216,829   | 236,103   | 208,962   | 252,869   | 275,739   | 581,980   | 280,861   | 74,969    |       |
| 11            | 小学校管理運営事業       | 学校教育課   | 288,606   | 312,494   | 292,507   | 301,234   | 311,761   | 343,082   | 369,577   | 361,928   |       |
| 12            | 中学校管理運営事業       | 学校教育課   | 127,332   | 131,477   | 143,077   | 134,534   | 128,532   | 127,476   | 134,136   | 156,819   |       |
| 13            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 14            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 15            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 16            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 17            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 18            |                 |         |           |           |           |           |           |           |           |           |       |
| 小計(一般会計)      |                 |         | 1,051,768 | 1,136,347 | 1,210,746 | 1,166,884 | 1,179,195 | 1,564,976 | 1,691,750 | 1,301,196 |       |
| 小計(特別会計・企業会計) |                 |         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |       |
| 合計            |                 |         | 1,051,768 | 1,136,347 | 1,210,746 | 1,166,884 | 1,179,195 | 1,564,976 | 1,691,750 | 1,301,196 |       |

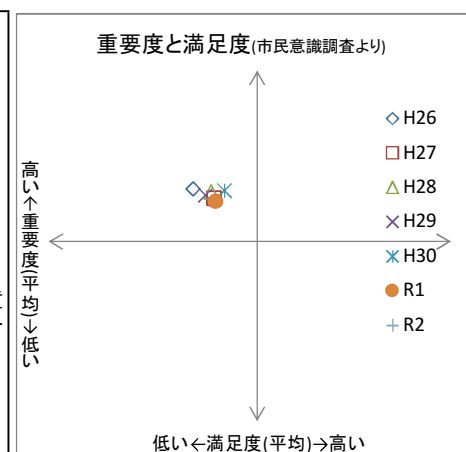
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

学校教育運営事業については、主に以下の理由により減少している。  
 ○令和2年度は、コロナ禍によるGIGAスクール構想の前倒しにより例年と比較して大幅にICT環境整備費が増加したため。  
 要・準要保護児童関係事業・要・準要保護生徒関係事業は、以下の理由により増加している。  
 ○令和元年度からのコロナ禍により保護者の所得減少による就学援助世帯の増加が見込まれるため。  
 小学校施設整備事業は、主に以下の理由により増加している。  
 ○水城小学校改築事業関係の設計監理委託料及び校舎等改造工事費の増加のため。  
 中学校施設整備事業は、主に以下の理由により減少している。  
 ○令和2年度には、太宰府中学校屋外運動場改修事業を実施したが、令和3年度は大きな改修を予定しなかったため。

今後の展開

(1) 今後の方針

○学校運営・改善の支援について、中学校ブロックコミュニティ・スクールの推進意義、推進計画等に関する市民への情報発信を行い、また、教育委員会の重点施策の浸透・徹底を図るための学校訪問を引き続き実施していく。  
 ○学力向上委員会、校長学力研修会等を通して、効果のある学力向上の取組を共有し、市全体の学力向上を推進していく。また、全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査等各種学力調査の結果及び改善方を提示し、各学校の「学力向上プラン」に基づくPDCAサイクルを支援していく。さらに、ICT機器を活用した授業づくりを積極的に推進していく。  
 ○心と体づくりの推進については、道徳科の授業及び人権学習「社会科カリキュラム」・「9ヶ年カリキュラム」の授業実践の充実を図る。また、1校1取組の推奨を図るなど、引き続き体力向上プランの策定・実践を推進していく。  
 ○児童生徒支援の充実については、いじめの未然防止と早期発見・早期対応・早期解決に努め、児童生徒が安心できる学校づくりを進める。また、教育支援センターの機能を発揮し、児童生徒を取り巻く様々な問題の解決を図る。不登校児童生徒の居場所づくりを進め、個人のニーズに応じた学びを支援する。  
 ○就学前から継続性のあるきめ細やかな就学相談、教育相談を実施する。特別支援学級担任、通級指導教室担当教員、特別支援教育支援員等の実践的指導力の向上を図る。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                          |       |               |
|---------------|--------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                    |       |               |
| 施策名           | 16 文化芸術の振興               |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                      | 教育部   |               |
| 目標            | 3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり | 所属部長名 | 藤井 泰人 内線(446) |

## 施策概要

### (1) 方針

○ルネサンス宣言の具現化に向け、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団や太宰府市文化協会と連携し市民が文化芸術に触れる場の提供、文化芸術の情報発信等を進める。併せて新元号「令和」ゆかりの地として注目をされていることを好機ととらえ更なる文化芸術の振興を図っていく。  
○公文書館の活動を市民に周知するため、毎月の広報への掲載とパネル展示、出前講座を行っていく。市民に活用してもらえるような周知の取組を検討する。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○平成26年3月の文化芸術振興基本指針(ルネサンス宣言)を基に、文化芸術の振興に取り組み始め、徐々にではあるが市民ホールでの事業、各種講座等を実施し、市民が文化芸術に触れあう場の提供ができたところであるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた事業を中止せざるを得なくなった。  
○毎月、広報だざいふに公文書館だよりとして「太宰府の文華」を掲載するとともに、市HPで公文書館の情報を発信し、市民への周知に努めた。また、上下水道事業センタービジターフロア、市庁舎1階市民ギャラリーに加え、文化ふれあい館でのパネル展を行い、所蔵する行政資料、地域資料の紹介をすることで、市民の関心を高めるための活動ができた。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                               | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1     | R2     | R2     |
|------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
|      |                               | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績     | 実績     | 目標値    |
| 成果指標 | 施策市民満足度                       | 3.48  | 3.44  | 3.51  | 3.43  | 3.65  | 3.38   | 3.62   | 3.75   |
|      | 指標1 文化芸術活動を月数回以上行っている市民の割合(%) | 15.0  | 15.2  | 13.4  | 15.7  | 15.1  | 17.7   | 14.9   | 20.0   |
|      | 指標2 行政資料及び地域資料の公開目録数(件)       | 3,200 | 6,978 | 6,712 | 6,584 | 7,340 | 13,189 | 13,534 | 20,000 |
|      | 指標3                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標4                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標5                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標6                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標7                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標8                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
|      | 指標9                           |       |       |       |       |       |        |        |        |
| 指標10 |                               |       |       |       |       |       |        |        |        |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
○指標1については、設定が月に数回以上となっているので、目標値に達するにはかなり厳しいものと思われる。若しくは文化芸術活動の定義をはっきりさせておく必要がある。また、コロナ禍による活動の減少も一因である。  
○指標2については、受け入れを行った資料について、調査、整理を行い、順次公開を行っているものである。資料によっては、調査に時間がかかる場合もあるが、着実に公開件数を増やしていきたい。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                    | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     |
|---------------|--------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 事務事業名         |                    | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算     |
| 1             | 太宰府市文化スポーツ振興財団関係事業 | 文化学習課   | 24,500 | 28,973 | 32,579 | 32,579 | 32,579 | 32,579 | 32,579 | 28,319 | 19,623 |
| 2             | 文化芸術振興事業           | 文化学習課   | 5,705  | 8,842  | 6,791  | 4,506  | 5,001  | 3,926  | 1,295  | 5,350  |        |
| 3             | 行政資料・地域史料等研究事業     | 文書情報課   | 8,900  | 8,231  | 8,352  | 8,191  | 9,464  | 8,905  | 9,443  | 9,807  |        |
| 4             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 5             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 6             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 7             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 8             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 9             |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 10            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 11            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 12            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 13            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 14            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 15            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 16            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 17            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 18            |                    |         |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 小計(一般会計)      |                    |         | 39,105 | 46,046 | 47,722 | 45,276 | 47,044 | 45,410 | 39,057 | 34,780 |        |
| 小計(特別会計・企業会計) |                    |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |        |
| 合計            |                    |         | 39,105 | 46,046 | 47,722 | 45,276 | 47,044 | 45,410 | 39,057 | 34,780 |        |

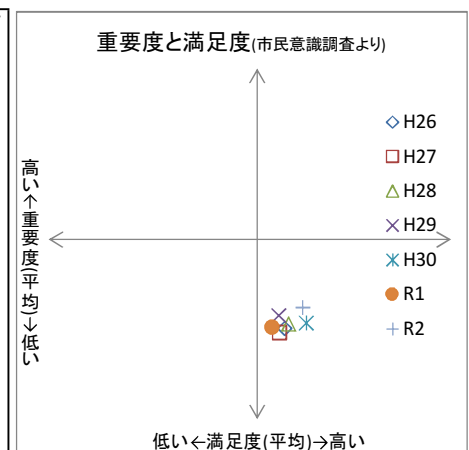
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○2文化芸術振興事業については、年度ごとに実施するイベントの内容が異なり各イベントの演出内容等により必要な予算が異なっている。  
 ○3の増額については、資料の調査、整理を行うための備品購入を行ったためである。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○ルネサンス宣言の具現化に向け、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団や太宰府市文化協会と連携し市民が文化芸術に触れる場の提供、文化芸術の情報発信等を進める。併せて新元号「令和」ゆかりの地として注目をされていることを好機とらえ更なる文化芸術の振興を図っていく。  
 ○積極的に研究成果を発信すべく、市ホームページへの紀要や公開目録、電子展示等の掲載準備を進めていく。市民講座やパネル展では、より分かりやすい説明や資料の作成など、市民による活用を推進する方策を検討していく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                         |       |               |
|---------------|-------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                   |       |               |
| 施策名           | 17 生活環境の向上              |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                     | 市民生活部 |               |
| 目標            | 4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

### (1) 方針

- 様々な機会を使って環境マナーアップの啓発に取り組む。市民からの相談の多い犬のふんの放置や飼い主のいない猫に対する無責任なエサやりに関しては、マナーアップを図るための条例の制定について調査研究を行う。
- 「飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業」を実施する。
- 畜犬登録管理やあき地の適切な管理について、継続して指導を行う。
- 公害防止に取り組む。
- 若年層の市民や事業所の地域美化活動への参加促進を図る。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 環境美化活動の推進や、マナーアップ推進(犬のフン放置、ごみのポイ捨て対策等)を行った。
- 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業を実施した。
- 犬の適正登録及び狂犬病予防注射接種の指導、啓発を行い、予防注射接種率の向上を図った。
- 管理が不十分なあき地等について、所有者に対し、草刈りや樹木伐採等の適正管理を指導した。
- 河川水質検査、悪臭検査、幹線道路の自動車騒音常時監視といった環境調査を行い、公害の防止に努めた。
- 生活環境に関する相談に対し、現地確認や聞き取り調査を行い対応した。内容によっては、関係課と連携して対応した。
- ごみの不法投棄パトロールを実施し、不法投棄されたごみの回収を行った。
- 歴史と文化の環境税を活用し、幹線道路周辺の美化作業をシルバー人材センターに委託し実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                                | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                                | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                        | 3.04 | 3.10 | 3.16 | 3.02 | 3.07 | 3.30 | 3.41 | 3.50 |
|      | 指標1 自宅周辺の環境が清潔で衛生的と感じる市民の割合(%) | 81.8 | 85.1 | 81.4 | 81.1 | 77.4 | 85.6 | 86.6 | 85.0 |
|      | 指標2 環境マナーが守られていると感じる市民の割合(%)   | 72.3 | 77.6 | 73.9 | 74.9 | 73.1 | 76.9 | 79.0 | 74.0 |
|      | 指標3                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標4                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標5                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |                                |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 施策市民満足度については前年度より増加している。
- 「自宅周辺の環境が清潔で衛生的と感じる市民の割合」及び「環境マナーが守られていると感じる市民の割合」はこの2年間増加し目標値も超えているが、犬猫の適正飼育、あき地の適正管理、飼い主のいない猫によるふん尿等の被害等についての苦情が寄せられていることから、一定数環境悪化の要因は存在すると考えられる。今後も継続的な地域における環境マナーアップの取り組みが必要である。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |          | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3 |
|---------------|----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |          | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 環境衛生事業   | 環境課     | 33,534 | 33,996 | 35,293 | 37,064 | 35,632 | 40,864 | 35,028 | 36,241 |    |
| 2             | 公害対策事業   | 環境課     | 1,284  | 1,566  | 1,675  | 3,114  | 3,493  | 1,757  | 2,571  | 2,121  |    |
| 3             | 環境美化推進事業 | 環境課     | 5,538  | 5,752  | 5,896  | 5,271  | 5,441  | 5,499  | 5,648  | 5,810  |    |
| 4             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 5             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 6             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 7             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 8             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 9             |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 10            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 11            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 12            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 13            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 14            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 15            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 16            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 17            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 18            |          |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |          |         | 40,356 | 41,314 | 42,864 | 45,449 | 44,566 | 48,120 | 43,247 | 44,172 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |          |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |
| 合計            |          |         | 40,356 | 41,314 | 42,864 | 45,449 | 44,566 | 48,120 | 43,247 | 44,172 |    |

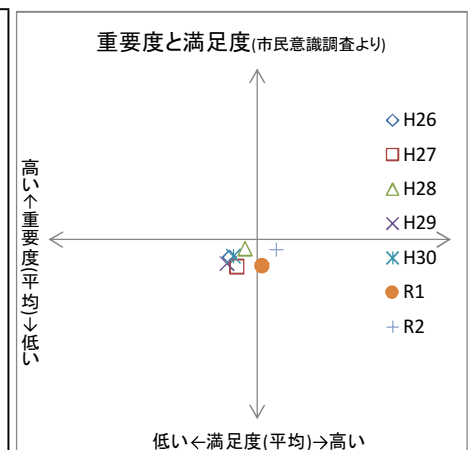
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○環境衛生事業については、筑慈苑施設組合負担金が、筑慈苑施設利用件数の変動等により当初予算額と決算額に差が生じる。令和2年度は決算額が当初予算額より減少している。

今後の展開

(1) 今後の方針

- 様々な機会を使って環境マナーアップの啓発に取り組む。市民からの相談の多い犬のふんの放置や飼い主のいない猫に対する無責任なエサやりに関しては、マナーアップを図るための条例の制定について調査研究を行う。
- 「飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業」を実施する。
- 畜犬登録管理やあき地の適切な管理について、継続して指導を行う。
- 公害防止に取り組む。
- 若年層の市民や事業所の地域美化活動への参加促進をはかる。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                         |       |               |
|---------------|-------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                   |       |               |
| 施策名           | 18 自然共生社会の構築            |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                     | 市民生活部 |               |
| 目標            | 4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

### (1) 方針

- 補助金の計画的な活用により森林回復事業を行い、森林の保全を図る。
- 緑地保全地区の地権者と協議を行い、公有化を進める。
- 関係機関や環境団体等による自然観察会や河川清掃の活動を支援し、自然環境の保全や生物多様性の取り組みを行う。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 市民の森の快適な環境を保つため、社会資本整備総合交付金を活用し、樹木の伐採等整備工事を行った。
- 県の交付金を活用し、長期間放置されたスギ・ヒノキ等の人工林の間伐を行った。
- 太宰府市緑地保全に関する条例に基づき、大佐野ダム上流の緑地保全地区について、水源涵養林としての機能低下防止、森林の保全を推進するために緑地公有化事業を行った。令和2年度末現在事業進捗率は、約44.7%である。
- 自然観察会や河川清掃活動は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止もしくは少人数での実施となった。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                            | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                            | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                    | 3.26 | 3.23 | 3.27 | 3.21 | 3.30 | 3.47 | 3.44 | 3.75 |
|      | 指標1 緑地公有化率(%)              | 33.5 | 35.4 | 37.3 | 38.8 | 41.0 | 42.9 | 44.7 | 42.9 |
|      | 指標2 河川水質検査のBOD値(mg/L)      | 0.9  | 0.7  | 0.6  | 0.6  | 0.7  | 1.1  | 0.9  | 0.9  |
|      | 指標3 野鳥や昆虫などとふれあう市民の満足度(%)  | 48.8 | 42.6 | 47.3 | 40.8 | 45.5 | 46.4 | 49.2 | 56.4 |
|      | 指標4 自然環境が豊かであると感じる市民の割合(%) | 86.4 | 90.4 | 90.1 | 86.4 | 88.3 | 92.8 | 91.2 | 93.0 |
|      | 指標5                        |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                        |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                        |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                        |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                        |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |                            |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 緑地公有化事業については、地権者と協議を行い、予算の範囲内で順次公有化している。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3 |
|---------------|------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |            | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 市民の森維持管理事業 | 産業振興課   | 1,039  | 3,451  | 3,476  | 728    | 21,025 | 17,117 | 4,832  | 9,194  |    |
| 2             | 荒廃森林整備事業   | 産業振興課   | 8,904  | 9,420  | 10,022 | 10,594 | 529    | 2,505  | 7,653  | 12,765 |    |
| 3             | 緑地公有化事業    | 産業振興課   | 50,139 | 50,437 | 50,103 | 41,483 | 58,878 | 50,399 | 49,563 |        |    |
| 4             | 自然共生関係事業   | 環境課     | 2      | 5      | 1      | 1      | 1      | 1      | 0      | 2      |    |
| 5             | 森林環境譲与税事業  | 産業振興課   |        |        |        |        |        | 3,197  | 6,771  | 6,835  |    |
| 6             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 7             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 8             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 9             |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 10            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 11            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 12            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 13            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 14            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 15            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 16            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 17            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 18            |            |         |        |        |        |        |        |        |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |            |         | 60,084 | 63,313 | 63,602 | 52,806 | 80,433 | 73,219 | 68,819 | 28,796 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |
| 合計            |            |         | 60,084 | 63,313 | 63,602 | 52,806 | 80,433 | 73,219 | 68,819 | 28,796 |    |

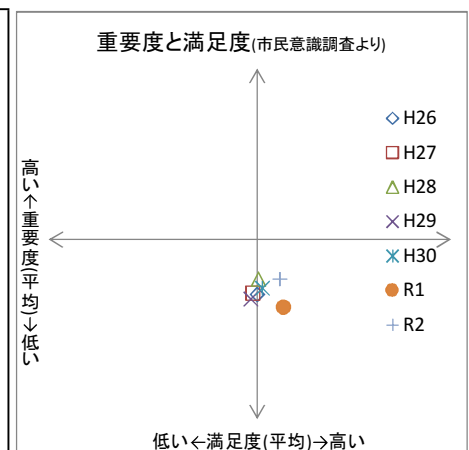
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○市民の森維持管理事業については、草刈り等の業務を建設課から産業振興課へ移管したため、令和3年度予算が増額となっている。  
 ○荒廃森林整備事業については、森林や木製品の展示事業交付金を活用し、市民の森における施設整備を実施するため、令和3年度予算が増額となっている。  
 ○緑地公有化事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は大幅な市税収入の減少が見込まれ、公有化を休止したことから予算額が皆減となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○補助金の計画的な活用により森林回復事業を行い、森林の保全を図る。  
 ○財政状況を見極めながら、緑地保全地区の地権者と協議を行い、公有化を進める。  
 ○発行後20年以上経過している自然観察ガイドブックの改訂について検討する。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                         |       |               |
|---------------|-------------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                   |       |               |
| 施策名           | 19 循環型社会の構築             |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                     | 市民生活部 |               |
| 目標            | 4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 内線(445) |

## 施策概要

### (1) 方針

○可燃ごみ減量に向け、生ごみ類、紙類、せん定枝等の減量についての施策を推進する。  
 ○家庭・事業所におけるごみの適正な処理についてのPRを強化し、リサイクル量のアップにつなげる。  
 ○自治会、市民団体等との連携を深め、地域でのごみ減量学習会や行事の際のクリーンステーション設置、古紙回収推進の取組を支援する。  
 ○リサイクル(再生利用)から、リユース(再使用)並びにリデュース(発生抑制)への転換を図り、ごみ排出量の抑制につなげる。  
 ○適正で安全なごみ収集運搬体制を維持する。  
 ○環境美化センターを適正に運営するため、計画的な改修を行い、機能維持に努めるとともに、今後の不燃ごみ処理施設整備方針について検討する。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○せん定枝分別収集や事業所古紙回収等のリサイクル事業を実施するとともに、回収量増量のための広報啓発を行った。  
 ○ごみの正しい出し方、ごみ減量、リサイクル等について広報やホームページ等により啓発を行った。  
 ○ごみ減量について考え自ら行動してもらおうきっかけとしてもらうため、自治会等への出前講座やダンボールコンポスト普及講座を地域に出向いて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ほとんど実施できなかった(ダンボールコンポスト普及講座1回2名のみ)。  
 ○生ごみ処理機購入補助金について、市ホームページでの周知を行い、活用促進に努め、前年度から大幅に増加した。(R1:24件、291,626円→R2:42件、493,925円)  
 ○環境美化センターにおいて、不燃・粗大ごみの適正な処理を行うとともに、設備の計画的な営繕工事を実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                          | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R2      |
|------|--------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|      |                          | 基準値     | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 目標値     |
| 成果指標 | 施策市民満足度                  | 3.32    | 3.44    | 3.54    | 3.37    | 3.27    | 3.34    | 3.48    | 3.75    |
|      | 指標1 一人一日当たりのごみ排出量(g/人・日) | 793     | 788     | 779     | 763     | 766     | 765     | 764.8   | 737     |
|      | 指標2 リサイクル率(%)            | 17.2    | 17.0    | 17.1    | 17.4    | 17.9    | 17.5    | 17.3    | 24.0    |
|      | 指標3 環境美化センターの地下水の水質      | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 | 水質基準値未満 |
|      | 指標4                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
|      | 指標5                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
|      | 指標6                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
|      | 指標7                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
|      | 指標8                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
|      | 指標9                      |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 指標10 |                          |         |         |         |         |         |         |         |         |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○市民一人一日当たりのごみ排出量は、ここ数年は横ばい状態であり、目標を達成できていない。総ごみ量の約9割を占める可燃ごみの減量を中心に啓発を推進する。ごみ量は、経済情勢、開発計画、世帯構成、観光人口等に左右されることから、それらの動向を踏まえた施策展開を考慮する必要がある。  
 ○リサイクル率は17%台を推移しており横ばいである。古紙等の回収量は年々減少している。自治会等での取り組みは活発になってきているものの、回収量の増につながっていないため、「雑がみ」の回収などを一層働きかけていく必要がある。併せて、事業所の古紙回収を推進する必要がある。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |              | (単位:千円) |           | H26       | H27     | H28     | H29     | H30       | R1        | R2        | R3 |
|---------------|--------------|---------|-----------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事務事業名         |              | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算      | 決算      | 決算      | 決算        | 決算        | 決算        | 予算 |
| 1             | ごみ減量推進事業     | 環境課     | 45,355    | 34,357    | 28,539  | 28,792  | 28,562  | 31,371    | 34,013    | 37,905    |    |
| 2             | ごみ処理事業       | 環境課     | 1,075,570 | 899,376   | 790,692 | 749,271 | 736,579 | 877,899   | 933,955   | 948,327   |    |
| 3             | 美化センター管理運営事業 | 環境課     | 89,532    | 90,457    | 99,027  | 98,669  | 92,871  | 92,755    | 93,891    | 98,357    |    |
| 4             | し尿処理事業       | 環境課     | 13,425    | 11,975    | 11,507  | 11,864  | 11,184  | 10,549    | 10,644    | 10,867    |    |
| 5             |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 6             |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 7             |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 8             |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 9             |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 10            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 11            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 12            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 13            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 14            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 15            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 16            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 17            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 18            |              |         |           |           |         |         |         |           |           |           |    |
| 小計(一般会計)      |              |         | 1,223,882 | 1,036,165 | 929,765 | 888,596 | 869,196 | 1,012,574 | 1,072,503 | 1,095,456 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |              |         | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0         | 0         | 0         |    |
| 合計            |              |         | 1,223,882 | 1,036,165 | 929,765 | 888,596 | 869,196 | 1,012,574 | 1,072,503 | 1,095,456 |    |

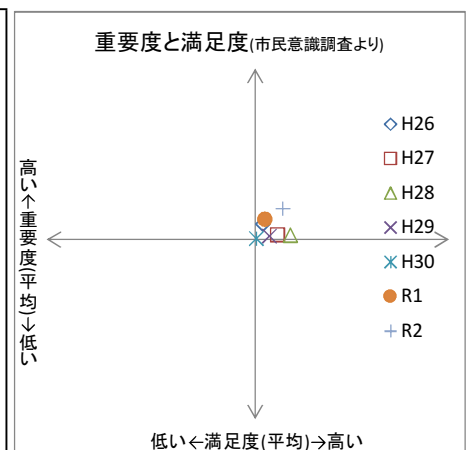
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○R2太宰府市専用ごみ袋購入の入札残(R3はR2当初予算と同額)。  
 ○R2一般廃棄物定期収集運搬委託料において、見込み世帯より少なかったことによる執行残、及びR3予算において300世帯増を見込んだことから増額。  
 ○R2.11.26締結の「太宰府市環境美化センター設置に関する協定に係る覚書」に基づき、令和3年度～令和5年度まで毎年330万円を協賛金として助成することによる増。

今後の展開

(1) 今後の方針

- 可燃ごみ減量に向け、生ごみ類、紙類、せん定枝等の減量についての施策を推進する。
- ごみ減量啓発のため「太宰府市家庭のごみ出しガイド」を作成し、全戸配布を行う。
- 家庭・事業所におけるごみの適正な処理についてのPRを強化し、リサイクル量のアップにつなげる。
- 出前講座やダンボールコンポスト講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、リモートによる開催等を検討する。
- 自治会、市民団体等との連携を深め、古紙回収推進の取組を支援する。
- リサイクル(再生利用)から、リユース(再使用)並びにリデュース(発生抑制)への転換を図り、ごみ排出量の抑制につなげる。
- 適正で安全なごみ収集運搬体制を維持する。
- 環境美化センターを適正に運営するため、計画的な改修を行い、機能維持に努めるとともに、今後の不燃ごみ処理施設整備方針について検討する。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                         |
|---------------|-------------------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                   |
| 施策名           | 20 低炭素社会の構築             |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部 市民生活部               |
| 目標            | 4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり |
|               | 所属部長名 中島 康秀 内線(445)     |

## 施策概要

### (1) 方針

- 公共施設の省エネ化、再生可能エネルギー発電設備の導入、助成制度の活用について、施設管理所管課に働きかけていく。
- 市民及び事業者に向けた省エネ対策、再生可能エネルギー導入の啓発活動をさらに進める。
- 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)第5期の策定を行う。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 日常生活や事業活動においてエネルギーの消費抑制、効率利用について、広報啓発を行った。
- 市公共施設において、電気使用量等の消費エネルギー削減により、温室効果ガスの削減を図った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |   | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |   | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                                 | 2.85 | 2.91 | 2.91 | 2.80 | 3.06 | 2.72 | 2.85 | 3.25 |
|      | 指標1 省エネルギー・省資源を行っている市民の割合(%)            | 83.0 | 82.1 | 86.4 | 85.4 | 84.7 | 87.8 | 91.9 | 90.0 |
|      | 指標2 庁舎や学校などの公共施設における再生可能エネルギー導入数        | 2    | 2    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 4    |
|      | 指標3 外出の際に徒歩、自転車、公共交通機関などを利用している市民の割合(%) | 36.4 | 27.5 | 32.5 | 29.2 | 29.4 | 19.2 | 29.7 | 70.0 |
|      | 指標4                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標5                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                                     |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |   |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 施策市民満足度については前年度より増加している。
- 省エネルギー・省資源を行っている市民の割合は年々増加しており90%を超えている。近年の地球温暖化による影響に関する情報が多くなり、環境意識が高くなっているものと思われる。
- 庁舎や学校などの公共施設における再生可能エネルギー導入数は、新設建て替えがなく現状維持である。今後は、公共施設等総合管理計画に基づき中長期的に最適化を図っていく必要がある。
- 引き続き再生可能エネルギー導入の促進や公共交通利用促進、省エネ家電への買換え、環境に優しいライフスタイルへの移行などの広報啓発に力を入れていく必要がある。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |           | (単位:千円) |     | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 |
|---------------|-----------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 事務事業名         |           | 所管課     | 決算  | 決算  | 決算  | 決算  | 決算  | 決算  | 決算 | 決算 | 予算 |
| 1             | 地球温暖化対策事業 | 環境課     | 127 | 98  | 79  | 64  | 64  | 64  | 64 | 64 | 64 |
| 2             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 3             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 4             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 5             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 6             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 7             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 8             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 9             |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 10            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 11            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 12            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 13            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 14            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 15            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 16            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 17            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 18            |           |         |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 小計(一般会計)      |           |         | 127 | 98  | 79  | 64  | 64  | 64  | 64 | 64 | 64 |
| 小計(特別会計・企業会計) |           |         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |
| 合計            |           |         | 127 | 98  | 79  | 64  | 64  | 64  | 64 | 64 | 64 |

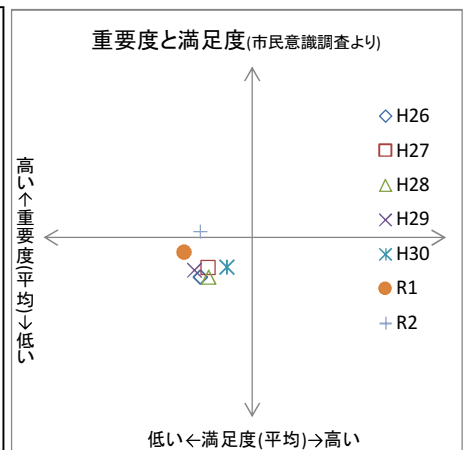
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○広報啓発が事業の中心になるため、現状維持。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○公共施設の省エネ化、再生可能エネルギー発電設備の導入、助成制度の活用について、施設管理所管課に働きかけていく。  
 ○市民及び事業者に向けた省エネ対策、再生可能エネルギー導入の啓発活動をさらに進める。  
 ○地球温暖化対策実行計画(事務事業編)第5期を策定を行い、市自らが地球温暖化防止に関する取り組みを進める。  
 ○ゼロカーボンシティ宣言を行い、温室効果ガス削減に向けた取り組みを推進する。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                         |       |       |         |
|---------------|-------------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                   |       |       |         |
| 施策名           | 21 環境教育・学習の推進           |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                     | 市民生活部 |       |         |
| 目標            | 4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり | 所属部長名 | 中島 康秀 | 内線(445) |

## 施策概要

(1) 方針

○環境教育の充実、定着を目指し、豊かな自然や多様な生態系に恵まれた本市の環境を生かして、「小学校における移動自然博物館事業」を実施する。  
 ○出前講座や地域における学習会など、多様な学習機会を提供していく。  
 ○環境フェスタを休止し後継事業について関係団体と協議を行う。  
 ○太宰府市環境基本条例第8条の規定に基づき、令和元年度から2年度までの2か年で、本市の今後10年間の環境施策の方向性を示す「第四次太宰府市環境基本計画」を策定する。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○体験型の環境教育・学習の機会づくりや場づくりとして、出前講座、施設見学などの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大による影響によりできなかった。  
 ○学校、地域、市と連携した環境教育の一環として、公立小学校で単発的に実施していた移動自然博物館を、市の事業として位置づけ、環境団体に委託し実施した。  
 ○第四次太宰府市環境基本計画策定に向けて、環境基本計画策定委員会を2回、環境審議会を3回開催し答申までいただいたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴うスケジュールの変更により、完成は令和3年度となった。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                                    | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |                                    | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                            | 2.97 | 3.15 | 3.02 | 2.99 | 3.29 | 3.18 | 3.26 | 3.25 |
|                 | 指標1 環境学習会や環境講演会等に参加したことがある市民の割合(%) | 15.1 | 15.2 | 16.4 | 17.5 | 16.1 | 16.1 | 8.4  | 33.0 |
|                 | 指標2 地域の美化活動に参加している市民の割合(%)         | 74.9 | 75.3 | 75.9 | 73.0 | 71.4 | 72.2 | 89.8 | 85.0 |
|                 | 指標3                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標4                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                                |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、出前講座やごみ減量学習会の開催が難しかったことが要因の一つであると思われるが、環境学習会や環境講演会等に参加したことがある市民の割合が大きく減少している。目標値を大きく下回っているため、今後、リモートによる開催や多様な世代の参加者が見込めるような取り組みを検討していく必要がある。  
 ○地域の美化活動に参加している市民の割合が大幅に増加し目標値を超えている。これは市民の環境意識の高まりとともに、6月の環境美化強調月間や12月のクリーンデーにおける清掃活動の取り組みが浸透してきているものと思われる。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円) |       | H26   | H27   | H28 | H29 | H30   | R1  | R2    | R3 |
|---------------|------------|---------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-----|-------|----|
| 事務事業名         |            | 所管課     | 決算    | 決算    | 決算    | 決算  | 決算  | 決算    | 決算  | 決算    | 予算 |
| 1             | 環境基本計画推進事業 | 環境課     | 1,142 | 1,095 | 1,421 | 127 | 593 | 7,838 | 438 | 1,271 |    |
| 2             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 3             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 4             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 5             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 6             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 7             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 8             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 9             |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 10            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 11            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 12            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 13            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 14            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 15            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 16            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 17            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 18            |            |         |       |       |       |     |     |       |     |       |    |
| 小計(一般会計)      |            |         | 1,142 | 1,095 | 1,421 | 127 | 593 | 7,838 | 438 | 1,271 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |         | 0     | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0   | 0     |    |
| 合計            |            |         | 1,142 | 1,095 | 1,421 | 127 | 593 | 7,838 | 438 | 1,271 |    |

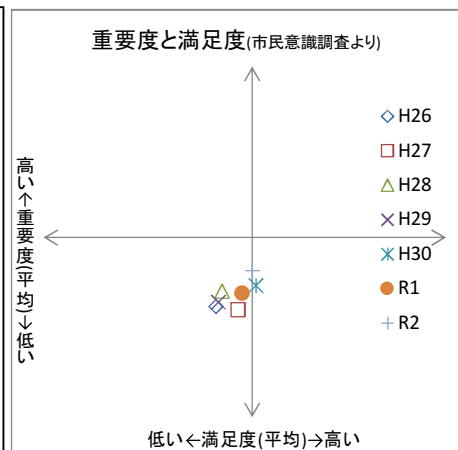
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○環境基本計画推進費の増については、環境基本計画改定業務委託料がR3へ繰越になったこと、及び環境啓発冊子の印刷製本費の計上が主な要因である。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○環境教育の充実、定着を目指し、豊かな自然や多様な生態系に恵まれた本市の環境を生かして、「小学校における移動自然博物館事業」を引き続き実施する。  
 ○出前講座や地域における学習会など、多様な学習機会を提供していく。  
 ○環境フェスタの休止に伴う後継事業について関係団体と協議を行う。  
 ○太宰府市環境基本条例第8条の規定に基づき、本市の今後10年間の環境施策の方向性を示す「第四次太宰府市環境基本計画」を策定し、その取り組みを推進するとともに、環境審議会等において進捗管理を行う。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |       |       |         |
|---------------|---------------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |       |       |         |
| 施策名           | 22 未来に伝える景観づくり            |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 |                           | 所属部   | 都市整備部 |         |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | 所属部長名 | 高原 清  | 内線(435) |

## 施策概要

### (1) 方針

○景観計画などの景観誘導制度については、現制度の運用を推進しつつ、必要に応じて適宜制度の見直しを行っていく。  
 ○歴史的風致維持向上計画については、第1期計画が令和4年度までとなっていることから国土交通省の方針に基づき令和5年度からの第2期計画を策定し、引き続き事業を実施していく。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○県条例に基づき取り組んでいた屋外広告物に関する景観誘導制度について、参道や小鳥居小路、政庁通りや龍門神社周辺等の市域4カ所について屋外広告物景観育成地区を設定するなど市独自条例の制定を行い、平成29年4月より施行している。  
 ○平成23年4月に施行した「太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例」ならびに太宰府市景観まちづくり計画、景観計画が10年を経過したことに伴い、これまでの制度上の問題点を解決するために景観計画の見直しを行い、令和3年3月議会において関係条例等の改正を行った。  
 ○歴史的風致維持向上計画関連事業においては、大宰府条坊跡解説広場整備事業について、サイン整備を含めすべての事業が完了した。また、太宰府天満宮門前地区にある明治期、大正期の歴史的な建築物2棟について歴史的風致形成建造物保存修理の助成を行い、参道沿いの店舗2棟への景観修景のための助成を行った。さらに、来訪者に対する回遊性向上のため、どんかん道、日田街道、参詣道、歴史の散歩道沿いにサイン6基を整備した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                           | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   |
|------|---------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                           | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                   | 3.09 | 3.19 | 3.09 | 3.08 | 3.35 | 3.17 | 3.30 | 3.50 |
|      | 指標1 自然が美しいと感じる市民の割合(%)    | 85.2 | 85.6 | 89.4 | 83.9 | 88.5 | 89.3 | 89.8 | 90.0 |
|      | 指標2 歴史的景観が美しいと感じる市民の割合(%) | 91.7 | 89.0 | 92.8 | 90.7 | 90.2 | 93.7 | 94.2 | 95.0 |
|      | 指標3 良好なまちなみと感じる市民の割合(%)   | 83.8 | 83.7 | 84.8 | 82.8 | 81.8 | 87.9 | 86.5 | 85.0 |
|      | 指標4                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標5                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                       |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |                           |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○各指標とも高い指標で微増、微減を繰り返しており、おおむね多くの市民が本市の自然やまちなみに好感を持っていることが分かり、多くの来訪者からも、太宰府天満宮周辺のまちなみが綺麗になっているという評価を得ていることは、景観誘導制度および歴史的風致維持向上計画に基づく歴史的景観整備や史跡地環境の保全が図られるようになったことに起因している。一方で、社会資本整備総合交付金の交付率が安定しない中で、環境改善等の事業が遅延してくると、今後各指標の低下が懸念される。  
 ○これまで太宰府天満宮周辺の旧宰府宿の歴史的景観整備に重点を置いてきたが、今後は史跡地およびその周辺の環境の保全と改善に着手していくため、その効果が市民に対して見えてくると各指標が上がってくると考えられる。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                 | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28    | H29    | H30     | R1     | R2     | R3 |
|---------------|-----------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |                 | 所管課     | 決算      | 決算      | 決算      | 決算     | 決算     | 決算      | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 景観計画推進事業        | 都市計画課   | 1,096   | 3,054   | 755     | 714    | 1,230  | 814     | 633    | 540    |    |
| 2             | 歴史まちづくり事業       | 文化財課    | 600     | 1,598   | 1,600   |        |        |         |        |        |    |
| 3             | 歴史的風致維持向上計画推進事業 | 都市計画課   | 226,792 | 239,730 | 146,781 | 67,833 | 88,999 | 129,144 | 24,955 | 27,699 |    |
| 4             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 5             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 6             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 7             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 8             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 9             |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 10            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 11            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 12            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 13            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 14            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 15            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 16            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 17            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 18            |                 |         |         |         |         |        |        |         |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |                 |         | 228,488 | 244,382 | 149,136 | 68,547 | 90,229 | 129,958 | 25,588 | 28,239 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                 |         | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0       | 0      | 0      |    |
| 合計            |                 |         | 228,488 | 244,382 | 149,136 | 68,547 | 90,229 | 129,958 | 25,588 | 28,239 |    |

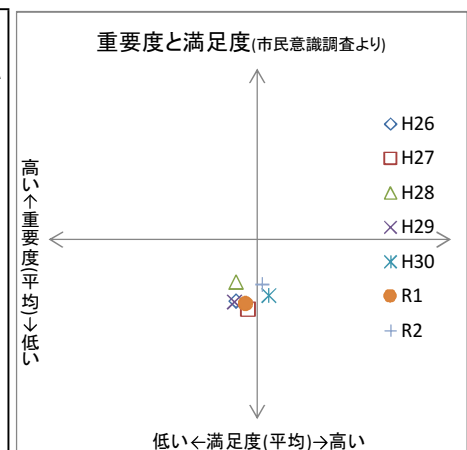
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○景観計画推進事業は、平成26年度から毎年実施していた「だざいふ景観賞」については新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を中止したことから、決算額が下がっている。令和3年度については、だざいふ景観賞の実施方法を見直し、隔年開催としたこと及び景観計画のパンフレット印刷を職員で行うこととしたため、予算が削減している。  
 ○歴史的風致維持向上計画推進事業については、2期計画が始まる令和5年度までは大きな事業の予定がないため、令和2年度決算ならびに令和3年度予算が抑えられた形となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○景観計画などの景観誘導制度については、現制度の運用を推進しつつ、必要であれば適宜制度見直しを行っていく。  
 ○歴史的風致維持向上計画については、第1期計画が令和4年度までとなっていることから国土交通省の方針に基づき令和5年度からの第2期計画を策定し、引き続き事業を実施していく。また、事業実施にあたっては事業内容を十分に検討し費用の削減に努める。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |       |      |         |
|---------------|---------------------------|-------|------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |       |      |         |
| 施策名           | 23 計画的なまちづくりの推進           |       |      |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                       | 都市整備部 |      |         |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | 所属部長名 | 高原 清 | 内線(435) |

## 施策概要

### (1) 方針

○都市計画マスタープラン並びに立地適正化計画に基づき、都市計画の検証、変更等を実施する。  
 ○公園整備事業は、「太宰府市公園施設長寿命化計画」に基づいて国庫補助事業を活用し、引き続き整備・改修を行う。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○空家等対策計画に基づき、空家等の所有者に対して文書、電話、訪問により適正管理の依頼を行った。  
 ○旅館等建築審査会を開催し旅館2件を審査した。モーター類似施設建築規制条例の検討並びに、住宅宿泊事業への対応を行った。  
 ○木造戸建て住宅耐震化補助事業の啓発として、広報やホームページへの掲載、福岡県と連携しチラシの作成等、積極的な周知を図り2件補助金の交付を行った。  
 ○ブロック塀等撤去促進事業の啓発として、広報やホームページへの掲載、福岡県と連携しチラシの作成等、積極的な周知を図り5件補助金の交付を行った。  
 ○公園整備事業について、「太宰府市公園施設長寿命化計画」に基づいて国庫補助事業を活用し、8箇所の公園の遊具改修工事を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |   | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |   | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                                       | 2.45 | 2.73 | 2.62 | 2.40 | 2.58 | 2.61 | 2.87 | 3.00 |
|                 | 指標1 道路や公園などの都市基盤が周辺に整えられ、快適で住環境がよと感じる市民の割合(%) | 73.0 | 74.1 | 71.6 | 69.5 | 66.5 | 69.1 | 76.0 | 75.0 |
|                 | 指標2 商店や学校、病院などが周辺にあり、生活するうえで便利と感じる市民の割合(%)    | 70.4 | 72.3 | 74.1 | 71.2 | 64.1 | 66.2 | 68.9 | 73.0 |
|                 | 指標3 木造戸建て住宅耐震化補助件数                            | 3    | 12   | 26   | 3    | 2    | 2    | 2    | 7    |
|                 | 指標4   |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5   |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6   |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1については、H30から徐々に増加傾向にあるが、同時期から例年より予算を増やし、公園の整備(樹木の伐採や草刈り等の維持管理、古くなった遊具の更新)を行ってきた結果が反映されているものと考えられる。  
 ○指標2について、昨年度と比較して数値が改善しているが、平成26年の基準値からは悪化している。原因の一つとして、市街地におおよそ均等に学校・病院・商業施設が配置されているが、高齢化社会の影響と思われる空家等の増加、各種施設の偏りが顕在化したと考えられる。  
 ○指標3は平成28年度の反動が考えられる。市内には未改修の木造戸建て住宅が多数あり、引き続き、耐震改修の補助実施、啓発が必要。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                 | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                 | 所管課     | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 都市計画事務事業        | 都市計画課   | 22,369  | 17,019  | 24,031  | 28,136  | 19,926  | 4,763   | 20,120  | 14,511  |    |
| 2             | 佐野東地区まちづくり事業    | 都市計画課   | 8,583   | 0       | 3,510   |         |         |         |         |         |    |
| 3             | 公園整備事業          | 建設課     | 235,699 | 110,250 | 97,461  | 93,101  | 104,613 | 100,965 | 100,422 | 109,694 |    |
| 4             | 木造戸建て住宅耐震改修促進事業 | 都市計画課   | 1,686   | 6,879   | 14,981  | 1,800   | 1,200   | 1,200   | 975     | 1,800   |    |
| 5             | ブロック塀等撤去促進事業費   | 都市計画課   |         |         |         |         | 109     | 472     | 513     | 1,600   |    |
| 6             |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 7             |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 8             |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 9             |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 10            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 11            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 12            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 13            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 14            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 15            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 16            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 17            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                 |         | 268,337 | 134,148 | 139,983 | 123,037 | 125,848 | 107,400 | 122,030 | 127,605 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                 |         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |                 |         | 268,337 | 134,148 | 139,983 | 123,037 | 125,848 | 107,400 | 122,030 | 127,605 |    |

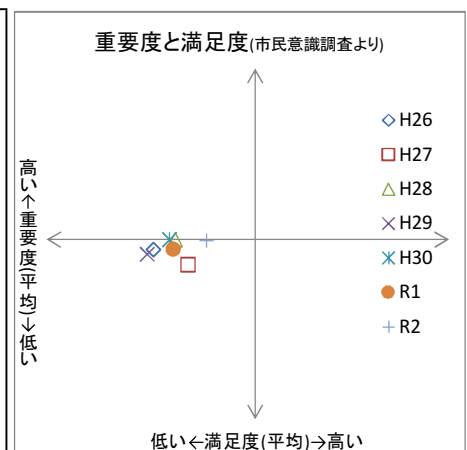
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○令和2年度は都市計画道路の検証や五条駅周辺地区の活性化の検討、地形図の更新等を行ったが、令和3年度は引き続き五条駅周辺地区の活性化や高雄地区の区画整理に係る業務委託を予定している。業務委託に係る費用が令和2年度の方が大きいため、その分令和3年度の予算が減少している。  
 ○公園整備事業について、維持管理に係る要望が非常に多いことから、維持管理委託料を増額した。  
 ○木造戸建て住宅耐震改修促進事業は、令和2年度補助件数は前年度に引き続き目標件数に達していないが、未だに相当数の耐震不適格建築物が多数存在するので、令和3年度は、事業推進のため予算を確保する。  
 ○ブロック塀等撤去促進事業は令和2年度5件の実績であったが、例年を上回る問い合わせ数であったため、令和3年度の予算を増額した。

今後の展開

(1) 今後の方針

○都市計画マスタープランに基づき、都市計画の変更等を実施する。  
 ○国が掲げるコンパクトシティの実現に向けて、立地適正化計画の検討を進める。  
 ○公園整備事業は、「太宰府市公園施設長寿命化計画」に基づいて国庫補助事業を活用し、引き続き整備・改修を行う。  
 ○令和3年度固定資産税納税通知書に、住まいの耐震化、ブロック塀等の点検、空き家の管理についてのチラシを同封し、所有者に対して啓発と補助金の周知を行う。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |       |      |         |
|---------------|---------------------------|-------|------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |       |      |         |
| 施策名           | 24 地域交通体系の整備              |       |      |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                       | 都市整備部 |      |         |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | 所属部長名 | 高原 清 | 内線(435) |

## 施策概要

### (1) 方針

- 市道の改良について、整備計画を策定し、社会資本整備総合交付金等を活用し、継続して事業を進めていく。
- 市民が安全・安心に市道を利用できるよう、継続して整備を行っていく。
- 側溝蓋が未設置の団地内側溝について、計画的に整備を行っていく。
- 「コミュニティバス運営事業」について、利用者数の現状や収支バランスを考慮したダイヤ改正などに取り組むことで効率的な運営を目指す。当面は適正運行と経費削減に配慮したダイヤ改正等により効率的な運営に取り組んでいく。
- 「渋滞対策費」は、ライブカメラの充実や満空情報の配信を行う駐車場の増加を行うとともにコストの低減を目指す。
- 渋滞対策として市道だけでなく、県道整備も必要である為、県事業整備を要望していく。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 年間を通じて、太宰府天満宮大駐車場、奥苑駐車場、九州国立博物館駐車場、竈門神社駐車場、市役所正面駐車場、天満宮幼稚園前駐車場、政庁前バス専用駐車場の満空情報、及び市内各所に設置のライブカメラによる道路状況を市HP上にて配信した。特に年末年始においては、満空情報を配信する駐車場の箇所を増やし、太宰府天満宮周辺地域の渋滞緩和、公共交通機関の利用促進等を図った。
- 11月に九州国立博物館東側入口交差点付近に設置していたライブカメラについて、視認性向上のため設置箇所の移設及び機器交換を行った。
- 12月に大宰府政庁前交差点、及び朱雀交差点付近にライブカメラを設置し、道路状況の配信を開始した。
- 春、秋の観光シーズン中の竈門神社周辺地域における渋滞対策として、竈門神社の第一駐車場内に仮設のライブカメラを設置し、道路状況の配信を行った。
- 道路橋梁新設改良事業において、社会資本整備総合交付金を活用し、市道「水城駅・口無線」ほか4路線について事業を行った。
- 生活道路改良事業において、各自治会からの要望に基づく市営土木工事(舗装補修工事、側溝蓋かけ工事等)を行った。
- 地域狭あい道路拡幅事業(セットバック事業)による道路幅員の拡幅、道路橋梁維持補修事業による道路等の修繕を行った。
- 「コミュニティバス運営事業」は、安全で効率的な運営に努めるとともに、利便性の向上と経費削減を念頭に入れたダイヤ改正に向け、運行データの収集や分析を運行事業者である西鉄と協議を行った。また、市民にまほろば号に対する理解を深めていただくための記事や利用を呼び掛けるPRを市広報紙並びにホームページに掲載するとともに、近隣市、県と連携したバス利用促進のイベントに取り組んだ。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |   | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R2      |
|------|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|      |   | 基準値     | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 実績      | 目標値     |
| 成果指標 | 施策市民満足度                                   | 2.29    | 2.28    | 2.14    | 1.98    | 2.05    | 2.14    | 2.41    | 3.00    |
|      | 指標1 都市計画道の整備または着手数(路線数)                   | 10      | 10      | 10      | 10      | 10      | 10      | 10      | 12      |
|      | 指標2 歩道が設置されている市道の延長(m)                    | 33,627  | 33,789  | 33,948  | 34,179  | 34,344  | 34,378  | 34,428  | 34,100  |
|      | 指標3 4m以上の市道の延長(m)                         | 247,414 | 247,917 | 249,198 | 250,310 | 251,312 | 252,952 | 253,282 | 251,600 |
|      | 指標4 公共交通(鉄道・バス)の利便性に満足を感じる市民の割合【鉄道】(%)    | 72.2    | 69.5    | 71.7    | 72.2    | 72.7    | 70.6    | 70.4    | 75.0    |
|      | 指標4 公共交通(鉄道・バス)の利便性に満足を感じる市民の割合【バス】(%)    | 43.1    | 48.3    | 45.6    | 405.0   | 40.9    | 43.5    | 43.1    | 50.0    |
|      | 指標4 公共交通(鉄道・バス)の利便性に満足を感じる市民の割合【まほろば号】(%) | 49.0    | 52.2    | 49.9    | 46.1    | 44.1    | 47.5    | 47.2    | 55.0    |
|      | 指標5 「満空情報」アクセス件数                          | 60,762  | 102,298 | 142,147 | 100,739 | 243,356 | 330,383 | 843,084 | 75,000  |
|      | 指標6                                       |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 指標7  |   |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 指標8  |   |         |         |         |         |         |         |         |         |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 施策市民満足度については前年度より増加している。
- 都市計画道路の整備については、下大利駅東線は大野城市の下大利駅周辺のみならず、まちづくり事業と協調整備を行うこととしており、大野城市の事業・御笠川の河川改修事業の進捗に伴い事業化を行う。
- 歩道が設置されている市道の延長は着実に伸びている。
- セットバック事業により、幅員4m以上の市道延長が伸びている。
- 更なる市道の整備や交差点改良を行うなど、市内の渋滞緩和対策が今後の課題である。
- 「まほろば号」は、利用者からの更なる路線並びに便数の拡充を求める要望が多く、併せて、ここ数年は慢性的な交通渋滞による遅延運行や乗り継ぎの不確実性が満足度の低下につながっているものと考えられる。
- 「満空情報」アクセスについては、目標値を大幅に超えている。このことより「満空情報」の需要は高く、交通混雑の緩和に向け、システムの充実を図りたい。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                  | (単位:千円)   |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|------------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                  | 所管課       | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 道路橋梁新設改良事業       | 建設課       | 186,170 | 254,090 | 214,830 | 147,472 | 268,833 | 310,245 | 275,562 | 145,763 |    |
| 2             | 道路施設等管理事業        | 建設課       | 79,208  | 47,710  | 48,772  | 51,221  | 46,668  | 52,317  | 48,814  | 53,841  |    |
| 3             | 道路橋梁維持補修事業       | 建設課       | 51,914  | 43,258  | 54,165  | 89,463  | 55,586  | 70,083  | 48,448  | 64,715  |    |
| 4             | 生活道路改良事業         | 建設課       | 159,205 | 85,456  | 112,199 | 127,476 | 75,945  | 79,069  | 123,556 | 166,059 |    |
| 5             | 地域狭あい道路拡幅事業      | 建設課       | 25,640  | 37,761  | 39,116  | 30,125  | 17,688  | 21,796  | 33,258  | 47,000  |    |
| 6             | コミュニティバス運営事業     | 地域コミュニティ課 | 152,696 | 150,957 | 150,281 | 159,298 | 157,622 | 153,898 | 160,274 | 157,089 |    |
| 7             | 駐車場関係事業          | 建設課       | 6,776   | 6,694   | 6,602   | 6,473   | 6,598   | 6,857   | 5,309   | 5,591   |    |
| 8             | 渋滞対策事業           | 都市計画課     |         |         |         | 21,085  | 21,277  | 18,650  | 4,417   | 4,575   |    |
| 9             | 道路橋梁新設改良事業文化財調査費 | 文化財課      |         |         |         |         | 1,827   |         |         |         |    |
| 10            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 11            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 12            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 13            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 14            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 15            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 16            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 17            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                  |           |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                  |           | 661,609 | 625,926 | 625,965 | 632,613 | 652,044 | 712,915 | 699,638 | 644,633 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                  |           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |                  |           | 661,609 | 625,926 | 625,965 | 632,613 | 652,044 | 712,915 | 699,638 | 644,633 |    |

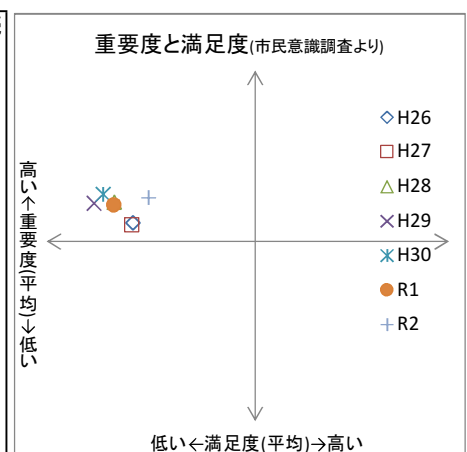
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○道路橋梁新設改良事業については、令和2年度に事業規模の大きな「JR市の上踏切拡幅工事」が完了したこと、その他事業の用地補償スケジュールの都合等の理由により、予算減となっている。  
 ○生活道路改良事業については、太宰府版ニューディール事業の取組(計画の前倒し)により、予算増となっている。  
 ○「コミュニティバス運営事業」について、令和3年度予算は、バス案内システムの機器改修を行わないため、コスト減となっている。  
 ○平成29年度より2カ年の計画で、総合交通計画、地域公共交通網形成計画の策定、行ってきたが、将来交通量の広域的な推計が必要となったため、本年度において、追加調査を実施し、計画を取りまとめる。

今後の展開

(1) 今後の方針

○市道の改良について、整備計画を策定し、社会資本整備総合交付金等を活用し、継続して事業を進めていく。  
 ○市民が安全・安心に市道を利用できるよう、継続して整備を行っていく。  
 ○側溝蓋が未設置の団地内側溝について、計画的に整備を行っていく。  
 ○「コミュニティバス運営事業」について、当面は適正運行と経費削減に配慮したダイヤ改正等により効率的な運営に取り組んでいく。また地域公共交通活性化協議会において地域公共交通計画の策定に取り組み、コミュニティバスを含む交通体系の方針を定めていく。  
 ○「渋滞対策費」は、ライブカメラの充実や満空情報の配信を行う駐車場を増加を行うとともにコストの低減を目指す。  
 ○渋滞対策として市道だけでなく、県道整備も必要である為、県事業整備を要望していく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |
|---------------|---------------------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |
| 施策名           | 25 良質な水道水の安定供給            |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部 都市整備部                 |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり |
|               | 所属部長名 高原 清 内線(720)        |

## 施策概要

### (1) 方針

○水道加入促進に努め、給水人口の増加とともに、給水収益の増収を図る。  
 また、水道施設の更新にあたっては、アセットマネジメントを基礎資料として平成30年度に策定した中長期実施計画を基に、計画的な施設更新や統廃合を図る。さらに経費の削減を図り、料金水準の見直しを見据えた事業の健全経営に努めていく。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○普及率向上を図るために、水道普及促進計画に基づき市広報紙やホームページ等を活用して市民に対して広報活動を実施した。  
 ○アセットマネジメントを基に、施設の統廃合等の必要性の検討を行い、中長期実施計画を策定した。  
 ○安心・安全な水道水の供給のため、老朽管の耐震化を行った。  
 ○新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策として8月請求分の水道料金の基本料金の減免を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                            | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R2    |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      |                            | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 目標値   |
| 成果指標 | 施策市民満足度                    | 2.98  | 3.18  | 2.93  | 2.78  | 3.02  | 3.12  | 3.25  | 3.25  |
|      | 指標1 最大稼働率(一日最大供給量/施設能力)(%) | 67.6  | 98.8  | 72.8  | 70.2  | 71.7  | 69.7  | 75.0  | 71.2  |
|      | 指標2 給水人口普及率(%)             | 82.6  | 84.2  | 84.3  | 84.3  | 84.9  | 85.0  | 85.4  | 86.5  |
|      | 指標3 経常収支比率(%)              | 120.0 | 117.5 | 122.4 | 121.8 | 117.6 | 115.0 | 116.2 | 115.6 |
|      | 指標4                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標5                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標6                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標7                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標8                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標9                        |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 指標10 |                            |       |       |       |       |       |       |       |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○最大稼働率については、筑後川水系大山ダムの完成に伴い、受水量が増量したことにより稼働率が70%台となり、安定的な供給ができるようになっている。  
 ○普及率については、戸建ての宅地開発等が平成29年度より多く、若干上昇した。  
 ○経常収支比率は100%を超え、安定した経営を行っている。  
 参考:(※経常収支比率=(経常収益/経常費用)×100 評価基準:大きいほど良い 100%未満は赤字となる)



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                      | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3 |
|---------------|----------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事務事業名         | 所管課                  | 決算      | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算 |
| 1             | 水道施設整備事業(企業会計)       | 上下水道施設課 | 299,265   | 171,643   | 243,842   | 296,375   | 284,580   | 257,348   | 262,332   | 316,868   |    |
| 2             | 原水及び浄水施設維持管理業務(企業会計) | 上下水道施設課 | 589,984   | 614,731   | 604,772   | 609,344   | 650,161   | 662,295   | 668,525   | 672,458   |    |
| 3             | 給配水施設維持管理業務(企業会計)    | 上下水道施設課 | 81,837    | 78,686    | 71,702    | 73,204    | 80,839    | 84,391    | 90,053    | 121,974   |    |
| 4             | 上水道事業関係事業            | 環境課     | 49,842    | 47,883    | 40,036    | 35,173    | 48,573    | 52,994    | 74,401    | 75,717    |    |
| 5             | 経営管理事務(企業会計)         | 上下水道課   | 76,753    | 66,897    | 56,293    | 54,987    | 57,510    | 52,255    | 52,787    | 57,205    |    |
| 6             | 水道料金調定収納事務(企業会計)     | 上下水道課   | 27,474    | 28,032    | 27,906    | 27,906    | 27,773    | 33,625    | 29,309    | 28,729    |    |
| 7             |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 8             |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 9             |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 10            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 11            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 12            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 13            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 14            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 15            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 16            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 17            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 18            |                      |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 小計(一般会計)      |                      |         | 49,842    | 47,883    | 40,036    | 35,173    | 48,573    | 52,994    | 74,401    | 75,717    |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                      |         | 1,075,313 | 959,989   | 1,004,515 | 1,061,816 | 1,100,863 | 1,089,914 | 1,103,006 | 1,197,234 |    |
| 合計            |                      |         | 1,125,155 | 1,007,872 | 1,044,551 | 1,096,989 | 1,149,436 | 1,142,908 | 1,177,407 | 1,272,951 |    |

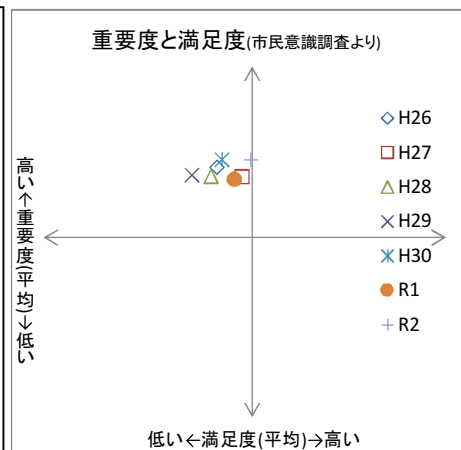
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○松川浄水場施設更新のため増額となっている。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○水道加入促進に努め、給水人口の増加とともに、給水収益の増収を図る。  
 また、水道施設の更新にあたっては、アセットマネジメントを基礎資料として平成30年度に策定した中長期実施計画を基に、計画的な施設更新や統廃合を図る。さらに経費の削減を図り、料金水準の見直しを見据えた事業の健全経営に努めていく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |       |      |         |
|---------------|---------------------------|-------|------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |       |      |         |
| 施策名           | 26 下水道の整備と普及促進            |       |      |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                       | 都市整備部 |      |         |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | 所属部長名 | 高原 清 | 内線(720) |

## 施策概要

(1) 方針

○汚水整備については、計画に沿って整備促進を図っていく。また、未接続世帯に対しては、引き続き接続促進を行っていく。  
 ○雨水整備に関しては、一定の整備が完了した。ただし、これまで経験をしたことのない雨量を記録することもあるため、今後は現地を確認しながら、必要に応じて雨水整備を検討していく。  
 ○下水道施設の長寿命化対策に取り組み、併せて経費節減を図り、更なる料金水準の引下げを見据えた下水道事業経営を目指していく。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○汚水整備については、計画に沿って北谷地区、内山地区の整備を行った。また、未接続世帯に対しては、文書通知を行い接続促進に努めた。  
 ○新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策として8月請求分の下水道使用料の基本使用料の減免を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                               | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R2    |
|-----------------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                 |                               | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 目標値   |
| 成果指標            | 施策市民満足度                       | 3.46  | 3.53  | 3.43  | 3.30  | 3.42  | 3.61  | 3.63  | 3.75  |
|                 | 指標1 下水道汚水整備率(%)               | 84.8  | 85.6  | 87.0  | 87.7  | 88.2  | 88.3  | 88.3  | 95.0  |
|                 | 指標2 雨水幹線整備率(雨水幹線整備延長/計画延長)(%) | 89.0  | 91.2  | 93.0  | 95.1  | 95.1  | 95.2  | 95.2  | 97.6  |
|                 | 指標3 水洗化人口普及率(%)               | 96.6  | 96.6  | 96.8  | 97.0  | 97.1  | 97.2  | 97.3  | 98.0  |
|                 | 指標4 経常収支比率(%)                 | 122.3 | 125.0 | 127.6 | 130.9 | 131.5 | 133.2 | 128.9 | 129.6 |
|                 | 指標5                           |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                 | 指標6                           |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                 | 指標7                           |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                 | 指標8                           |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                 | 指標9                           |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 指標10            |                               |       |       |       |       |       |       |       |       |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○水洗化人口普及率は97.3%と全国平均よりも非常に高い状況であり、経常収支比率も100%を超え、安定した経営を行っている。  
 参考：(※経常収支比率=(経常収益/経常費用)×100 評価基準:大きいほど良い 100%未満は赤字となる)

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                        | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3 |
|---------------|------------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 事務事業名         |                        | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算 |
| 1             | 管きよ維持管理及び水洗化促進業務(企業会計) | 上下水道施設課 | 18,064    | 15,150    | 18,615    | 18,598    | 21,770    | 25,505    | 30,416    | 31,325    |    |
| 2             | 雨水排水施設整備事業(企業会計)       | 上下水道施設課 | 377,082   | 165,451   | 235,882   | 25,997    | 27,789    | 12,740    |           |           |    |
| 3             | 汚水管きよ整備事業(企業会計)        | 上下水道施設課 | 160,273   | 240,356   | 156,096   | 204,552   | 205,858   | 217,338   | 146,257   | 217,529   |    |
| 4             | 雨水管下水管設置文化財調査費         | 文化財課    | 0         | 0         | 3,404     | 0         | 2         | 2         |           |           |    |
| 5             | 経営管理事務(企業会計)           | 上下水道課   | 79,775    | 63,499    | 64,658    | 59,974    | 59,056    | 63,110    | 71,687    | 84,210    |    |
| 6             | 下水道使用料等測定収納事務(企業会計)    | 上下水道課   | 49,151    | 36,766    | 24,990    | 18,614    | 21,814    | 22,337    | 16,242    | 23,257    |    |
| 7             | 流域下水道維持管理事務(企業会計)      | 上下水道課   | 406,128   | 432,069   | 434,378   | 436,015   | 411,451   | 409,748   | 429,836   | 436,693   |    |
| 8             | 下水道事業関係事業              | 都市計画課   | 566,696   | 556,688   | 551,339   | 555,156   | 515,012   | 487,045   | 406,315   | 459,243   |    |
| 9             |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 10            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 11            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 12            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 13            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 14            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 15            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 16            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 17            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 18            |                        |         |           |           |           |           |           |           |           |           |    |
| 小計(一般会計)      |                        |         | 566,696   | 556,688   | 554,743   | 555,156   | 515,014   | 487,047   | 406,315   | 459,243   |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                        |         | 1,090,473 | 953,291   | 934,619   | 763,750   | 747,738   | 750,778   | 694,438   | 793,014   |    |
| 合計            |                        |         | 1,657,169 | 1,509,979 | 1,489,362 | 1,318,906 | 1,262,752 | 1,237,825 | 1,100,753 | 1,252,257 |    |

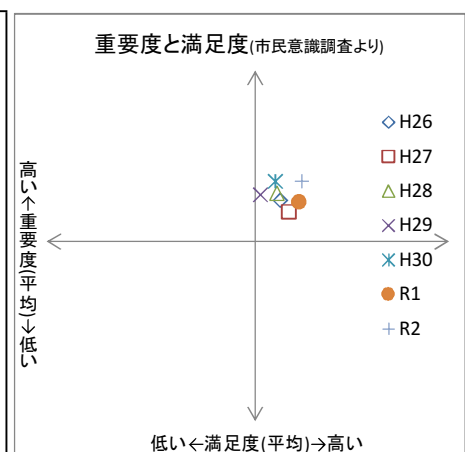
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○雨水排水施設整備事業については、一定の幹線工事が完了した。  
 ○汚水管きよ整備事業については、汚水新設工事費用は減少しているが、管きよの長寿命化等の費用が増加したことにより全体として増加をしている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○汚水整備については、計画に沿って整備促進を図っていく。また、未接続世帯に対しては、引き続き接続促進を行っていく。  
 ○雨水整備に関しては、一定の整備が完了した。ただし、これまで経験をしたことのない雨量を記録することもあるため、今後は現地を確認しながら、必要に応じて雨水整備を検討していく。  
 ○下水道施設の長寿命化対策に取り組み、併せて経費節減を図り、更なる料金水準の引下げを見据えた下水道事業経営を目指していく。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                           |       |       |         |
|---------------|---------------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                     |       |       |         |
| 施策名           | 27 産業の振興                  |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                       | 観光経済部 |       |         |
| 目標            | 5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり | 所属部長名 | 東谷 正文 | 内線(480) |

## 施策概要

### (1) 方針

- 商工会による経営指導や更なる事業資金融資の円滑化とともに、新たな補助制度の創設等により、市内消費の促進と地域経済の活性化を図っていく。
- 雇用創出および商工業の活性化に向け、創業支援事業を継続的に実施する。
- 「地場みやげ産業の振興」に向け、様々な知識、能力、ネットワークを持つ産業推進協議会メンバーによる調査・審議を進めていく。
- 農業振興の分野においては、自己保全管理農地対策も含め、JA筑紫管内五市で協力し、ゆめ畑の活性化と地産地消への取り組みを進めていく。
- 経営所得安定対策の普及・推進活動を通して野菜の作付拡大に取り組み、後継者育成と都市近郊農業の推進を図っていく。
- 農作物の鳥獣被害防止のため、猟友会、農事組合等と連携した捕獲、駆除に継続して取り組む。
- 老朽化したため池、農業施設、林道施設などの補修・改修を計画的に行う。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 商工業の振興と地域経済の発展のため、商工会に補助金を交付し、中小企業への経営指導など、商工会活動の支援を行った。
- 創業支援事業計画に基づき、商工会と連携して市内創業者の増加に努めるとともに、「がんばる中小企業応援事業補助金」を創設し、新たな事業活動に取り組む事業者に対して、その要する費用の一部助成を行った。
- 「地場みやげ産業の振興」に向け本市の産業全体に関する進むべき方向性、道しるべについて産業推進協議会で議論を行った。
- 農業委員会事業として、農地の権利異動、転用に伴う許認可を行うとともに、違反転用の防止・発見、自己保全管理農地の解消に向けた農地パトロールを実施した。
- 経営所得安定対策の普及・推進活動を通して野菜の作付拡大を図り、農業後継者育成と都市近郊農業の推進に取り組んだ。
- 鳥獣被害防止総合対策交付金を活用した猟友会等への捕獲委託を行った。
- 農業用施設整備として、ため池3箇所の耐震診断を実施した。
- 林業用施設整備として、四王寺林道の雨水管改修設計を実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                         | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R2    |
|------|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      |                         | 基準値   | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 実績    | 目標値   |
| 成果指標 | 施策市民満足度                 | 2.31  | 2.54  | 2.63  | 2.29  | 2.63  | 2.46  | 2.75  | 3.00  |
|      | 指標1 主に市内で買物している市民の割合(%) | 67.6  | 66.2  | 69.6  | 67.9  | 60.7  | 56.9  | 58.2  | 75.0  |
|      | 指標2 自己保全管理農地(アール)       | 2,124 | 2,140 | 1,883 | 2,024 | 2,374 | 2,562 | 2,635 | 1,700 |
|      | 指標3                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標4                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標5                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標6                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標7                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標8                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|      | 指標9                     |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 指標10 |                         |       |       |       |       |       |       |       |       |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 施策市民満足度については前年度より増加している。
- 商工会との連携による創業支援や個社支援などを通して、市内で買い物できる場所の増加や既存の商工業者の活性化を図ること等により市内消費を促しているが、指標1の市民の割合は目標に達していない。
- 農業委員会による自己保全管理農地に向けた農地パトロールの実施、経営所得安定対策の普及・推進を図っているが、農業従事者の高齢化や後継者不足により、指標2の自己保全管理農地は増加している。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円)  |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |            | 所管課      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 商工振興事業     | 産業振興課    | 74,663  | 96,366  | 73,658  | 73,411  | 72,171  | 74,915  | 121,866 | 354,426 |    |
| 2             | 農業振興事業     | 産業振興課    | 2,040   | 1,914   | 2,000   | 676     | 604     | 721     | 750     | 1,292   |    |
| 3             | 都市近郊農業推進事業 | 産業振興課    | 3,327   | 2,645   | 3,441   | 3,581   | 3,464   | 3,506   | 3,038   | 3,850   |    |
| 4             | 林業振興事業     | 産業振興課    | 362     | 1,221   | 1,561   | 3,939   | 1,751   | 1,686   | 1,384   | 3,991   |    |
| 5             | 農業用施設整備事業  | 建設課      | 56,748  | 17,063  | 15,982  | 34,059  | 61,991  | 77,908  | 38,474  | 22,520  |    |
| 6             | 林業用施設整備事業  | 建設課      | 11,166  | 4,775   | 7,535   | 20,288  | 3,211   | 1,385   | 8,532   | 22,206  |    |
| 7             | 農業委員会関係事業  | 農業委員会事務局 | 7,638   | 4,809   | 4,723   | 4,776   | 4,747   | 4,413   | 4,404   | 4,860   |    |
| 8             |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 9             |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 10            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 11            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 12            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 13            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 14            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 15            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 16            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 17            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 18            |            |          |         |         |         |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |            |          | 155,944 | 128,793 | 108,900 | 140,730 | 147,939 | 164,534 | 178,448 | 413,145 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |          | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |            |          | 155,944 | 128,793 | 108,900 | 140,730 | 147,939 | 164,534 | 178,448 | 413,145 |    |

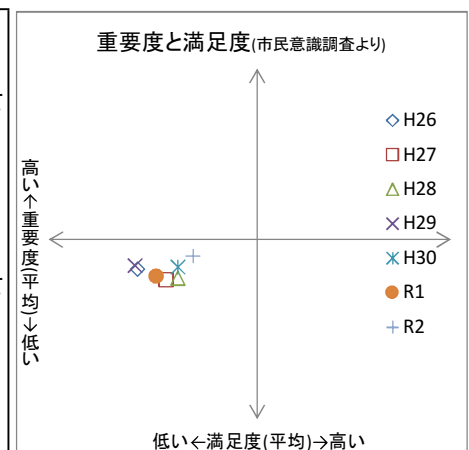
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

- 商工振興事業については、令和3年度に中小企業等一時支援金やプレミアム付商品券事業等のコロナ対策関係費が加わったことにより、予算額が大幅増となっている。
- 林業振興事業については、令和3年度に林地台帳の更新を行うことから、予算額が増加している。
- 農業用施設整備事業については、計画の都合上、令和3年度にため池耐震診断を行わないため、予算額が減少している。
- 林業用施設整備事業については、年々林道施設の老朽化による施設改修が必要となってきたことにより、予算額が増加している。

今後の展開

(1) 今後の方針

- 商工会による経営指導や更なる事業資金融資の円滑化とともに、プレミアム付商品券の発行など、市内消費の促進と地域経済の活性化を図っていく。
- 雇用創出および商工業の活性化に向け、創業支援事業を継続的に実施する。
- 「地場みやげ産業の振興」に向け、産業推進協議会メンバーによる調査・審議を進めていくとともに、令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクト推進事業に積極的に取り組んでいく。
- 農業振興の分野においては、自己保全管理農地対策も含め、JA筑紫と連携し、ゆめ畑の活性化と地産地消への取り組みを進めていく。
- 経営所得安定対策の普及・推進活動を通して野菜の作付拡大に取り組み、都市近郊農業の推進を図っていく。
- 農作物の鳥獣被害防止のため、猟友会、農事組合等と連携した捕獲、駆除に継続して取り組む。
- 老朽化したため池、農業施設、林業施設などの補修・改修を計画的に行う。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |       |       |         |
|---------------|-----------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |       |       |         |
| 施策名           | 28 文化遺産の保存と活用         |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                   | 教育部   |       |         |
| 目標            | 6 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり | 所属部長名 | 藤井 泰人 | 内線(446) |

## 施策概要

### (1) 方針

- 史跡の保存と活用のため、計画的な史跡地公有化事業に取り組む。
- 史跡地の適切な管理のため、草刈や樹木伐採等、ならびに市民力活用による管理方法の検討や計画的な保存修理、環境整備に努める。
- 史跡ごとの保存活用計画を順次定めていくと同時に水城跡等の環境整備を進める。また平成31年4月の文化財保護法改正に伴い、法定計画となる文化財保存活用地域計画を策定する。
- 地域に根ざし、地域が誇れる文化財、文化遺産、市民遺産を掘り起こし、市民と協働で文化遺産、市民遺産を活かしたまちづくりを進める。
- 大宰府展示館、文化ふれあい館、水城館等の施設の連携を進め、トータルな文化財、文化遺産、市民遺産の紹介を行う。
- 令和2年度が史跡指定から100年となるため、福岡県、関連市町と連携した取り組みを進める。
- 市域の文化財調査を専門家とともに着実に進め、太宰府市の歴史文化の保存に努める。
- 認定された日本遺産を国内外に広くPRし、文化観光の振興に努める。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

- 計画的な史跡地公有化を実施し、18,031.57㎡の公有化を行った。
- 文化財の法定計画である太宰府市文化財保存活用地域計画を策定するため、委員会を設置し、策定に着手した。
- 大宰府関連史跡指定100年記念、客館跡整備完了による周知のため、記念シンポジウムを3月に開催した。
- 日本遺産事業のなかで、大宰府政庁、客館、観世音寺を中心とする「西の都」の空間をVRで制作し、2次元・3次元での視聴が可能なバーチャルウォークスルーシステムを制作した。令和2年度の視聴数1,545回(大宰府展示館(日平均6.11回))
- 文化財(有形文化財、無形文化財、埋蔵文化財)調査を行い、文化財専門委員会で2回の審議を行い、市指定候補2件の調査と協議を進めた。
- 文化遺産調査、市民遺産会議を支援し、本年度は太宰府市景観・市民遺産会議によって新たに16番目の市民遺産が認定された。
- 史跡地の整備・管理を実施し、水城跡西門整備、大野城跡整備、史跡地31haの草刈り、17カ所の樹木整理を行った。
- 文化財広報普及事業として「まるごと太宰府歴史展2020」を開催し、期間中3,495人の入場者があった。
- 所管施設の入場者数は、大宰府展示館7,083人、水城館6,433人、文化ふれあい館11,885人であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館したことでコロナ禍による外出自粛等の影響もあり対前年を比較し、減少している。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                             | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                             | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                     | 3.79 | 3.65 | 3.62 | 3.60 | 3.72 | 3.67 | 3.88 | 4.00 |
|      | 指標1 史跡地公有化率(%)              | 60.9 | 65.6 | 66.6 | 67.6 | 68.0 | 68.4 | 68.8 | 70.0 |
|      | 指標2 調査報告発行件数                | 125  | 129  | 131  | 133  | 136  | 139  | 140  | 137  |
|      | 指標3 市指定文化財の指定件数             | 23   | 30   | 30   | 32   | 33   | 33   | 33   | 35   |
|      | 指標4 史跡整備事業進捗率(%)            | 0.0  | 5.5  | 9.0  | 10.0 | 11.0 | 13.0 | 18.7 | 70.0 |
|      | 指標5 市の文化遺産を誇りに思っている市民の割合(%) | 93.9 | 92.5 | 92.1 | 91.3 | 92.7 | 91.2 | 92.5 | 95.0 |
|      | 指標6 市民遺産の認定件数               | 11   | 12   | 12   | 13   | 14   | 15   | 16   | 20   |
|      | 指標7 九博等との連携事業数              | 1    | 2    | 2    | 4    | 7    | 15   | 2    | 3    |
|      | 指標8                         |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                         |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

- 施策市民満足度については前年度より増加している。
- 史跡地公有化率、報告書発行件数は着実に増加している。
- 史跡整備事業も確実に進捗し、特別史跡水城跡西土塁の樹木伐採と土塁保全工事、大野城跡散策路整備を行った。
- 市指定文化財の指定に向けた調査を1件実施した。指定は令和3年度を予定している。
- 文化遺産調査、景観・市民遺産会議を支援し、新たな太宰府市民遺産が1件認定された。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                          | (単位:千円)       |           | H26       | H27       | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3 |
|---------------|--------------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 事務事業名         |                          | 所管課           | 決算        | 決算        | 決算        | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 予算 |
| 1             | 史跡地公有化事業                 | 文化財課          | 1,305,153 | 1,004,653 | 656,059   | 405,935 | 304,902 | 306,114 | 355,267 | 306,284 |    |
| 2             | 文化財調査事業                  | 文化財課          | 31,451    | 31,882    | 29,628    | 31,984  | 32,503  | 32,717  | 32,900  | 39,144  |    |
| 3             | 原因者負担分文化財調査事業            | 文化財課          | 20,186    | 6,830     | 5,861     | 11,848  | 10,443  | 7,302   | 7,418   | 255,734 |    |
| 4             | 史跡地管理事業                  | 文化財課          | 39,065    | 47,218    | 48,052    | 44,741  | 47,948  | 72,681  | 54,802  | 55,892  |    |
| 5             | 文化財保存・継承事業               | 文化財課          | 24,961    | 17,079    | 14,537    | 14,586  | 16,515  | 16,480  | 27,295  | 27,427  |    |
| 6             | 水城跡整備事業                  | 文化財課          | 17,759    | 59,407    | 174,561   | 15,811  | 23,312  | 29,344  | 23,076  |         |    |
| 7             | 大宰府跡等整備事業(R3太宰府関連史跡整備事業) | 文化財課          | 2,680     | 4,498     | 3,286     | 1,119   | 13,360  | 162,719 | 10,953  | 46,077  |    |
| 8             | 文化財施設管理運営事業              | 文化財課          | 77,779    | 60,606    | 77,823    | 67,880  | 64,728  | 63,229  | 62,029  | 73,555  |    |
| 9             | 太宰府発見塾関係事業               | 文化財課          | 1,112     | 1,001     | 919       | 716     | 554     | 434     |         |         |    |
| 10            | 日本遺産育成関係事業               | 文化財課<br>観光推進課 |           | 27,550    | 33,935    | 15,000  | 7,454   | 15,767  | 12,273  | 3,102   |    |
| 11            | 市民遺産育成関係事業               | 文化財課          | 4,460     | 4,201     | 3,984     | 1,105   | 3,568   | 3,335   | 2,772   | 3,043   |    |
| 12            | 史跡整備協議会等関係事業             | 文化財課          | 2,719     | 2,470     | 1,558     | 1,299   | 1,436   | 3,825   | 3,204   | 10,573  |    |
| 13            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 14            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 15            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 16            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 17            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 18            |                          |               |           |           |           |         |         |         |         |         |    |
| 小計(一般会計)      |                          |               | 1,527,325 | 1,267,395 | 1,050,203 | 612,024 | 526,723 | 713,947 | 591,989 | 820,831 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                          |               | 0         | 0         | 0         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |
| 合計            |                          |               | 1,527,325 | 1,267,395 | 1,050,203 | 612,024 | 526,723 | 713,947 | 591,989 | 820,831 |    |

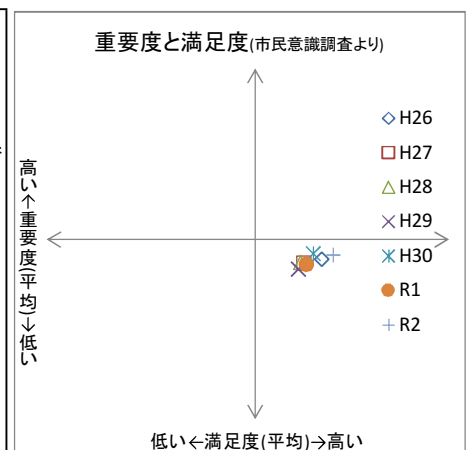
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○史跡地公有化事業は緊急的に公有化を必要とする土地は低減してきており、令和3年度は買上げを必要とする土地が少ないため減額となった。  
 ○原因者負担分文化財調査事業は事業者に費用負担を求めて埋蔵文化財調査を行うものであるが、民間開発計画の増加に伴い埋蔵文化財調査委託事業が増加する見込みのため増額となった。  
 ○日本遺産育成関係事業は、シリアル化に伴い主な事業を福岡県に移行したため、予算を減額した。  
 ○史跡整備協議会関係事業は、令和3年度に延期となった全国史跡整備市町村協議会大会を開催するため、増額となった。  
 ○令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大にともなう事業縮小等により減額となった。

今後の展開

(1) 今後の方針

○史跡の保存と活用のため、計画的な史跡地公有化事業に取り組む。  
 ○史跡地の適切な管理のため、草刈や樹木伐採等、ならびに市民力活用による管理方法の検討や計画的な保存修理、環境整備に努める。  
 ○文化財の法定計画である保存活用地域計画を策定し、以後、史跡ごとの保存活用計画を順次策定する。  
 ○地域に根ざし、地域が誇れる文化財、文化遺産、市民遺産を掘り起こし、市民と協働で文化遺産、市民遺産を活かしたまちづくりを進める。  
 ○大宰府展示館、文化ふれあい館、水城館等の施設の連携を進め、総合的な文化財、文化遺産、市民遺産の紹介を行う。  
 ○令和3年が史跡指定から100年となるため、福岡県、関連市町と連携した取り組みを進める。  
 ○市域の文化財調査を専門家とともに着実に進め、太宰府市の歴史文化の保存に努める。  
 ○日本遺産シリアル化後も県と協力し、日本遺産を国内外に広くPRし、文化観光の振興に努める。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| 評価対象年度                   | 令和2年度               |
| 施策名                      | 29 観光基盤の整備充実        |
| 第五次総合計画後期基本計画            | 所属部 観光経済部           |
| 目標 6 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり | 所属部長名 東谷 正文 内線(480) |

## 施策概要

### (1) 方針

○withコロナ、afterコロナの観光施策の在り方を検討し、観光客の入り込み数や滞在時間がV字回復するよう観光地の安全安心創出等や、新たな観光ルートの検討など施策を打っていく。  
 ○昨年、平成31年3月に策定した観光推進基本計画に、新元号「令和」や「新型コロナウイルス」のエッセンスを入れる。  
 ○指定管理等に向けて太宰府館の運営方法を検討する。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○コロナ減観光ルートの設定、九州観光促進コンソーシアムの設立及び海外向けオンラインツアーの実施、ホテルカルティアの2店目(古香庵)、3店目(梅花)のオープン、まち歩き事業等、滞留型観光に資する取り組みを実施した。また、初詣、行楽シーズンの渋滞対策として、臨時駐車場・仮設トイレの設置、交通誘導を実施するとともに、観光インフラとしてフリーWi-Fiスポットとして坂本八幡宮と客館跡の2カ所を整備した。  
 ○観光施策の基本指針となる観光推進基本計画について、新元号「令和」及び新型コロナウイルス感染症等による社会情勢や環境の変化の影響を踏まえた追加変更を策定した。  
 ○太宰府館の適正な管理運営及びイベント等の情報発信を行った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                      | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1    | R2   | R2     |
|------|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|--------|
|      |                      | 基準値    | 実績     | 実績     | 実績     | 実績     | 実績    | 実績   | 目標値    |
| 成果指標 | 施策市民満足度              | 3.18   | 3.16   | 3.17   | 2.83   | 3.06   | 3.02  | 3.46 | 3.50   |
|      | 指標1 観光客入込み数(万人)      | 820    | 894    | 967    | 1,093  | 991    | 818   | 233  | 900    |
|      | 指標2 観光客平均滞在時間(時間)    | 2.8    | -      | 3.6    | -      | -      | 2.4   | -    | 3.5    |
|      | 指標3 「太宰府古都の光」来場者数(人) | 30,000 | 15,000 | 30,000 | 28,000 | 28,000 | 9,000 | -    | 35,000 |
|      | 指標4                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
|      | 指標5                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
|      | 指標6                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
|      | 指標7                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
|      | 指標8                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
|      | 指標9                  |        |        |        |        |        |       |      |        |
| 指標10 |                      |        |        |        |        |        |       |      |        |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
 ○指標1～指標3いずれも、新型コロナウイルス感染症関連(緊急事態宣言等)による海外からの渡航禁止や県をまたぐ移動の自粛要請の影響で目標数値を大きく下回った。また、古都の光を含む各種観光推進事業も中止となり、集客事業も軒並み開催できなかった。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |            | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29     | H30     | R1     | R2     | R3 |
|---------------|------------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|----|
| 事務事業名         |            | 所管課     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算      | 決算      | 決算     | 決算     | 予算 |
| 1             | 観光宣伝事業     | 観光推進課   | 13,944 | 8,697  | 11,380 | 7,659  | 6,495   | 6,073   | 2,825  | 6,184  |    |
| 2             | 太宰府館管理運営事業 | 観光推進課   | 31,909 | 30,894 | 32,620 | 34,995 | 42,269  | 34,643  | 36,936 | 42,501 |    |
| 3             | 観光施設整備事業   | 観光推進課   | 28,168 | 26,388 | 29,602 | 32,142 | 35,741  | 51,536  | 27,497 | 31,356 |    |
| 4             | 観光事業推進事業   | 観光推進課   | 10,223 | 9,995  | 19,242 | 20,706 | 19,305  | 27,426  | 9,296  | 14,345 |    |
| 5             |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 6             |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 7             |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 8             |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 9             |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 10            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 11            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 12            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 13            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 14            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 15            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 16            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 17            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 18            |            |         |        |        |        |        |         |         |        |        |    |
| 小計(一般会計)      |            |         | 84,244 | 75,974 | 92,844 | 95,502 | 103,810 | 119,678 | 76,554 | 94,386 |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |            |         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0       | 0       | 0      | 0      |    |
| 合計            |            |         | 84,244 | 75,974 | 92,844 | 95,502 | 103,810 | 119,678 | 76,554 | 94,386 |    |

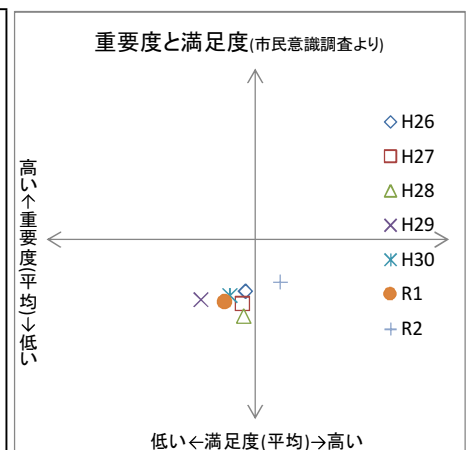
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○令和2年度については、コロナ禍において事業の中止やインバウンド客の対応等に関する業務が無くなり予算の執行残が多く出た。3年度については、元年度並みの事業計画を立てているが、いまだコロナ禍が継続し、事業の実施の有無が不透明な状況である。

今後の展開

(1) 今後の方針

○観光推進基本計画及び観光推進基本計画の追加変更に沿った観光施策の実施。  
withコロナ、afterコロナを見越した施策や、対応等を計画。  
○太宰府観光協会との密な連携による観光推進と法人化に向けた支援。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                       |       |               |
|---------------|-----------------------|-------|---------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度                 |       |               |
| 施策名           | 30 国際交流・友好都市交流の推進     |       |               |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                   | 観光経済部 |               |
| 目標            | 6 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり | 所属部長名 | 東谷 正文 内線(480) |

## 施策概要

### (1) 方針

○国際交流関係事業については、多文化共生社会の実現のため、太宰府市国際交流協会と連携し、市民主体の国際交流を推進するとともに、在住外国人や留学生の支援に努める。また、姉妹都市大韓民国扶餘郡との交流事業に継続して取り組む。  
○友好都市関係事業については、友好都市である奈良市・多賀城市・中津市との間での友好交流事業の推進及び本市の宣伝活動の充実を図る。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○太宰府市国際交流協会と連携し、市民参加の国際交流事業、日本語教室、在住外国人や留学生への支援事業等を実施した。  
○国際交流協会の体制強化を図るため、協会事務局専任の市職員を派遣し、自主的な運営への移行支援等を行った。  
○国際交流員を配置し、小学校における国際理解講座や姉妹校交流の支援、市広報紙等を通じた韓国文化の紹介のほか、国際交流協会の運営補助を行った。  
○「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」は、令和元年度に在住外国人から集めた意見をもとに内容を充実・更新させるとともに、多言語版(英語・中国語・韓国語・ベトナム語)に加え、新たにやさしい日本語版を作成した。  
○姉妹・友好都市を紹介するためのパネル展等、各種広報活動を実施した。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                                | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |                                | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                        | 3.46 | 3.40 | 3.27 | 3.01 | 3.18 | 3.27 | 3.49 | 3.75 |
|                 | 指標1 市内在住外国人や留学生と交流している市民の割合(%) | 7.0  | 5.6  | 6.4  | 6.2  | 8.2  | 8.0  | 6.5  | 10.0 |
|                 | 指標2 姉妹都市・友好都市を認知している市民の割合(%)   | 53.8 | 51.5 | 51.2 | 48.9 | 46.3 | 48.1 | 45.0 | 60.0 |
|                 | 指標3                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標4                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標5                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標6                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                            |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |                                |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度については前年度より増加している。  
○指標1は1.5ポイントの減。コロナ禍で市民の外出自体が減ったことや、様々なイベントが中止になったことが影響したと考えられる。目標数値には達しておらず、コロナ禍の中でもオンライン等を活用しながら、今後の事業も幅広い市民を対象として開催する必要がある。  
○指標2は3.1ポイントの減。4都市とも認知率が下がっている。これは、姉妹・友好都市をPRしていた市民政庁まつり等が中止となったことが影響したと考えられる。来年度の扶餘郡との姉妹都市締結10周年および奈良市との友好都市締結20周年に向けて、認知度向上のため、広報紙での紹介など継続的に姉妹・友好都市を周知する取り組みが必要である。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

(単位:千円)

| 事務事業名         |          | 所管課    | H26<br>決算 | H27<br>決算 | H28<br>決算 | H29<br>決算 | H30<br>決算 | R1<br>決算 | R2<br>決算 | R3<br>予算 |
|---------------|----------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|
| 1             | 国際交流関係事業 | 国際・交流課 | 8,399     | 9,064     | 9,467     | 12,725    | 9,284     | 21,475   | 7,929    | 7,478    |
| 2             | 友好都市関係事業 | 国際・交流課 | 2,266     | 3,012     | 673       | 700       | 847       | 765      | 11       | 756      |
| 3             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 4             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 5             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 6             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 7             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 8             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 9             |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 10            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 11            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 12            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 13            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 14            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 15            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 16            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 17            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 18            |          |        |           |           |           |           |           |          |          |          |
| 小計(一般会計)      |          |        | 10,665    | 12,076    | 10,140    | 13,425    | 10,131    | 22,240   | 7,940    | 8,234    |
| 小計(特別会計・企業会計) |          |        | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0        | 0        | 0        |
| 合計            |          |        | 10,665    | 12,076    | 10,140    | 13,425    | 10,131    | 22,240   | 7,940    | 8,234    |

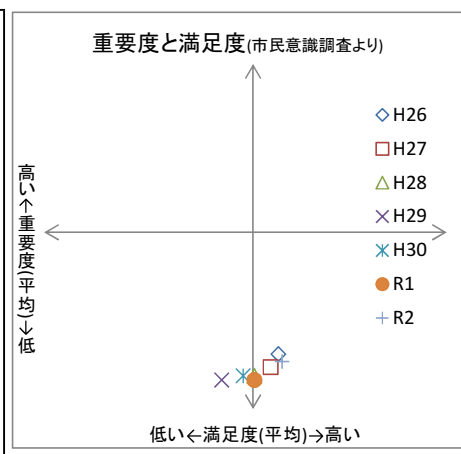
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○国際交流関係事業は、令和2年度はコロナ禍で姉妹都市扶餘郡への訪韓ができず、令和3年度も同様に訪韓は難しいと見込まれたため、例年より減額となっている。また、令和2年度はコロナ禍で太宰府市国際交流協会の事業が一部実施できなかったため、協会への補助金に減額が生じており、令和3年度は国際交流員の任用内容を変更したため、人件費等が減額となっている。  
 ○友好都市関係事業は、令和2年度はコロナ禍により例年参加している各都市のイベントが中止となったことから大きく減額となっている。令和3年度予算は国内の往来が可能となる想定で計上したが、今年度も相互参加していたイベントが中止になり決算時には大きく減額となる見込みである。

**今後の展開**

(1) 今後の方針

○国際交流および在住外国人支援等については、コロナ禍による制約があるが、具体的な取組を着実に進めながら、市と国際交流協会の事業の仕分けと連携、同協会の更なる自主的な運営の実現、民間による草の根交流の活性化等の課題を整理していく必要がある。  
 ○姉妹都市・友好都市交流については、コロナ禍による制約がある中でも、あらゆる手法と機会を通じて相互に周知を図り、民間交流を推進する必要がある。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                     |
|---------------|---------------------|
| 評価対象年度        | 令和2年度               |
| 施策名           | 31 市民参画の推進          |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部 総務部             |
| 目標            | 7 市民と共に考え共に創るまちづくり  |
|               | 所属部長名 山浦 剛志 内線(546) |

## 施策概要

### (1) 方針

○自治基本条例については、市民、議会、行政等が条例の趣旨を理解し市民参画を進めていけるよう普及促進に努めていくと共に、制定から4年目を迎える令和2年度に見直しについて検討を行う。  
 ○「地域コミュニティ推進事業」については、コミュニティの推進体制と補助制度の充実に継続して取り組む。また、教育部や福祉部では中学校区を圏域とした体制にしているが、現在小学校区で設置している校区自治協議会との関係を整理すると共に、コミュニティセンターの必要性を含む整備方針を検討していく。  
 ○「ボランティア関係事業」については、様々な分野におけるNPOやボランティアの活動の支援、育成を図るとともに、継続して連携、交流を促進するよう取り組んでいく。  
 ○「市民政庁まつり関係事業」については、安全と周辺住民への配慮を念頭に、太宰府らしさを生かした市民のためのまつりを作り上げることを目指し、実行委員会で議論を重ねていく。また、警備費や設営費の増額に対する収入増、支出削減を図る必要がある。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○自治基本条例審議会を開催し、条例の見直しに関する検討を行った。  
 ○「地域コミュニティ推進事業」については、地域運営支援等の補助金を各校区自治協議会並びに各自治会に交付するとともに、地域の活動に協働して取り組んだ。  
 ○「ボランティア関係事業」については、NPO・ボランティア支援センターの運営業務を(特非)太宰府ボランティアネットワークに委託。ボランティアセンターとしての相談業務、ホームページや情報誌等による情報の収集・発信、コーディネーターの養成等の講座の開催を実施した。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した講座も多かった。また、ボランティア団体も活動がしにくい状況が続いたため、相談件数も大幅に減少した。その他、情報を共有化するための会議や、スタッフのスキルアップのための研修参加にも取り組み、機能強化を図っている。  
 ○「市民政庁まつり関係事業」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |                             | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                             | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                     | 3.23 | 3.17 | 3.09 | 2.88 | 3.07 | 3.33 | 3.40 | 3.50 |
|      | 指標1 自治基本条例の制定               | 未制定  | 未制定  | 制定   | 制定   | 制定   | 制定   | 制定   | 制定   |
|      | 指標2 参加団体数                   | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 5    |
|      | 指標3 NPO・ボランティア支援センター相談・支援件数 | 506  | 424  | 735  | 498  | 968  | 1160 | 620  | 800  |
|      | 指標4 リーダー(コーディネーター)養成講座実施数   | 5    | 5    | 4    | 4    | 5    | 4    | 3    | 20   |
|      | 指標5 大学と協力・連携した事業数(件)        | 34   | 41   | 48   | 45   | 48   | 49   | 32   | 50   |
|      | 指標6 サポーター制度参加大学(校)          | 1    | 1    | 1    | 1    | 2    | 2    | 1    | 5    |
|      | 指標7                         |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標8  |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○「施策市民満足度」については、増加傾向にある。一方で、市民参画に対する重要度が平均以下であり、自治会などの地域活動への関心の低さが表れていると考えられる。市民が主体となるまちづくりを推進していくために、地域活動の重要性などをより一層市民に理解してもらう取り組みが必要である。  
 ○「参加団体数」については、自治会だけでなく、協働のまちづくりの一員として学校、企業のほか市内各種団体の参加が重要と考える。多様な団体が構成する組織作りには十分な論議を要すことから、令和2年度を目標に、生活支援体制整備事業における協議体の動向を見ながら団体数の増加に向け協議をしていく。  
 ○「NPO・ボランティア支援センター相談・支援件数」については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け大幅に減少した。  
 ○「リーダー(コーディネーター)養成講座実施数」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった講座があり、減少している。一方で、市民の福祉や防災をはじめとするボランティア活動への関心の高まりにより、コーディネーターの養成が望まれており、センターの役割としてコーディネーター育成のための講座を拡充していく体制を整備しながら取り組んでいく。  
 ○「大学と協力・連携した事業数」については、地域課題がより複雑化を増す中で、高等教育機関と行政が連携して地域課題に取り組んでいく期待が以前にもまして高まったことから、平成27年度に文化・教育・学術の分野で相互に協力する連携協力に関する協定を「太宰府キャンパスネットワーク会議」加盟の各大学・短期大学と個別に締結。協定締結により、更に連携が高まり、件数が増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け大幅に減少した。  
 ○「サポーター制度参加大学」については、今後もより多くの大学に小・中学校の支援について、理解いただき、参加してもらうよう推進していく必要がある。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|                |           | (単位:千円) |        | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2 | R3 |
|----------------|-----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|----|
| 事務事業名          | 所管課       | 決算      | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算     | 決算 | 予算 |
| 1 地域コミュニティ推進事業 | 地域コミュニティ課 | 78,970  | 76,216 | 76,907 | 73,706 | 74,230 | 74,158 | 74,655 | 76,441 |    |    |
| 2 ボランティア関係事業   | 地域コミュニティ課 | 4,374   | 4,515  | 4,599  | 4,555  | 4,539  | 4,947  | 4,592  | 4,868  |    |    |
| 3 市民政庁まつり関係事業  | 地域コミュニティ課 | 5,000   | 5,000  | 5,000  | 0      | 4,000  | 4,000  | 0      | 4,000  |    |    |
| 4              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 5              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 6              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 7              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 8              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 9              |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 10             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 11             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 12             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 13             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 14             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 15             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 16             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 17             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 18             |           |         |        |        |        |        |        |        |        |    |    |
| 小計(一般会計)       |           | 88,344  | 85,731 | 86,506 | 78,261 | 82,769 | 83,105 | 79,247 | 85,309 |    |    |
| 小計(特別会計・企業会計)  |           | 0       | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |    |    |
| 合計             |           | 88,344  | 85,731 | 86,506 | 78,261 | 82,769 | 83,105 | 79,247 | 85,309 |    |    |

(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○「地域コミュニティ推進事業」については、市民活動災害保障保険料に関して、令和2年度は前年度の事故件数が少なかったことや入札導入の効果もあり保険料を抑えることができたが、令和3年度予算では事故件数増による増額の可能性を見越した予算措置を行った。併せて南小開放教室管理委託料について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための施設休館の影響もあり、人件費が減少したことから29万8千円の戻入が生じた。また、令和3年度は一般コミュニティ助成事業の対象団体が2団体となったため、予算額が増加している。

○「ボランティア関係事業」については、ボランティア支援センターで使用するパソコンの老朽化による買い替え費用を計上したことで増額となった。

今後の展開

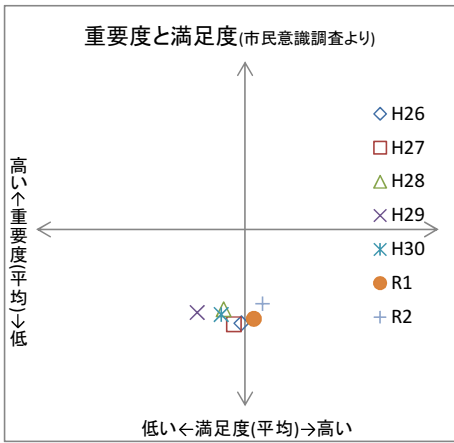
(1) 今後の方針

○自治基本条例については、自治基本条例審議会による条例の見直しの検討結果を参考に、運用の改善を図る。

○「地域コミュニティ推進事業」については、コミュニティの推進体制と補助制度の充実に継続して取り組む。また、教育部や福祉部では中学校区を圏域とした体制にしているが、現在小学校区で設置している校区自治協議会との関係を整理すると共に、コミュニティセンターの必要性を含む整備方針を検討していく。

○「ボランティア関係事業」については、様々な分野におけるNPOやボランティアの活動の支援、育成を図るとともに、継続して連携、交流を促進するよう取り組んでいく。

○「市民政庁まつり関係事業」については、安全と周辺住民への配慮を念頭に、太宰府らしさを生かした市民のためのまつりを作り上げることを目指し、実行委員会で議論を重ねていく。また、警備費や設営費の増額に対する収入増、支出削減を図る必要がある。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|               |                    |       |       |         |
|---------------|--------------------|-------|-------|---------|
| 評価対象年度        | 令和2年度              |       |       |         |
| 施策名           | 32 情報の共有化と活用       |       |       |         |
| 第五次総合計画後期基本計画 | 所属部                | 総務部   |       |         |
| 目標            | 7 市民と共に考え共に創るまちづくり | 所属部長名 | 山浦 剛志 | 内線(538) |

## 施策概要

(1) 方針

○情報セキュリティに関する職員研修の継続の実施など人的セキュリティ対策に加え、セキュリティ事故を未然に防ぐために技術的セキュリティ対策及び物理的セキュリティ対策を組織的に講じていく。  
 ○各業務システムの安定稼働のために、情報機器等の最適化と運用管理を行う。  
 ○市民の知る権利を尊重し、開かれた市政の一層の推進に寄与することを目的に情報公開制度・個人情報保護制度の適切な運用を行う。  
 ○多様な媒体を活用し、積極的、適宜に情報発信に努め、また、様々な機会を通じて市民ニーズの把握に努める。  
 ○「市長と語る会」については、計画的に継続実施していく。

(2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○全職員向けe-ラーニング情報セキュリティ研修について、全員受講を達成し、職員の意識啓発に努めた。セキュリティ強化への方策を検討し、技術的セキュリティ対策を講じることができた。  
 ○市が保有する情報の提供を積極的に行うとともに、個人情報保護に配慮した情報公開に努めた。  
 ○定期的に広報紙を発行し、わかりやすく見やすい紙面づくりに努めた。特に新型コロナウイルス関連の情報発信については、迅速かつ正確な情報発信に注力した。  
 ○市民意見箱を市内公共施設4カ所に設置し、市民ニーズの把握に努めた。特に、新型コロナウイルス関連の問い合わせについては、関係課との迅速な情報共有、回答に努めた。  
 ○平成30年度から「市長と語る会」を開始。令和2年度はコロナ禍の中、状況を確認しながら自治会と協議を行い、開催可能な時期に、2自治会において開催し、市政情報の発信と住民ニーズの把握に努めた。  
 ○令和2年11月から公式LINEの運用を開始し、情報発信ツールの更なる充実を図った。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

| (1) 施策成果指標の達成状況 |                                   | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|-----------------|-----------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |                                   | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標            | 施策市民満足度                           | 2.97 | 2.82 | 2.90 | 2.53 | 3.03 | 3.14 | 3.24 | 3.25 |
|                 | 指標1 市民と行政の情報共有がなされていると感じる市民の割合(%) | 29.1 | 32.2 | 31.0 | 22.4 | 27.1 | 30.9 | 31.6 | 50.0 |
|                 | 指標2 情報セキュリティ事故件数                  | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0    | 1    | 0    |
|                 | 指標3 効果的に行政運営が行われていると感じる市民の割合(%)   | 46.1 | 47.6 | 49.0 | 26.1 | 45.1 | 51.7 | 55.0 | 70.0 |
|                 | 指標4 広報だざいふを読んでいる市民の割合(%)          | 82.0 | 78.3 | 82.4 | 76.7 | 77.4 | 80.0 | 72.0 | 90.0 |
|                 | 指標5 市公式ホームページを見ている市民の割合(%)        | 27.8 | 25.9 | 28.6 | 27.2 | 28.0 | 31.4 | 29.8 | 50.0 |
|                 | 指標6                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標7                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標8                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
|                 | 指標9                               |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10            |                                   |      |      |      |      |      |      |      |      |

(2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度及び指標1・指標3が前年度から回復したが、目標には届いていない。これは、市からの積極的な情報提供が市民が満足するような「情報共有」に至っていないことによるものと思われるため、更なる情報の共有化を図らなければならない。  
 ○指標4、指標5は実績値がやや減少している。今後ともよりわかりやすい広報紙やホームページの作成を心がけ、積極的な情報発信に努めなければならない。

(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |                   | (単位:千円) |         | H26     | H27     | H28     | H29     | H30     | R1      | R2 | R3 |
|---------------|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|----|
| 事務事業名         | 所管課               | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算      | 決算 | 予算 |
| 1             | 情報公開制度・個人情報保護運営事業 | 199     | 260     | 201     | 182     | 220     | 259     | 391     | 386     |    |    |
| 2             | 文書管理事業            | 24,486  | 21,032  | 23,815  | 30,940  | 27,217  | 30,115  | 31,035  | 30,665  |    |    |
| 3             | ICT推進事業           | 207,698 | 206,880 | 271,568 | 264,596 | 213,395 | 254,606 | 272,223 | 333,275 |    |    |
| 4             | 広聴広報事業            | 1,643   | 2,858   | 14,467  | 3,314   | 3,296   | 3,368   | 3,358   | 29,582  |    |    |
| 5             | 市政だより事業           | 8,879   | 8,352   | 8,634   | 8,374   | 9,172   | 9,146   | 8,961   | 13,375  |    |    |
| 6             | 市長と語る会            |         |         |         |         | 13      | 19      | 0       | 172     |    |    |
| 7             |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 8             |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 9             |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 10            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 11            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 12            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 13            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 14            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 15            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 16            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 17            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 18            |                   |         |         |         |         |         |         |         |         |    |    |
| 小計(一般会計)      |                   | 242,905 | 239,382 | 318,685 | 307,406 | 253,313 | 297,513 | 315,968 | 407,455 |    |    |
| 小計(特別会計・企業会計) |                   | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |    |    |
| 合計            |                   | 242,905 | 239,382 | 318,685 | 307,406 | 253,313 | 297,513 | 315,968 | 407,455 |    |    |

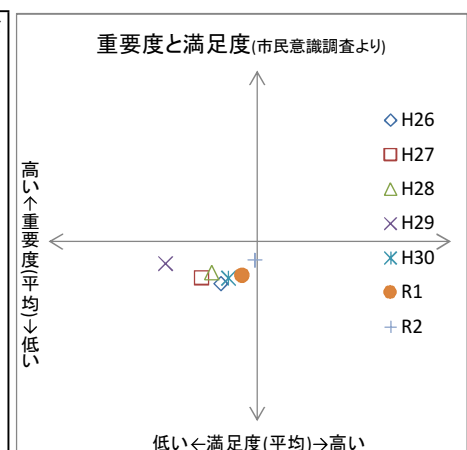
(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○文書管理事業は令和2年度において、コロナ対策事業により一時的に郵送物が増加したことによる。  
 ○令和3年度のICT推進事業は基幹系業務システム、シンクライアント、GISの契約期間終了に伴う更改が重なったことにより、構築費が増加している。  
 ○広聴広報事業については、令和3年度がホームページの更新年度にあたり、リニューアルを行う必要があることから、初年度の開発経費を計上したことにより大幅増となっている。  
 ○市政だより事業については、印刷契約更新時期であることや、情報発信の更なる充実を図るため令和3年度予算は増額となっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○情報セキュリティに関する職員研修の継続的实施など人的セキュリティ対策に加え、セキュリティ事故を未然に防ぐために技術的セキュリティ対策及び物理的セキュリティ対策を組織的に講じていく。  
 ○自治体DXを進めながら、各業務システムの安定稼働のために、情報機器等の最適化と運用管理を行う。  
 ○市民の知る権利を尊重し、開かれた市政の一層の推進に寄与することを目的に情報公開制度・個人情報保護制度の適切な運用を行う。  
 ○多様な媒体を活用し、適宜、積極的に情報発信に努め、また、様々な機会を通じて市民ニーズの把握に努める。  
 ○「市長と語る会」については、新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、自治会との連絡調整を行いながら、引き続き実施に向けた検討を行う。



# 令和3年度 太宰府市施策評価シート

|                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 評価対象年度                | 令和2年度               |
| 施策名                   | 33 市民のための行政運営       |
| 第五次総合計画後期基本計画         | 所属部 総務部             |
| 目標 7 市民と共に考え共に創るまちづくり | 所属部長名 山浦 剛志 内線(546) |

## 施策概要

### (1) 方針

○市税の賦課・徴収については、今後とも適正に実施し、税収増を図る。  
 ○公共施設については、財政負担の軽減及び平準化を図るため、配置の適正化や全体面積及びコストの縮減など、再編する公共施設の方針及び官民連携事業の積極的な推進を図る。  
 ○人材育成基本方針の見直しを行い、職員の資質向上に努め、市民サービスの向上を図る。  
 ○今後の公共施設整備のため、公共施設整備基金の積立を行っていく。

### (2) 令和2年度の主な事務事業・取り組み

○公共施設の老朽化や少子高齢化による社会情勢の変化等の課題に対応し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的計画として策定した太宰府市公共施設等総合管理計画に基づき、学校施設の長寿命化計画及びスポーツ施設等の個別施設計画策定に着手した。  
 ○新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ市税の公平公正かつ適正な賦課・徴収を実施し、自主財源の確保に努めた。  
 ○人材育成の視点により、人事評価制度を実施しており、評価者と被評価者双方の研修を行い、評価の適正化に努めた。

## 現状把握

※R2目標値については、第五次総合計画後期基本計画の目標値を記載

### (1) 施策成果指標の達成状況

|      |  | H26  | H27  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R2   |
|------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |  | 基準値  | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 実績   | 目標値  |
| 成果指標 | 施策市民満足度                                | 2.44 | 2.47 | 2.50 | 1.89 | 2.68 | 2.76 | 2.79 | 3.00 |
|      | 指標1 効果的に行政運営が行われていると感じる市民の割合(%)        | 46.1 | 47.6 | 49.0 | 26.1 | 45.1 | 51.7 | 55.0 | 70.0 |
|      | 指標2 職員の対応や行動などの仕事に対する取組に満足している市民の割合(%) | 61.5 | 62.7 | 63.3 | 57.4 | 77.4 | 75.4 | 80.2 | 80.0 |
|      | 指標3 将来負担比率                             | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    |
|      | 指標4                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標5                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標6                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標7                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標8                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
|      | 指標9                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 指標10 |  |      |      |      |      |      |      |      |      |

### (2) 成果指標の増減維持分析

○施策市民満足度及び指標1・指標2、全ての指標が昨年度より上昇した。



(3) 構成事務事業

※R3予算は6月補正時点

|               |              | (単位:千円) |           | H26       | H27       | H28       | H29       | H30       | R1        | R2        | R3        |
|---------------|--------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 事務事業名         |              | 所管課     | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 決算        | 予算        |
| 1             | 広域行政推進事業     | 経営企画課   | 101       | 101       | 101       | 99        | 86        | 86        | 86        | 86        | 86        |
| 2             | まちぐるみ整備班関係事業 | 経営企画課   |           |           |           | 2,373     | 2,628     | 2,660     | 2,787     | 2,847     | 2,847     |
| 3             | 人材育成事業       | 総務課     | 2,344     | 2,006     | 2,884     | 3,931     | 2,996     | 3,104     | 924       | 6,826     | 6,826     |
| 4             | 徴収事務事業       | 納税課     | 739       | 1,203     | 1,206     | 787       | 1,157     | 723       | 799       | 2,588     | 2,588     |
| 5             | 会計事務事業       | 会計課     | 4,794     | 5,406     | 5,865     | 5,832     | 6,121     | 6,218     | 6,562     | 6,996     | 6,996     |
| 6             | 契約管理事業       | 管財課     | 4,060     | 4,518     | 4,373     | 4,650     | 4,605     | 2,262     | 2,054     | 2,507     | 2,507     |
| 7             | 財政事務事業       | 経営企画課   | 482       | 486       | 492       | 4,984     | 4,696     | 4,426     | 4,411     | 4,504     | 4,504     |
| 8             | 財政調整基金事業     | 経営企画課   | 821,283   | 303,670   | 151,058   | 200,715   | 301,126   | 141,259   | 25,022    | 3,283     | 3,283     |
| 9             | 公債償還元金       | 経営企画課   | 2,238,609 | 2,145,030 | 2,282,189 | 2,375,621 | 2,622,783 | 2,585,985 | 2,472,120 | 2,536,217 | 2,536,217 |
| 10            | 公債償還利子       | 経営企画課   | 226,048   | 211,137   | 186,689   | 160,000   | 140,177   | 115,391   | 91,886    | 93,256    | 93,256    |
| 11            | 一時借入金利子      | 経営企画課   | 276       | 41        | 43        | 1         | 0         | 0         | 0         | 100       | 100       |
| 12            | 公共施設整備関係事業   | 管財課     | 44,771    | 144,347   | 297,212   | 306,118   | 239,165   | 304,494   | 180,712   | 4,365     | 4,365     |
| 13            | 税制審議会等関係事業   | 税務課     | 579       | 246       | 245       | 637       | 218       | 233       | 598       | 525       | 525       |
| 14            | 賦課事務事業       | 税務課     | 78,281    | 56,827    | 86,775    | 62,675    | 52,383    | 85,572    | 77,021    | 66,393    | 66,393    |
| 15            |              |         |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
| 16            |              |         |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
| 17            |              |         |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
| 18            |              |         |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
| 小計(一般会計)      |              |         | 3,422,367 | 2,875,018 | 3,019,132 | 3,128,423 | 3,378,141 | 3,252,413 | 2,864,982 | 2,730,493 | 2,730,493 |
| 小計(特別会計・企業会計) |              |         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |
| 合計            |              |         | 3,422,367 | 2,875,018 | 3,019,132 | 3,128,423 | 3,378,141 | 3,252,413 | 2,864,982 | 2,730,493 | 2,730,493 |

(4) コストの増減維持理由(令和2年度決算と令和3年度予算)

○3人材育成事業は、令和2年度ではコロナウイルスの影響による研修の減少により、決算額が減少、令和3年度では人事評価システム構築委託料を見込み予算額が増加している。  
 ○4徴収事務事業は、令和3年度から口座振替データの伝送業務委託を実施するため、令和2年度決算から増となっている。  
 ○8財政調整基金事業及び12公共施設関係の予算は見込みで計上しており、毎年度9月補正で計上しているため決算額と比べ少なくなっている。  
 ○14賦課事務費は3年に1度の固定資産税評価替えに伴う業務委託料の影響を受け、増減が生じる。令和2年度は航空写真撮影や電算システムの評価替え対応などの業務委託を行った。令和3年度は評価替えを実施した年度となるため、令和2年度の決算額と比べ少なくなっている。

今後の展開

(1) 今後の方針

○市税の賦課・徴収については、新型コロナウイルス感染症等の状況を考慮しつつ今後とも適正に実施し、税収増を図る。  
 ○公共施設については、公共施設等の総合的な適正管理の取組を進めていくとともに、適正配置により財政負担の軽減及び平準化を図るため、再編する公共施設の方針を策定していく。  
 ○人材育成基本方針の見直しを行い、職員の資質向上に努め、市民サービスの向上を図る。  
 ○今後の公共施設整備のため、公共施設整備基金の積立を行っていく。

